ローゼンガーテン・サーガ

13

Rosen Garten Saga

[原作]
富士防人
[作画]
外岡馬骨

ローゼンガーテン・サーガ⑬
210070

13

ローゼンガーテン・サーガ

Rosen Garten Saga

[原作]
富士防人

[作画]
外岡馬骨

ローゼンガーテン・サーガ ほぼ変態だらけの 登場人物紹介

Bチーム

ジークフリート

ネーデルラント王国の王子。暗殺され、魔剣・グラムに魂を移した。英雄だが度し難い処女厨で、魔剣の力で敵の男を女に変えて処女を奪う。

リン

ブリュンヒルデに憧れて薔薇園武闘会に参加する村娘。拾った魔剣に宿ったジークにチ●コを生やされたりしながらも、逞しく戦う。

ディエトリーヒ

ベルンの王子。ジークに並ぶ名剣士だが、超ドM。リンを女王様と崇める。

リュング／ロヴン

ドラゴンの双子姉妹。ジークに奪われた一族の秘宝を取り戻すため、薔薇園武闘会に。自分達の姿に興奮するナルシスト。

Cチーム

ウィーラーフ

ウンフェルス

ベオウルフ

国王兼総大将。「英雄の中の英雄」と人々に慕われるが、フルチン。

Aチーム

ブリュンヒルデ

ファフニール

ハーゲン

ブルグント王国元帥。ジークを殺した元男。溢れる母性の持ち主。

Eチーム

ヴィテゲ

ハイメ

ヒルデブラント

戴冠式を放棄した弟子のディエトリーヒを処刑する気だったが、和解する。

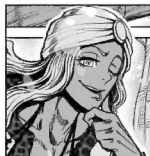
Dチーム

ガウェイン

ケイ

アーサー

アイドルグループ「KRT13」センター。男の子の無限の可能性を信じる。

Gチーム

シンドバッド

アラジン

アリババ

「阿羅火暗那威斗」総長。魔法の絨毯を乗りこなす爆弾使い。女体化中。

Fチーム

ムーラン

リュエテゲール

アッティラ

脅威的な金運を持つフン族大王。未亡人とアイドルに貢ぐのが好き。

ブルグント王家4兄弟

長兄 グンテル

ブルグントの国王。寝取られ好き。

次兄 ゲールノート

大蔵大臣。9時5時だけやる気を出す。

長姉 クリームヒルト

ジークの妻。リンと瓜二つ…？

末弟 ギーゼルヘア

二回戦の審判。ジークも一目置く存在。

Hチーム

オロチ

土蜘蛛

十三代目ヤマトタケル

東洋にある大和国の若頭。挨拶がわりに首を刈る、危険な蛮族。

CONTENTS

Episode77 最期―Alter Soldat―

ローゼンガーテン・サーガ　ほぼ変態だらけの登場人物紹介

Bチーム

ジークフリート

ネーデルラント王国の王子。暗殺され、魔剣・グラムに魂を移した。英雄だが度し難い処女厨で、魔剣の力で敵の男を女に変えて処女を奪う。

リン

ブリュンヒルデに憧れて薔薇園武闘会に参加する村娘。拾った魔剣に宿ったジークにチ●コを生やされたりしながらも、逞しく戦う。

ディエトリーヒ

ベルンの王子。ジークに並ぶ名剣士だが、超ドM。リンを女王様と崇める。

リュング　ロヴン

ドラゴンの双子姉妹。ジークに奪われた一族の秘宝を取り戻すため、薔薇園武闘会に。自分達の姿に興奮するナルシスト。

Cチーム

ウィーラーフ

ウンフェルス

ベオウルフ

国王兼総大将。「英雄の中の英雄」と人々に慕われるが、フルチン。

Aチーム

ブリュンヒルデ

ファフニール

ハーゲン

ブルグント王国元帥。ジークを殺した元男。溢れる母性の持ち主。

Dチーム

ガウェイン

ケイ

アーサー

アイドルグループ「KRT13」センター。男の子の無限の可能性を信じる。

Eチーム

ヴィテゲ

ハイメ

ヒルデブラント

戴冠式を放棄した弟子のディエトリーヒを処刑する気だったが、和解する。

Fチーム

ムーラン

リュエデゲール

アッティラ

脅威的な金運を持つフン族大王。未亡人とアイドルに貢ぐのが好き。

Gチーム

シンドバッド

アラジン

アリババ

「阿羅火暗那威斗（アラビアンナイト）」総長。魔法の絨毯を乗りこなす爆弾使い。女体化中。

Hチーム

オロチ

土蜘蛛

十三代目ヤマトタケル

東洋にある大和国（やまとくに）の若頭。挨拶がわりに首を刈る、危険な蛮族。

ブルグント王家4兄弟

グンテル（長兄）
ブルグントの国王。寝取られ好き。

ゲールノート（次兄）
大蔵大臣。9時5時だけやる気を出す。

クリームヒルト（長姉（第三子））
ジークの妻。リンと瓜二つ…？

ギーゼルヘア（末弟）
二回戦の審判。ジークも一目置く存在。

Episode77『最期 ～Alter Soldat～』(前編)

喧嘩は…

まだまだ
これからだぜ!!

ぬう…!

この力は…

アイツのナノマシン…俺より回復力高くねぇか…？

どうやら修行中にガウェインの細胞を取り込んだようだね

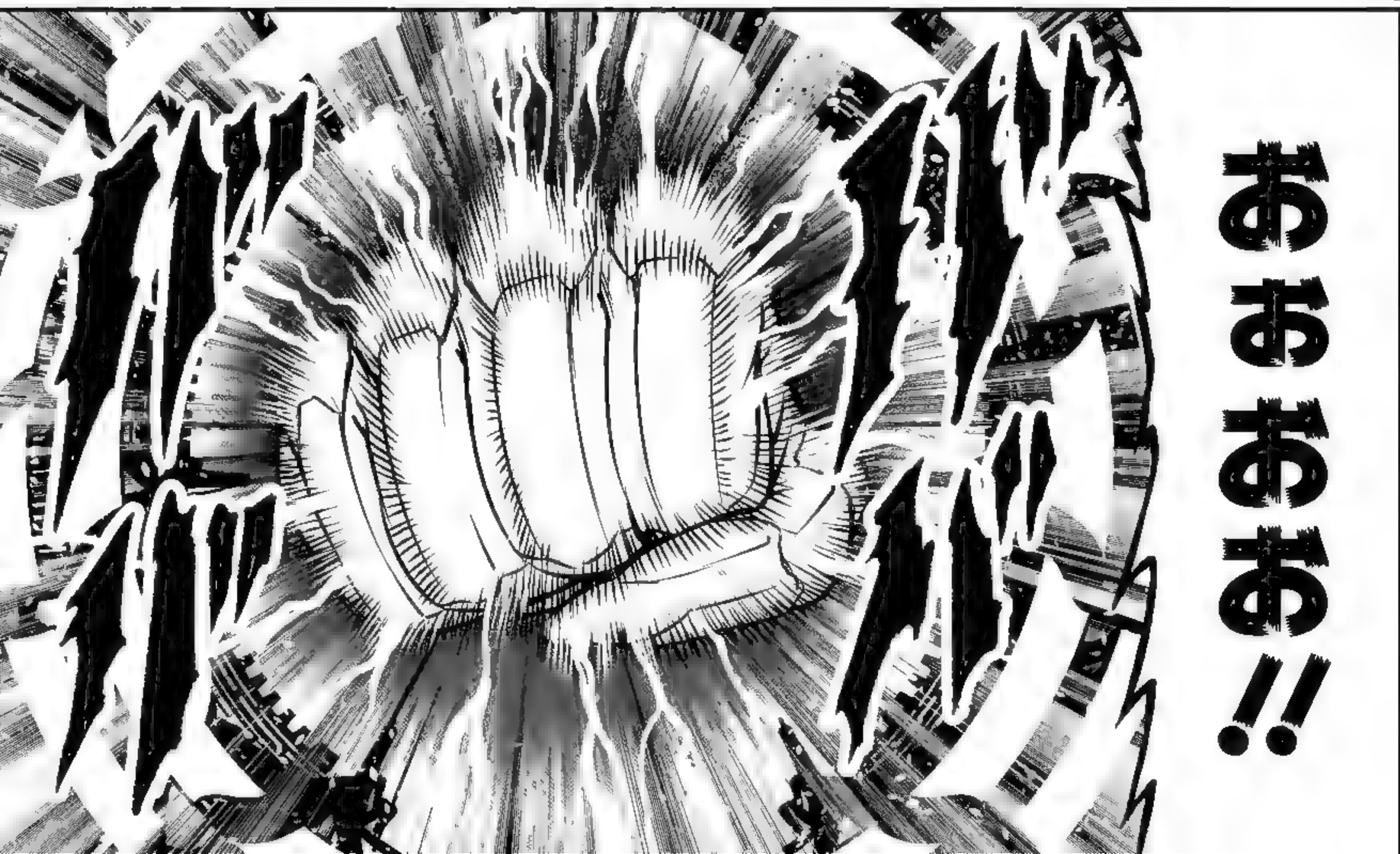
ちょい失礼

プチッ

あいたっ

けどアラジンは神の祝福を受けてない…

再生と痛みに精神がやられても不思議じゃないのに…

大したもんだよ…

おおおお!!

ガガガガガガ

アンタを倒して俺は総長とヤりまくるんだよ！

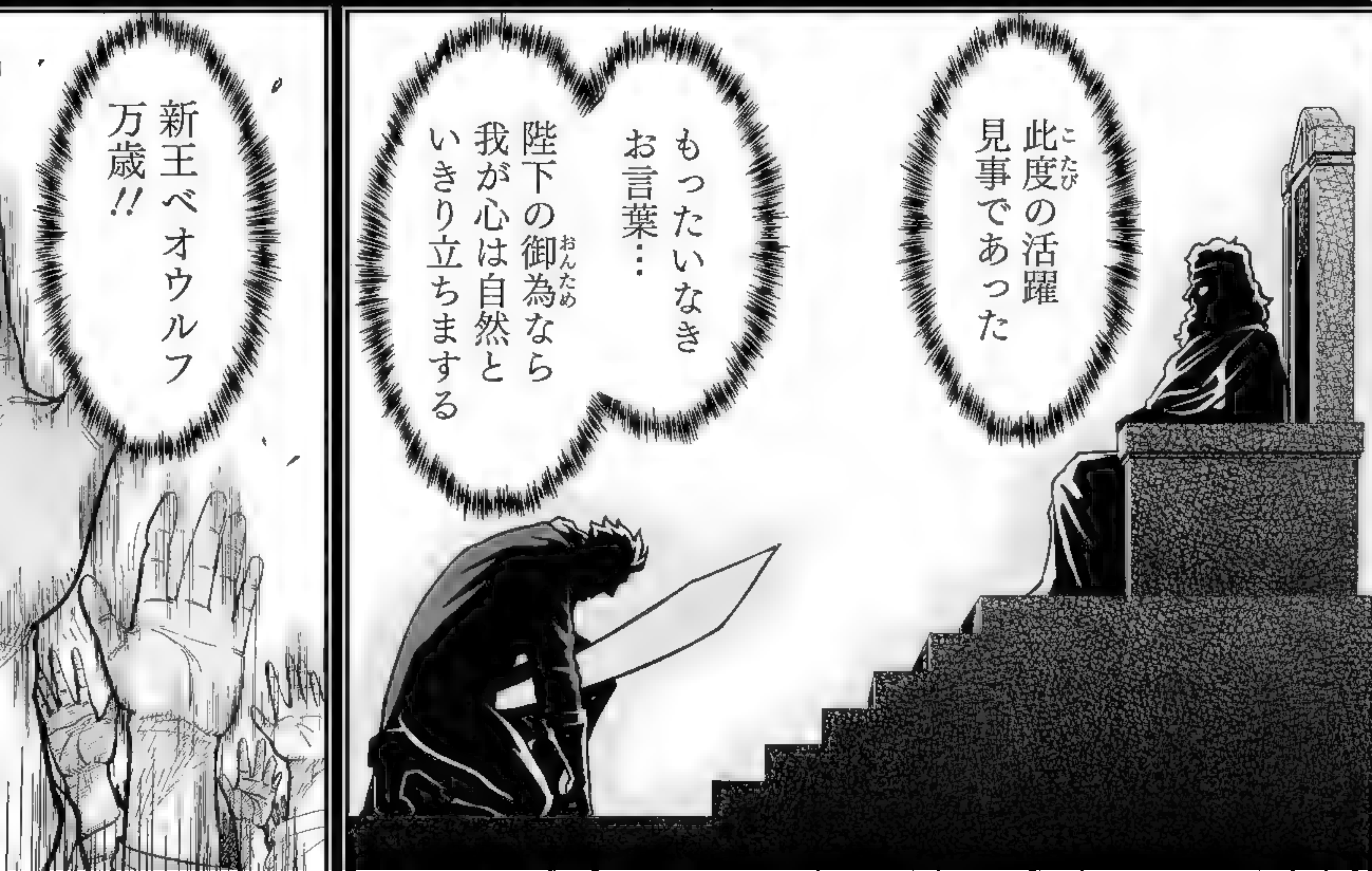
アンタはどうだ!?
なんのために勃起している!!
愚問!!

最強への頂へと
至らんがため!!

ザク…
へっ…
ヨロ…
なんだよ…
誰かとやりてぇんじゃねぇのか…
だったら
アンタの
心は——
ズ…

勃起してねぇんじゃねぇか？

……

我が騎士ベオウルフよ…

此度の活躍見事であった

もったいなきお言葉…陛下の御為なら我が心は自然といきり立ちまする

新王ベオウルフ万歳!!

新王ベオウルフ万歳!!

新王ベオウルフ万歳!!

ワァァァ…

今ここに我が民に誓う!!

我が剣は我が民のために振るうと!!

そう…我輩は…

王のため…民のため…国のため…

心をいきり立たせ強さを求めてきた

だがいつからか心に隙間が生まれ

それを埋めるように勃起（戦い）を求め続けた

その隙間は
いくら戦っても
埋まらず

ますます広がって
いくばかり——

それ(隙間)が「老い(不能)」への
恐怖と気付いた時には

我輩は勃起(戦い)のために
戦っているだけの

みすぼらしい老兵に
なり果てていた——

ガシィッ

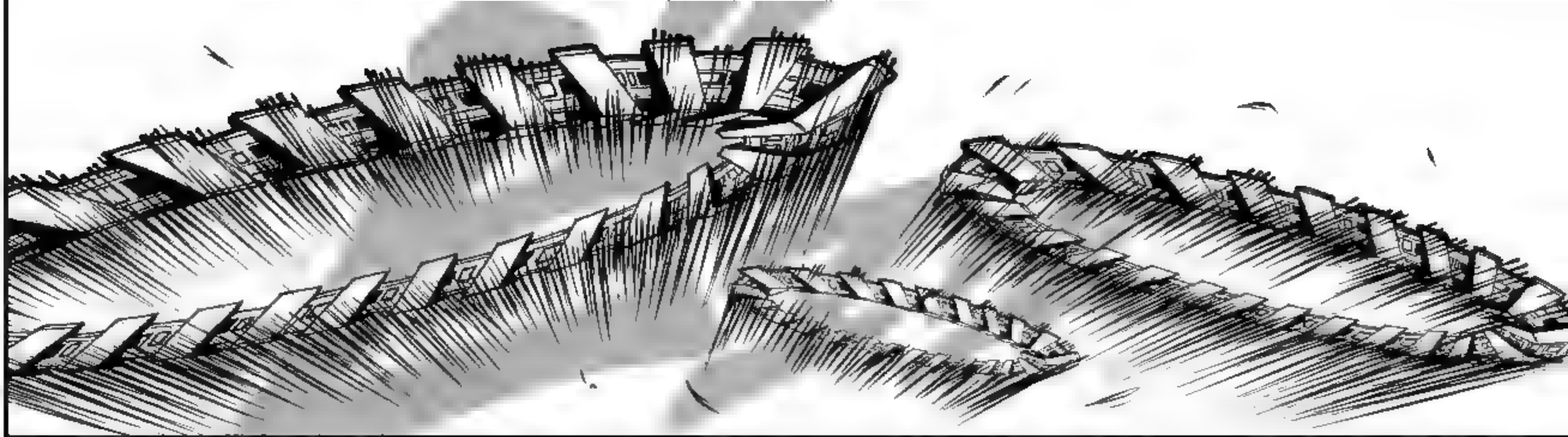
今です 総長!!
この隙に——
ガッ
貴殿の
言う通りだな…
オラ。。

ザザッ

がっ……!!

老兵が未練がましく
勃起にしがみ
ついているから
こうなるのだ

勃起は本来
若者たちのもの…

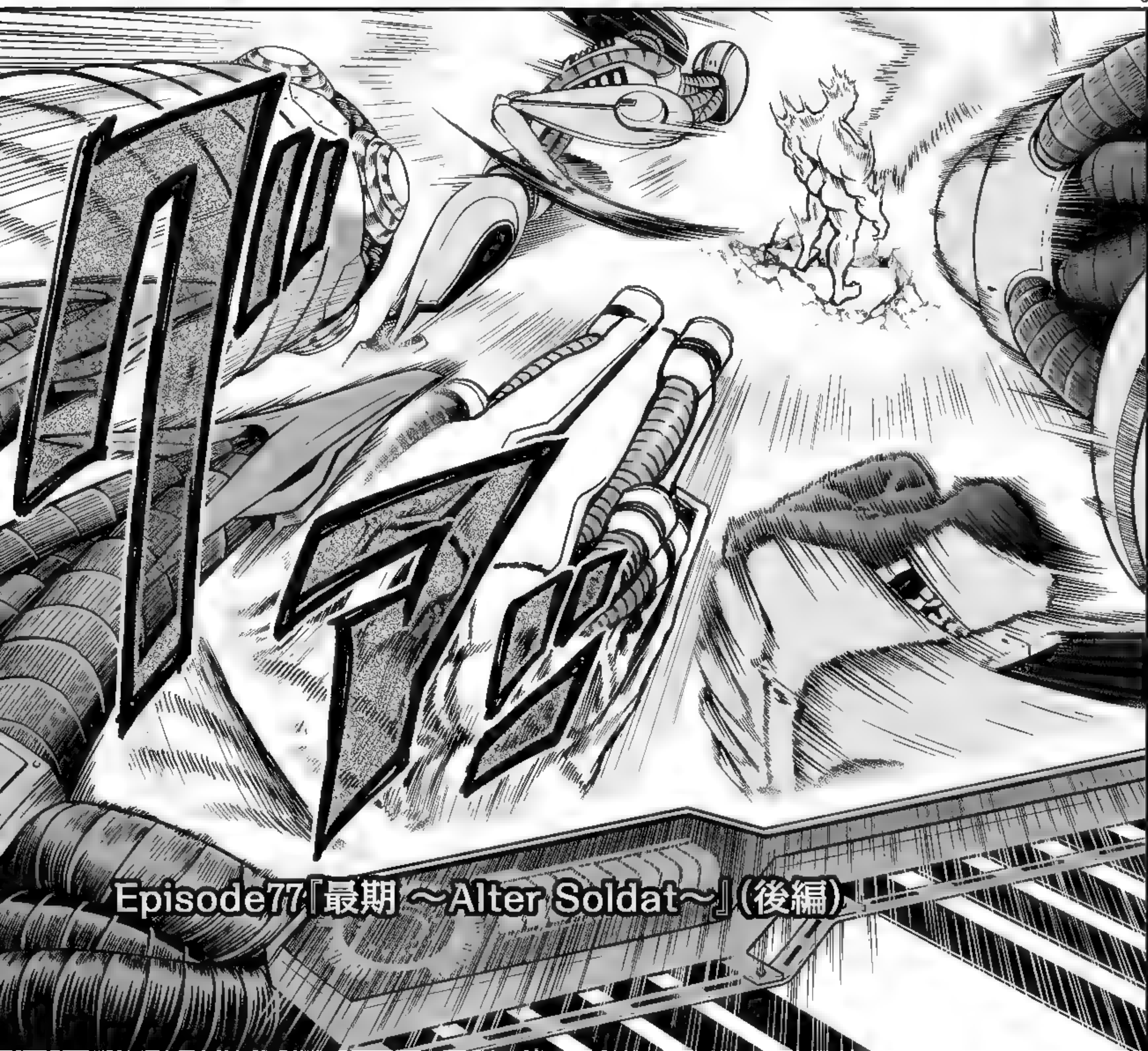
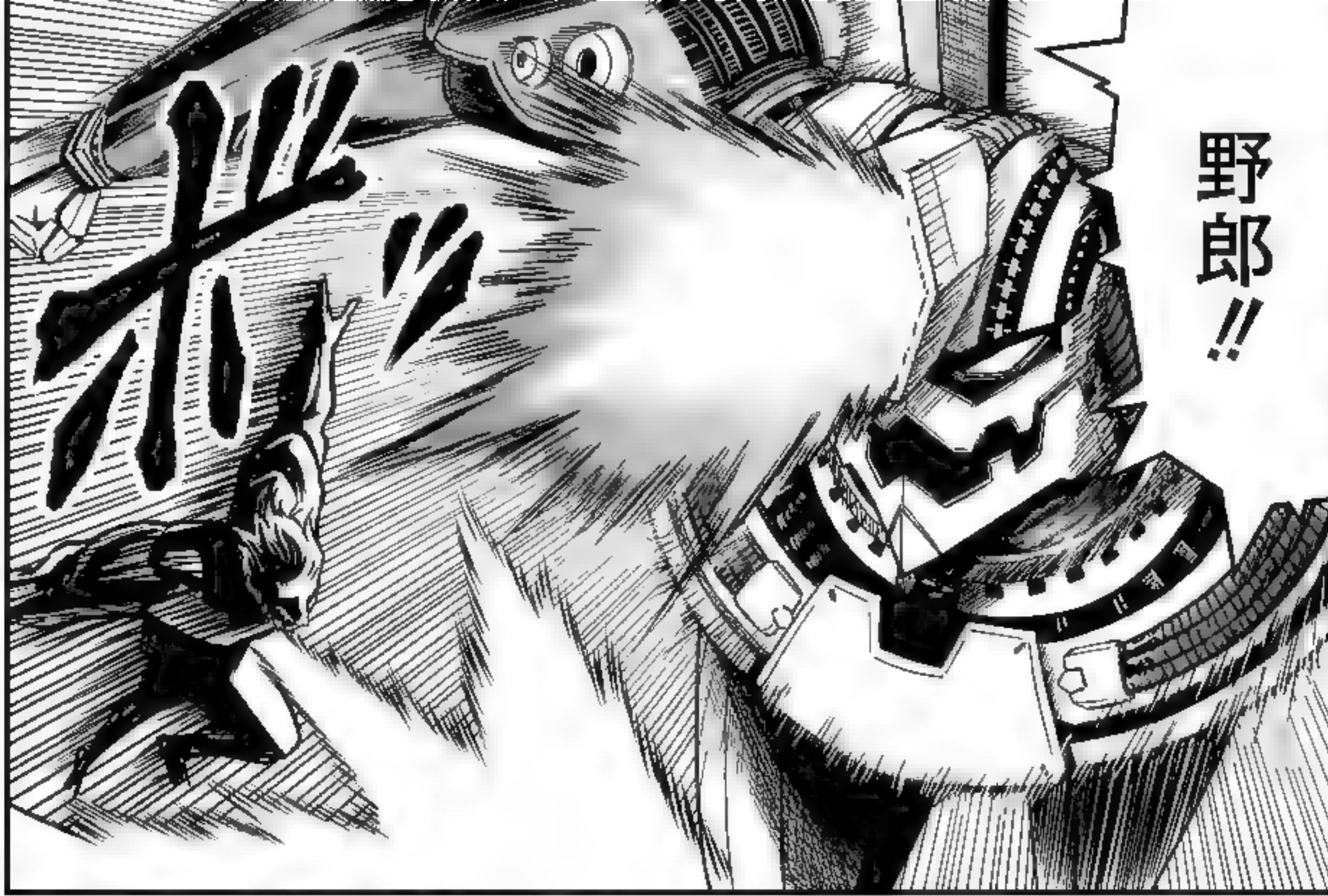
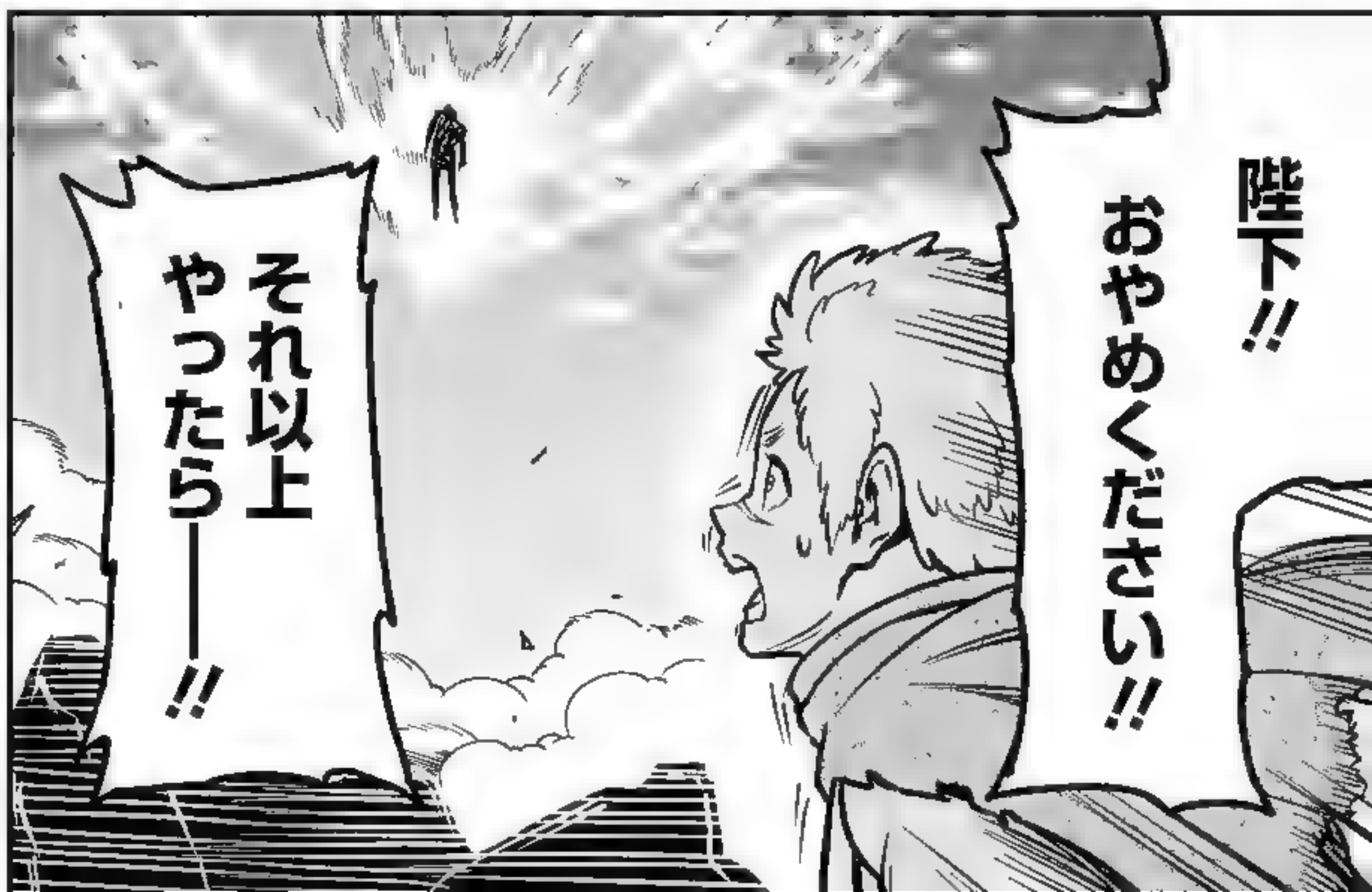
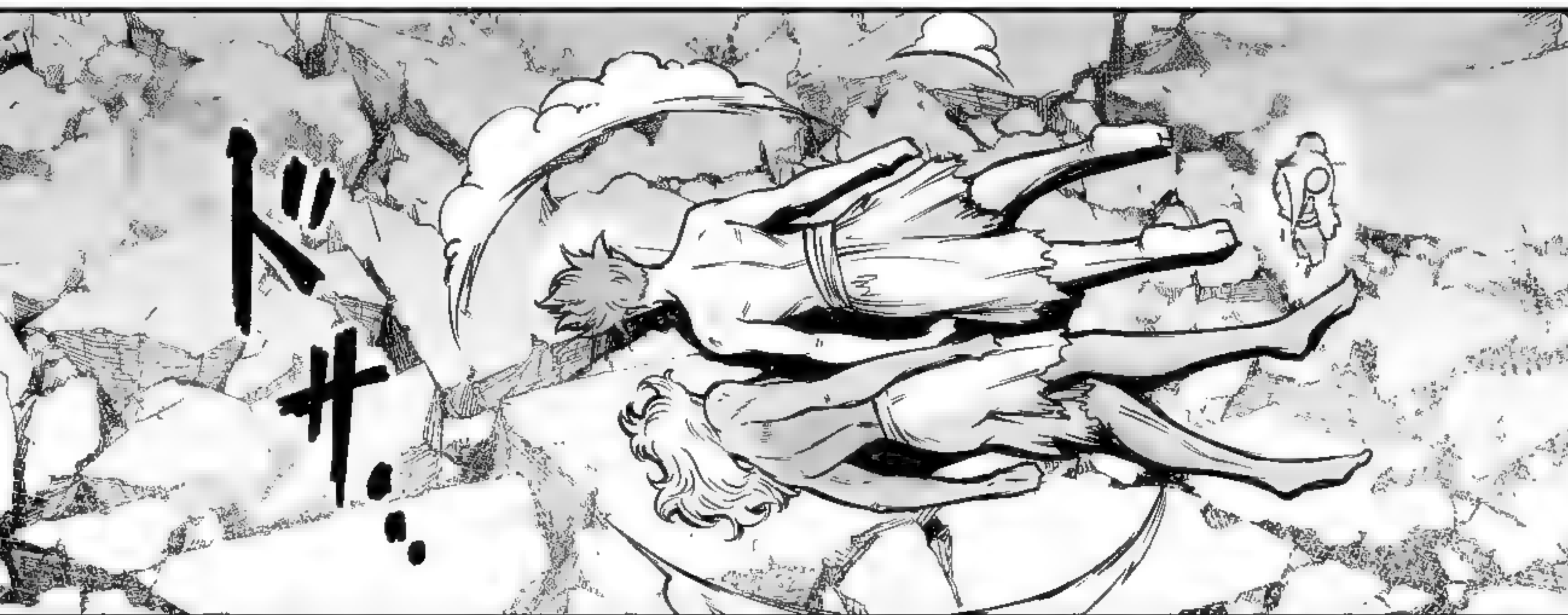
スゥゥ……

ならばこれを…

老兵最後の勃起としよう!!

※後編は11月29日更新予定です。

ゴゥン…

オイオイ…

わざわざ標的を絞ってくれて助かるぜ…!!

ヌオッ

Episode77『最期 ～Alter Soldat～』(後編)

はぁ!?
野郎!!

ズガシャ

チイッ!!

動力部がやられたね

脱出しなアリババ

ボンッ

な…

なんて速さと力だよ…

ここで全部出す気だ…

あの男…

もう勃起を持続させる気はない…!!

陛下!! おやめください!!

それ以上やったら――!!

旦那の
最後の勃起を
目に焼き付けな

熱い勃起を絶やさず
未来へつなぐこと…

それが
お前たち
若者の責務だ

オオオ…

ザ…

ザ…

すみません…
総長…

ザリ…

お前ら…

ヨロ…

隙…

作れませんでした…

俺たちの
特服(トップク)…
頼ん…ます

あぁ…

後は
任せろ…

ギュ…ッ

ザッ…

お前たちの
気合いは

この特服を
通して
受け取った

へへ…
やっぱ…
総長は…
その顔が…
フラ…
似合うっ…す…
ム…
ドサ…
11
ア…
アラジン…?
アラジィイイン!!

お前ら 勝ったらたっぷり〝ご褒美〟くれてやるからな!!
まじっすか!!
ヒャッフィイ!!
うわあ!!
急に元気になるな!

さて…

Ver.8.3…!!
Ver.9.0…!!
Ver.9.3…!!
同時起動!!!

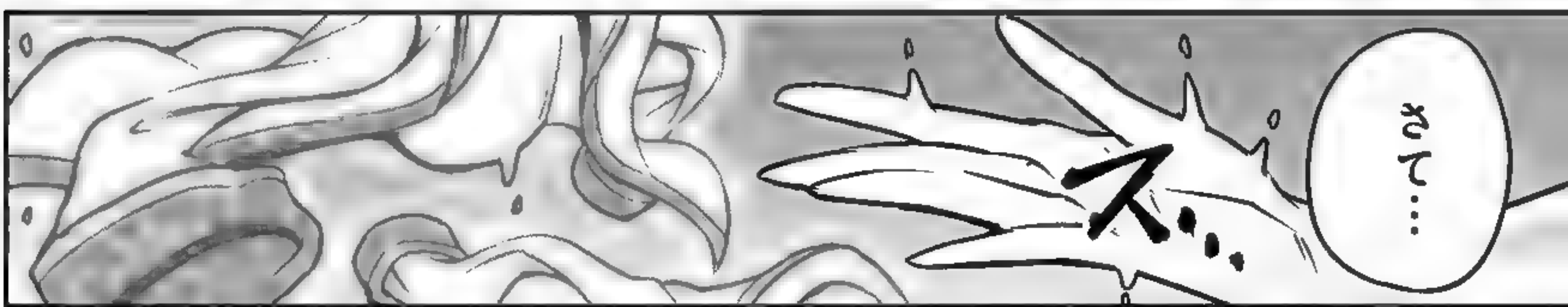
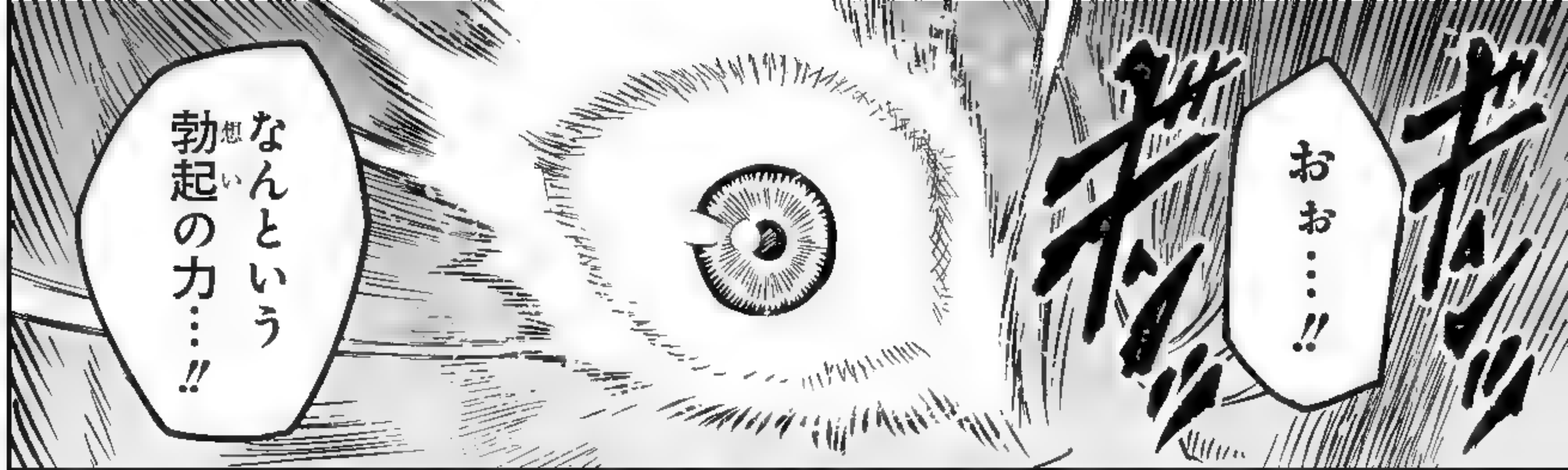
さぁ…
ザッ…

シュオオ…
総力戦だぜ

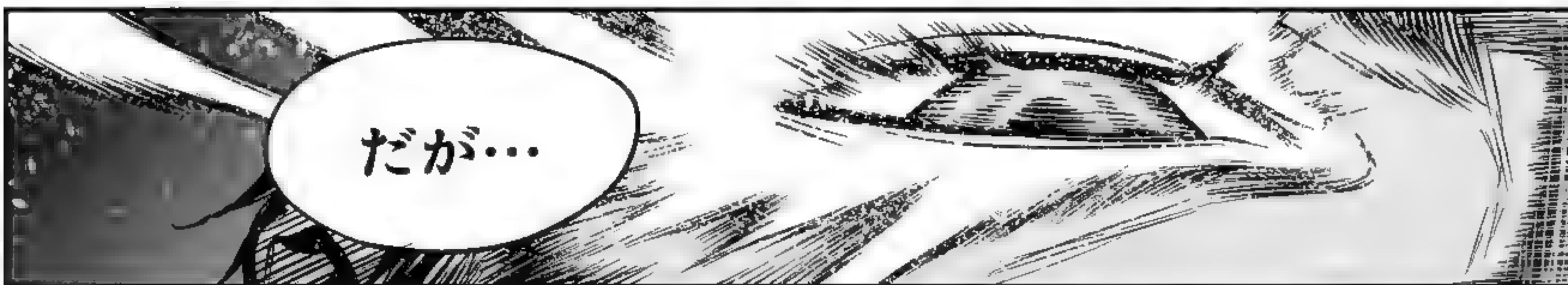
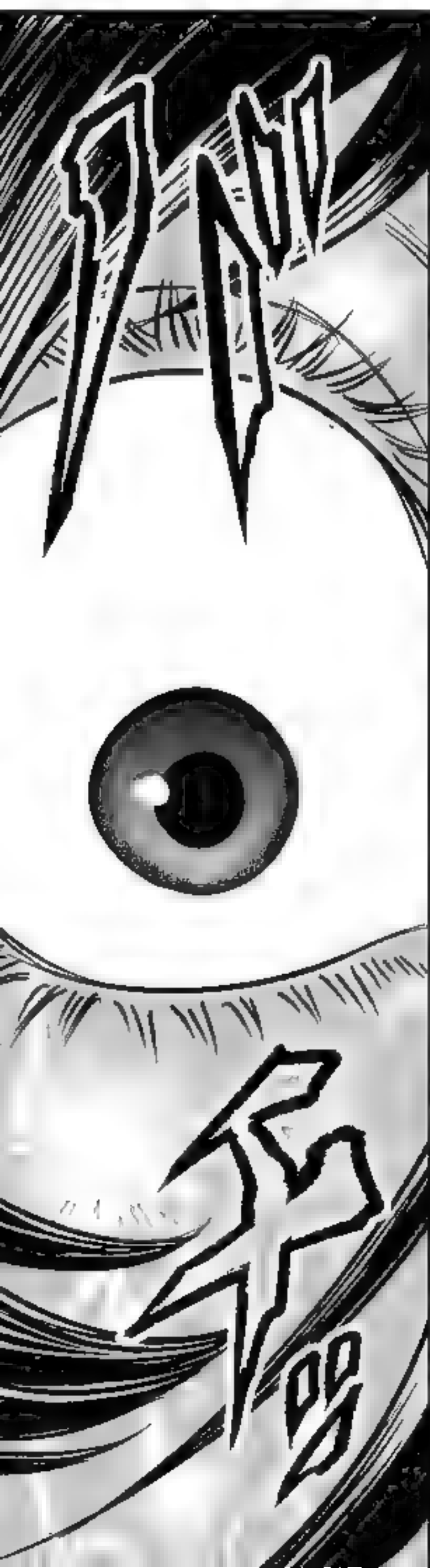
おぉ…!!

なんという勃起(想い)の力…!!

貴殿こそ

我が最後の勃起(戦い)に相応しい!!

知るかジジィ!!

俺らの勃起(気合い)を特攻(ぶっこ)んでやるよ!!

※次回は12月13日更新予定です。

な…

なんでだよ…

Episode78『勃起 〜Entspannung〜』(前編)

同じ3人分の勃起のはずだろ…!?

くっ

スウ…

貴殿たちの勃起も見事…

だが…

我輩の勃起には

ビクンッ

遥かに多くの魂が宿っている——

ビクンッ

これは死にゆく者たちの前で勃てた誓いであり——…

コオオオ…

〝墓標〟だ！

ドドッ

がっ…

バチッ

バチチ…

んんんん――ッ!!

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ヤッベエ…!

処女厨(ジーク)に斬られた時に
快感をせき止めていた
回路が壊れて――

快感が
溢れ出す――!!

ガクッ

ガクッ

ガクッ

聖(セイ)ッ!!
ボッ
聖聖聖聖聖聖聖聖!!
ドドドドド
あぎいっ!!
がッ
がはッ
ごはッ!!

あぁ…

強い一物(おとこ)に屈服させられてる…!

想像した通り

すげぇ快楽だぜ…

けど――

ザッ

ギ…

ギ…

ぬぅ…

まだ心の一物(いちもつ)は折れぬか…!

「受け」は
性に合わねぇ…

そうだ…
受け身に回りゃ…
奪われるだけだった…

だから俺は…!

いいかぁ!!

俺ら阿羅火暗那威斗(アラビアンナイト)は

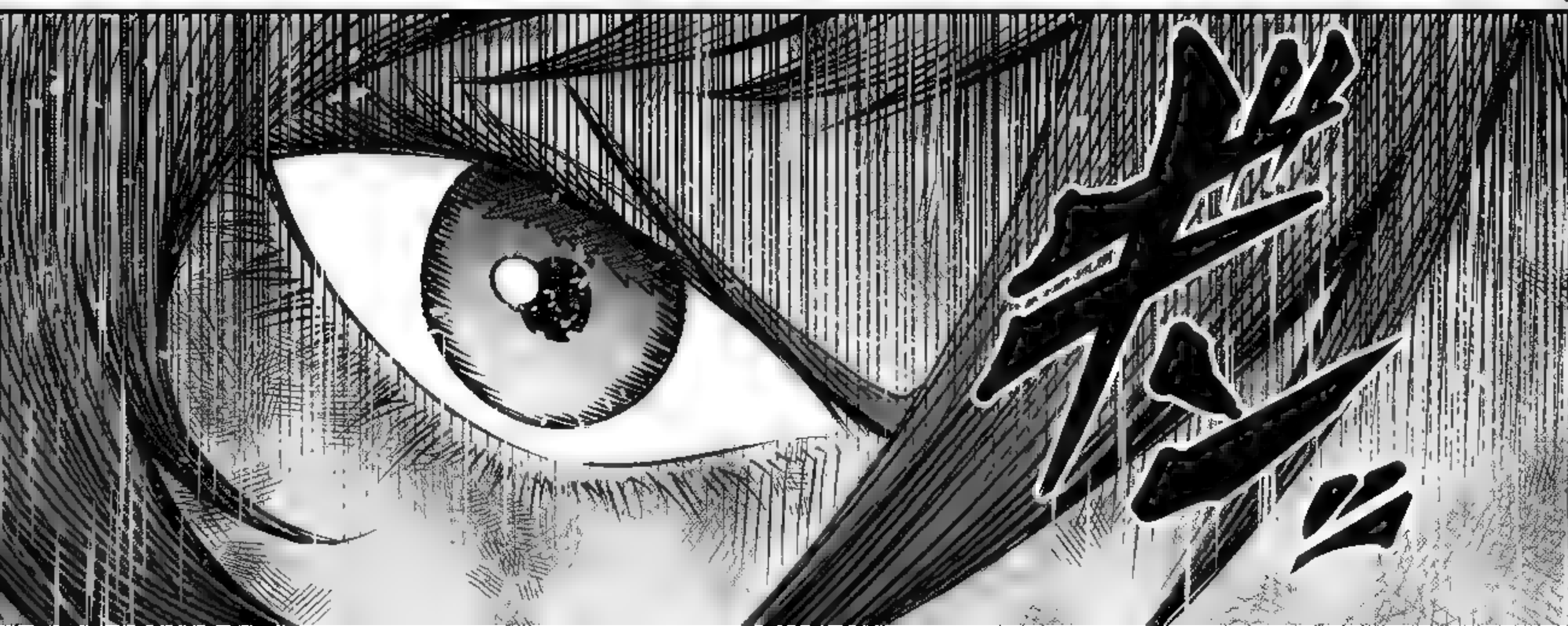
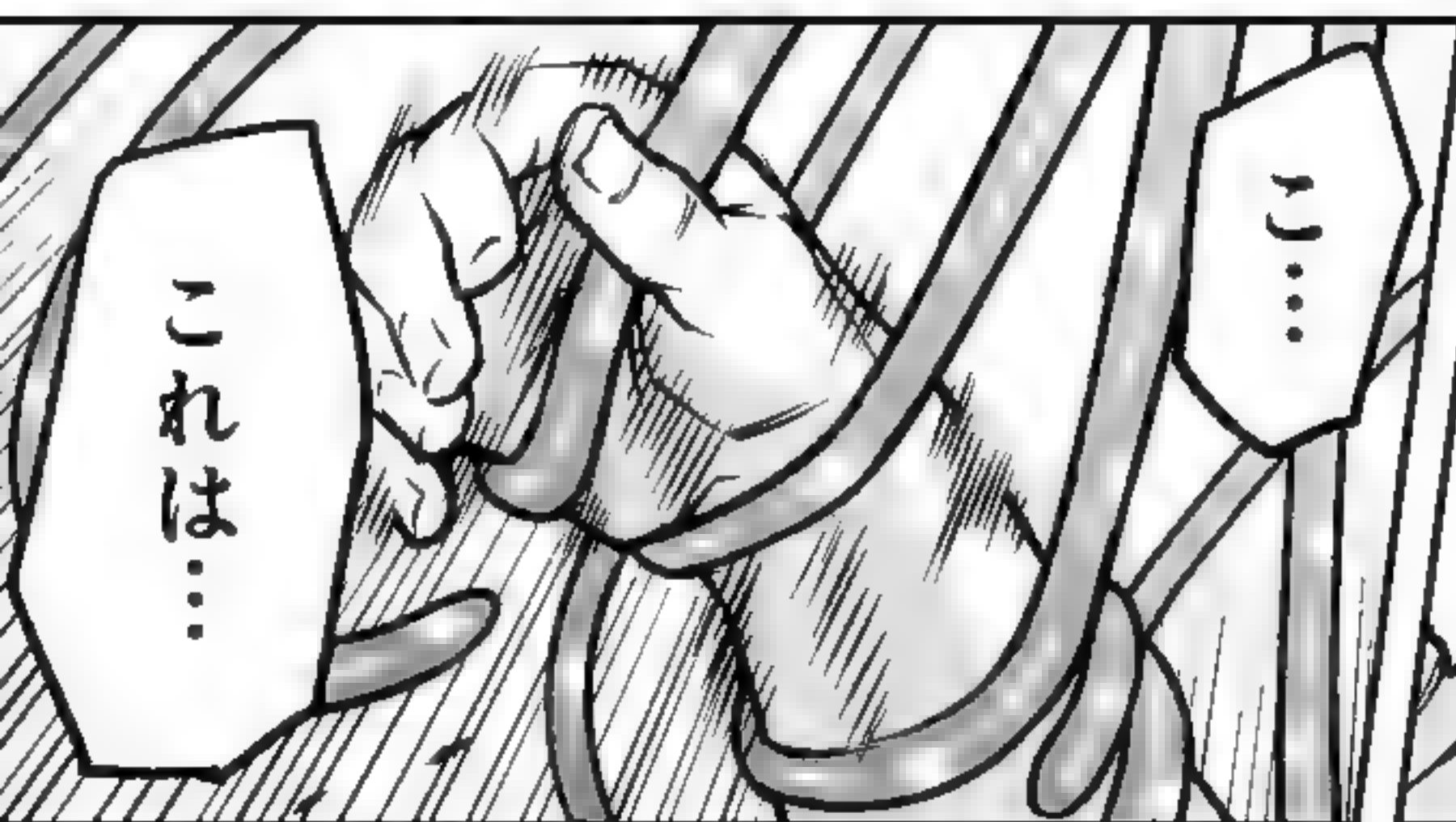
死ぬまでガン攻めなんで夜露死苦(ヨロシク)ぅ!!

とっておきを…
喰らわせてやる…!!
ギギ…
ビキッ…
総長
まさか…!
自分ごと
アレを——!!
キィィ…

サウザンド・エクスタシィ
千夜一夜弾
ドゥン

グアッ
バチィッ
ギャ
ギャ
ギャ
!?
むッ!?
こ…
これは…

ズリュ…

ヌルュルュ…

ぬああああああ!!

一夜にして千夜分の快感をもたらすとっておきの兵器(ブツ)だぜ!

さっさと射(だ)しちまえオッサン!!

くっ…!!

ブシュッ…

ピュッ…

なんという快楽…!

だがこれは最後の勃起…!

まだ射(だ)すわけには…!!

んんんんーーっ!!

この触手…
対象は無差別か!!

ならばこれは…!

どちらが先に果てるかの勝負ーー!!

ジュボジュボ
た…耐えろ…！
これは「受け」じゃねぇ…
俺が「攻め」に回るために…
必要な…！
ギリッ
耐えるんだ…

チカッ
チカッ
だが…くそっ…！
脳…が…焼き…切れ…!!

頑張って下さい総長――!!

あと少しの我慢っす!!

陛下!!

お気を確かに!!

ギンギン

にしても総長エッロ…

じゃなくて負けないで下さい!

ギンギン

なんて淫靡(いんび)なお姿…

おいたわしいい!!

ギンギン

ぬうううう!!

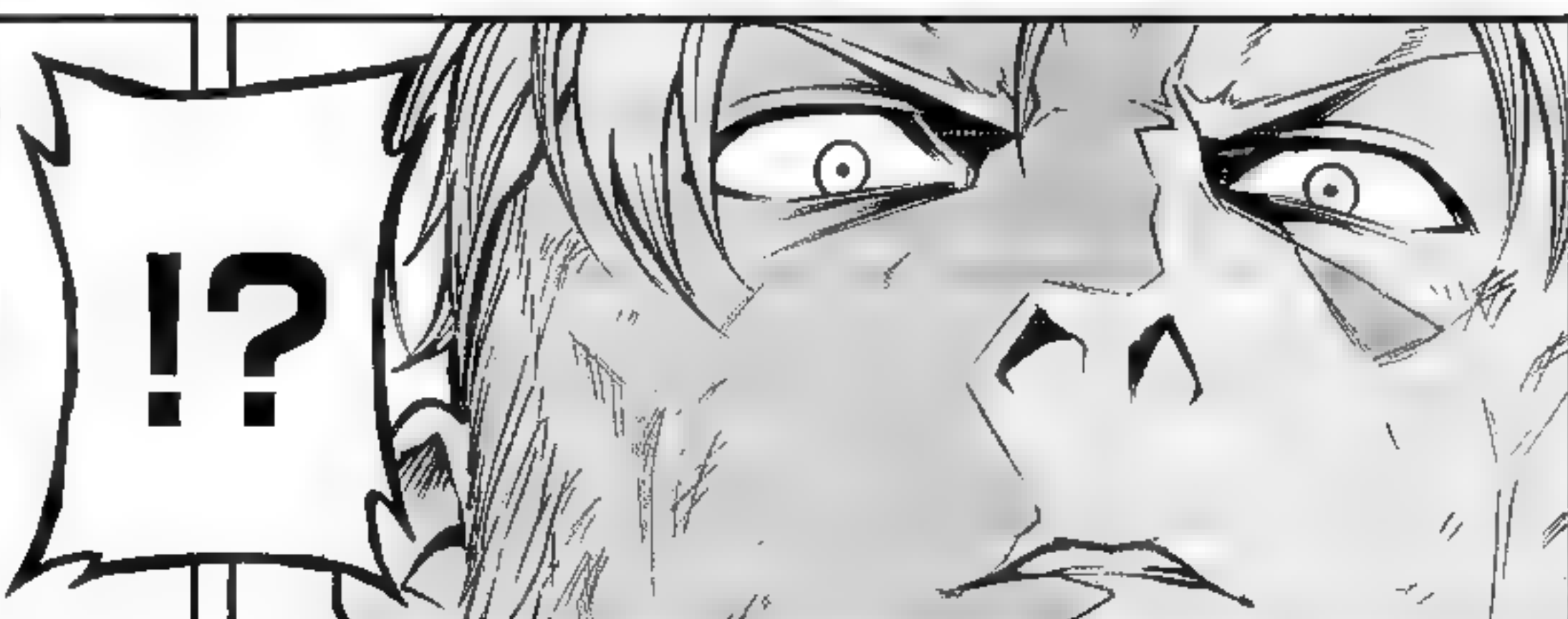
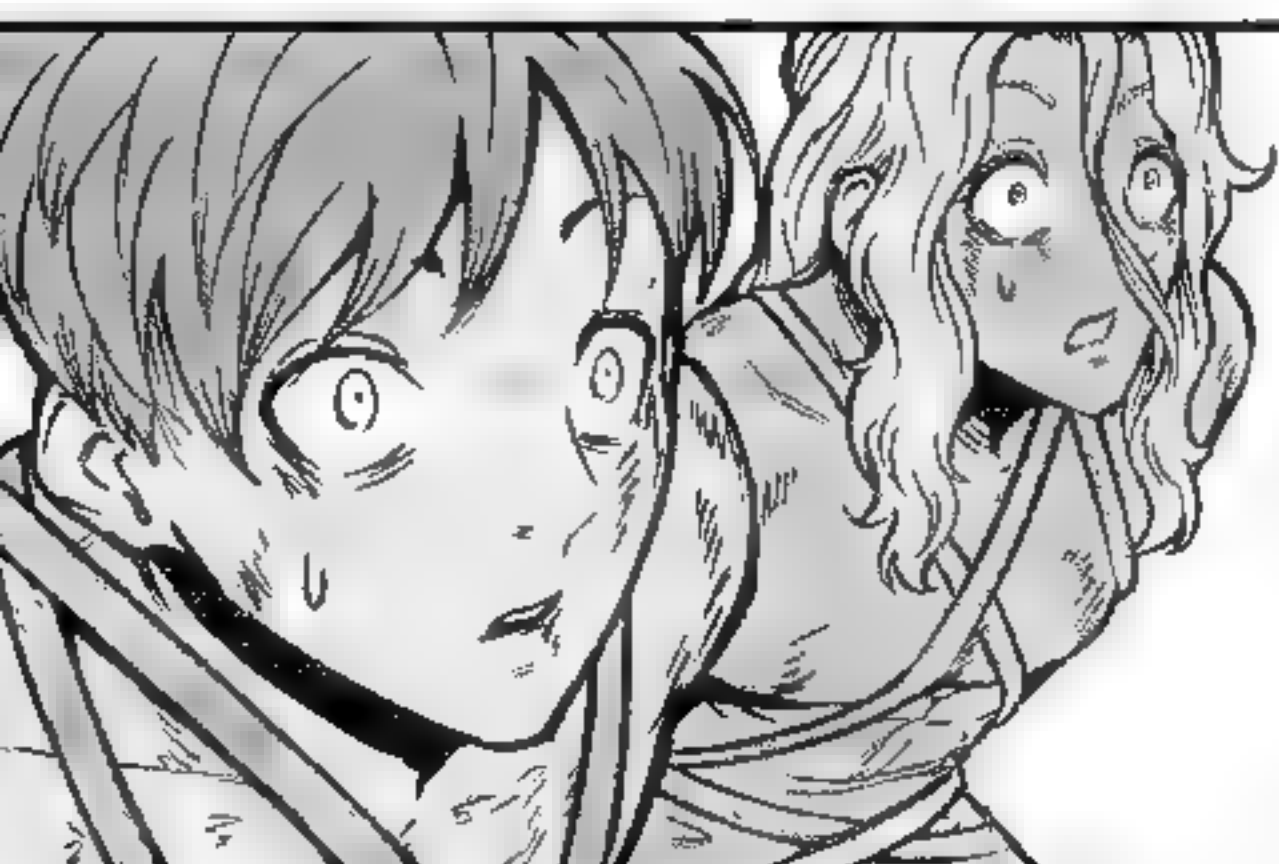
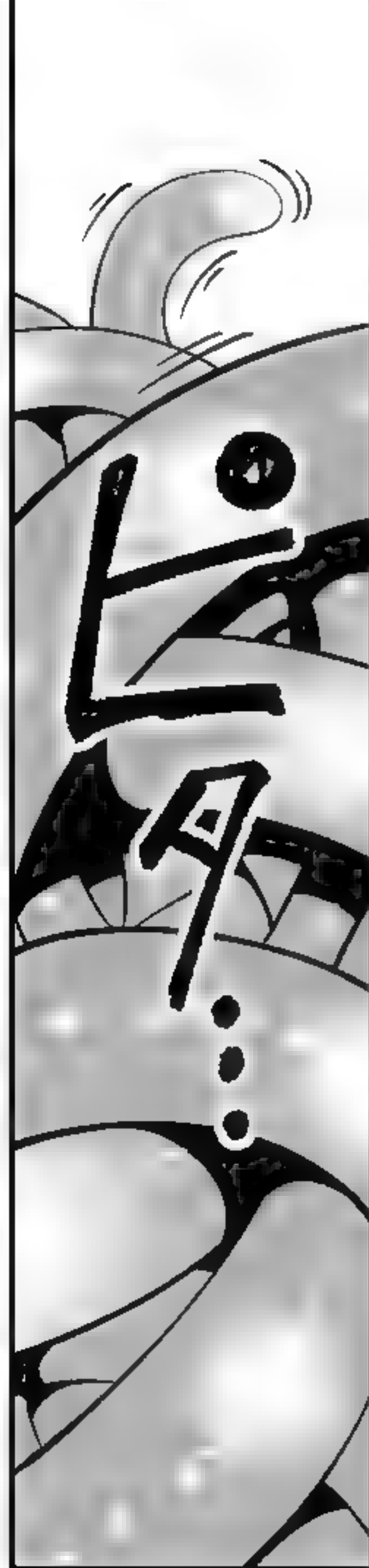
ハア…
ハア…

クソっ 逃げられた!
総長は!?

グジュ… ヴジュ…
だめだ…
完全に飲み込まれたようだな…
そ…
そんな…

ピタ・・・
ズァアアアア・・・
!?
サァァァ・・・

散々人の体を弄びやがって…

シュル…

お前ら満足したか？

さて――

次は俺が攻める番だぜ

※後編は12月20日更新予定です。

す…

すげぇ…!!

あの数の触手を…

完全に制御(コントロール)した…!?

流石(さすが)です総長!!

ニ…

快楽に抗(あらが)わず…

受け入れることで従えたか…

ならば

ズドド

我輩も快楽を受け入れ—

ヒュヒュヒュ

人生最大の勃起を
放つとしよう!!

Episode78『勃起 ～Entspannung～』(後編)

ビキ
ビキ
ビキ

うおおっ!?

な…

なんという力…!

ギ
ギ
ギ

先ほどの勃起とは比べ物にならん…!!

「従えた」んじゃねぇ…

あの処女厨に負けた時に気付いたんだよ…

男の価値はどんだけ多くの奴を「従わせるか」じゃなく…

どんだけ多くの奴に

「背中を押してもらえるか」だってなぁ!!

そうか…

我輩の心に
できた〝隙間〟の
本当の正体は――
ミシ…
全てを一人で
背負い込んで
きた――
重荷を
分かち合う
同志を作らず
ミシ…ッ
ミシ…
孤独…か――
ググ…

パラ…
ガラ…
シュオオオ…
シナ…
ヴン…
それまで！
勝負あり!!

大丈夫っすか総長!!

勝ちましたよ俺たち!!

マジでハンパねぇ特攻(ぶっこみ)でした!!

ダ

陛下ーー!!

ダダ

しっかりして下さい!!

陛下!!

ザザ

ウィー…ラーフ…よ…

ヨロ…

これからは…

お主が…国を支えよ…

その…
熱く若き…
勃起…で…
ト…
へ…
陛下ぁぁぁぁぁ!!
ポリ…
あー…
あぁああぁ

感動のシーンのとこ悪いけどよ

あぁぁ

あぁ

あぁ。

あ

旦那の一物——

まだ逝くつもりはないってよ

ドグンッドグンッ

!?

ガバッ

な…

ドクンッドクンッ

何故まだ勃つ…!?

15

まぁ…

旦那は真面目だから知らないかもな…

グイ…

さ…手当しに行くぞ

勃起の一番の障害は——

「勃起しなきゃ」っていう焦りなんだぜ

ホラ さっさと掴まれ旦那

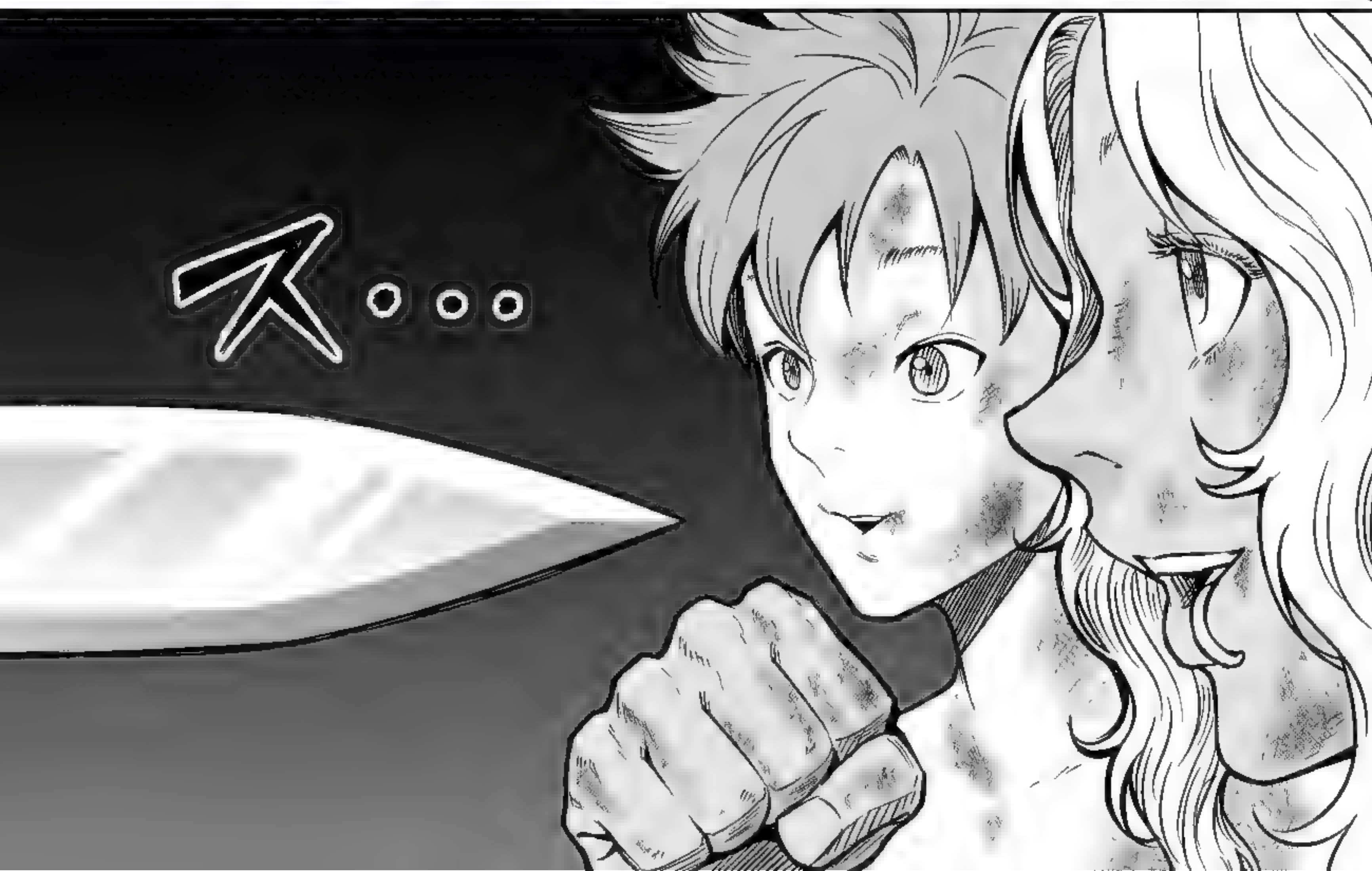
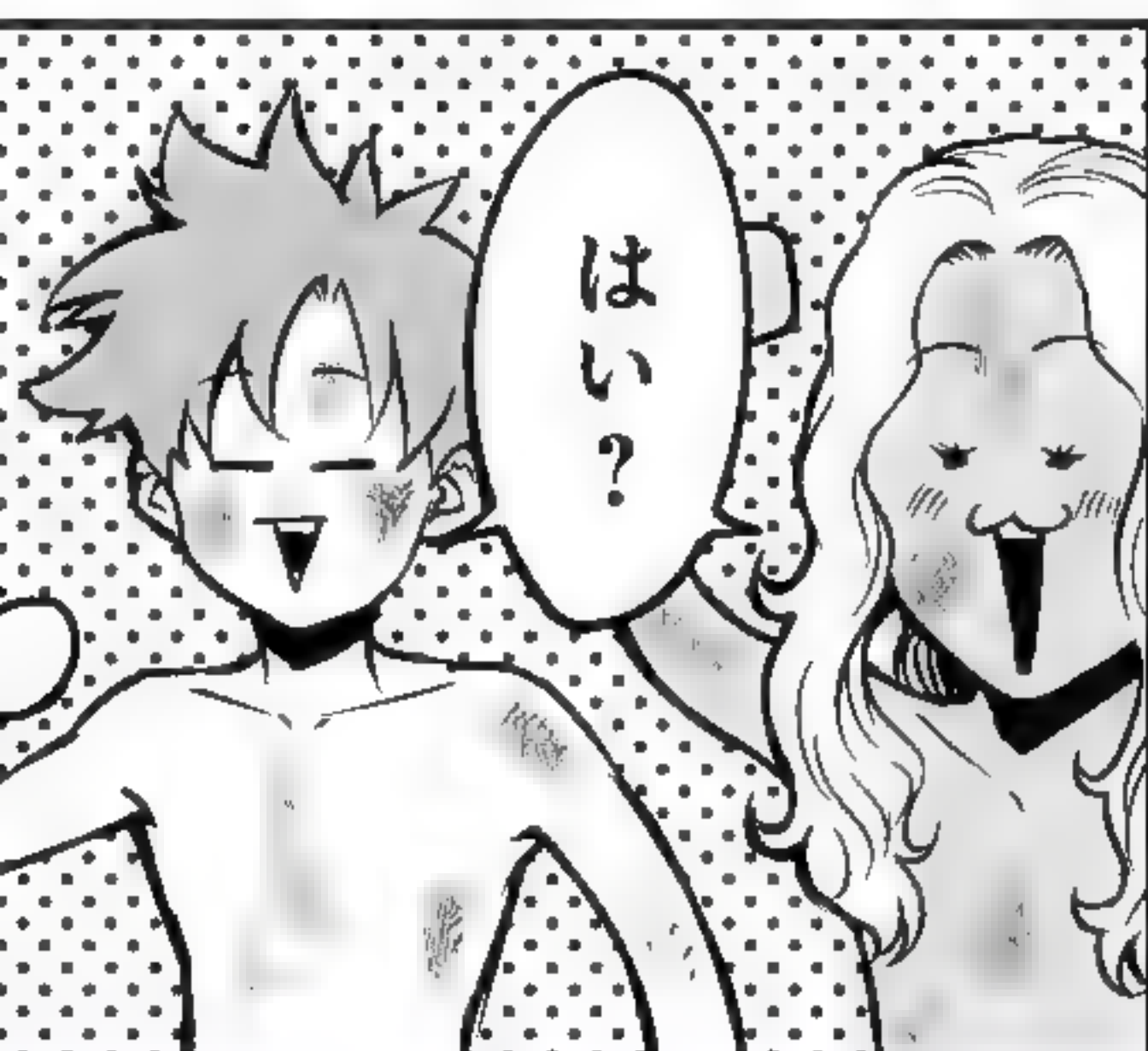
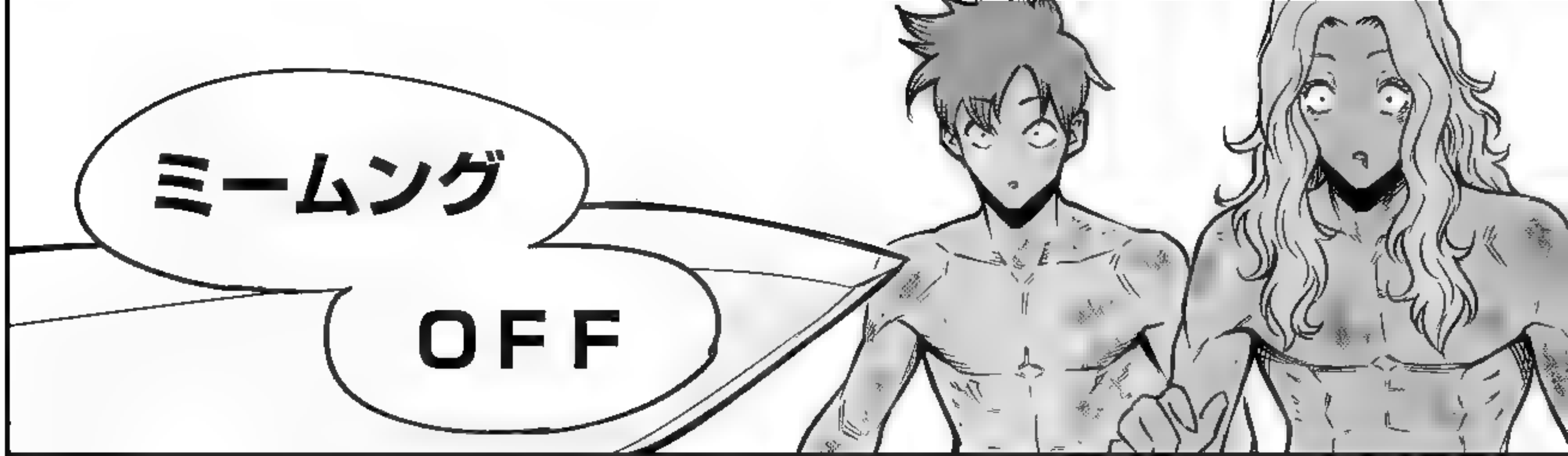
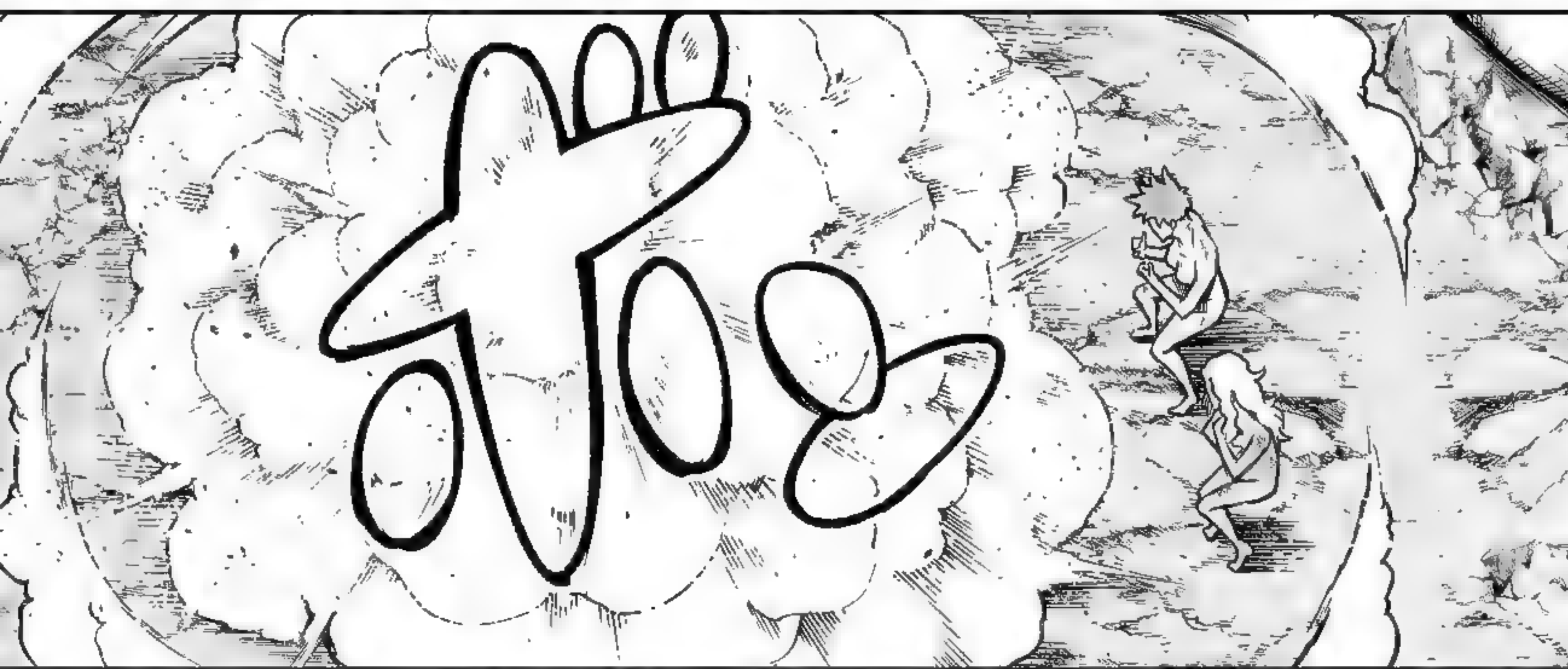
あぁ…
すまんな…

ギュ…

これからはお前たちに背中を―――

いや…

尻を押して貰(もら)うとしよう

※次回は12月27日更新予定です。

これで1勝1敗となりました

シュウウウ…

両チーム次の試合の準備をお願いします

Episode79『苛立 〜Halluzination〜』(前編)

ザリ…

この歳になっても…

ヨロ…

まだまだ若人に教えられることは多いな…

へっ…

ス…

そんなにおっ勃てて何言ってんだ

溜まったら

また喧嘩して
抜いてやんよ

あぁ・・・

ぐ・・・

また我輩を
興奮させてくれ

ト・・・

ようしゃ!

「ご褒美」行くぞ
お前ら!

ザッ

ちょっ…

傷は大丈夫なんですか!?

こうしてる今もナノマシンが治してんだ

問題ねぇ

ヒャッホー！医務室エッチですかい！

わっ…！

私も混ぜろ！

その前にお前ら――

はい？

ス…

ミームング
OFF
ボフ
ええええええ!?

ドズ
ボンッ
そっ…
総長
まさか――

その剣って
――
シュウウウ…
オラ
返すぜ
シュルルル…
…勝手に
使うな
勝ったから
大目に見るが
ギュルッ

さぁ
今日はこの〝組み合わせ〟でヤんぞ!!
さーて今日はオールだぜ
ハイハイケガ人はコッチですよ
で…
勝ったはいいけど次の試合はどーすんの?
うーん
先生もリンちゃんもまだ来てないからなぁ…

ヒュ…ッ
ドンッ

せ…

先生!!

シュウウ…

丁度良かった！

早速っすけど出番…

ザリ…

ザリ…

ん？

ス。。

ザッ

？

お前たち…

試合中にどこへ行く…

ああ？

これからオールでヤリ倒すんだよ

ヤリ倒す…

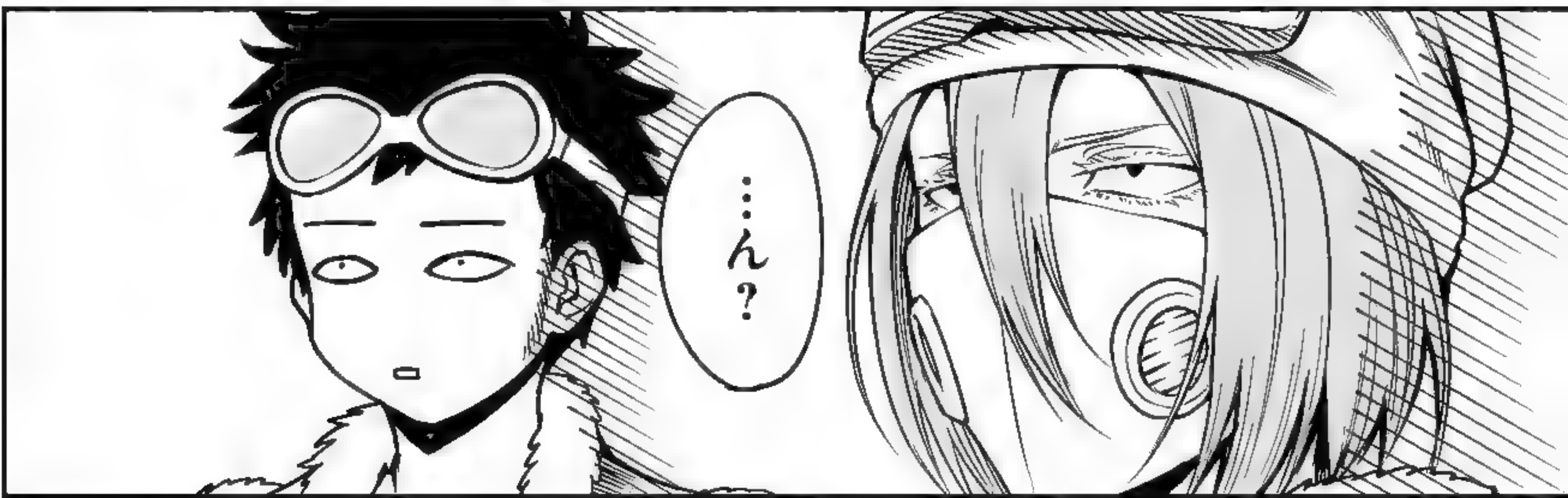
だと…!?

アイツら死んだな…

先生は不純異性交遊を許さない

お前コレで何回目だ!!

あ〜んタンコブもステキー!!

お前もよく女引っかけて殴られてたもんな

それは良いなあああ!!

…ん？

セックスもまた青春！

避妊だけは気を付けろよ！

べし

ちょっ…オッサン！
リン姉は!?
……
彼女のことを話す前に…
伝えなければいけないことがある…
な…
何…？

お前たち若人の可能性（未来）は
無限大だあああ!!

友情！努力！性の悦（よろこ）び！
若人たちよ!!
青春を後悔することなかれエエッ!!

いや……
加齢臭～！
だからリン姉は!?

そうです先生！
そんなことよりリン様です！
早く…
早くリン様に来ていただかないと――
頭がおかしくなりそうですよおお!!
RINN

見てください
この生け花!!
これはリン様への
熱い想いを
コンセプトに…
むんず
ズボ
案ずるな
あぁんっ!!

彼女の修行は
すでに
修了している

※後編は1月10日更新予定です。

今はジーク殿と「最後の仕上げ」をしているようだ

Episode79『苛立 ～Halluzination～』(後編)

すぐに来るだろう…

やったー

リン殿は…

リン殿は…ッ!

プル…

プル…

とても良き生徒だったあああ!!

おおおおおおお

あれほど長丁場の授業は初めてだったが…

我が生涯 最高の授業と言える!!

おおおおおお
なんだよ 先生の このテンション…
教育が上手くいって ウザいほど 浮かれているな…
あーらら…
揃っちゃった かぁ…
ワンチャン不戦勝 だったんだけど なぁ〜
ブリュちゃんの 様子は？
先ほど見て きましたが…
まだ… その…
〝真っ最中〟 でした…
寝取られる私に なり切った気分はどうだ？
ああっこの恥辱感 イイ!!

トン

ってことは…

こちらも

ザ…

私たちが出るしかないか〜…

すまぬなアッティラ王…

勝利をもたらすことができなかった…

いいよいいよ

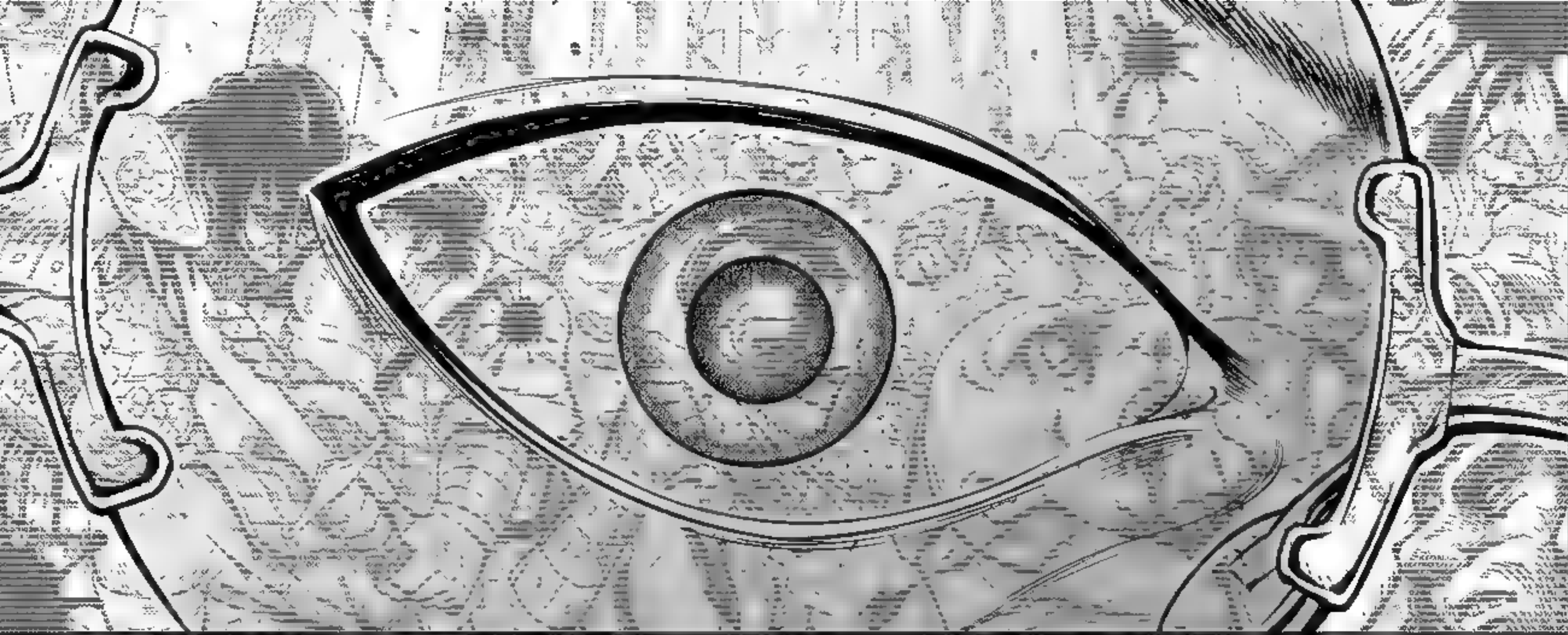
でも言った通り勃起は取り戻せただろう？

貴殿の計算通り…

というわけか

フ…

さてね

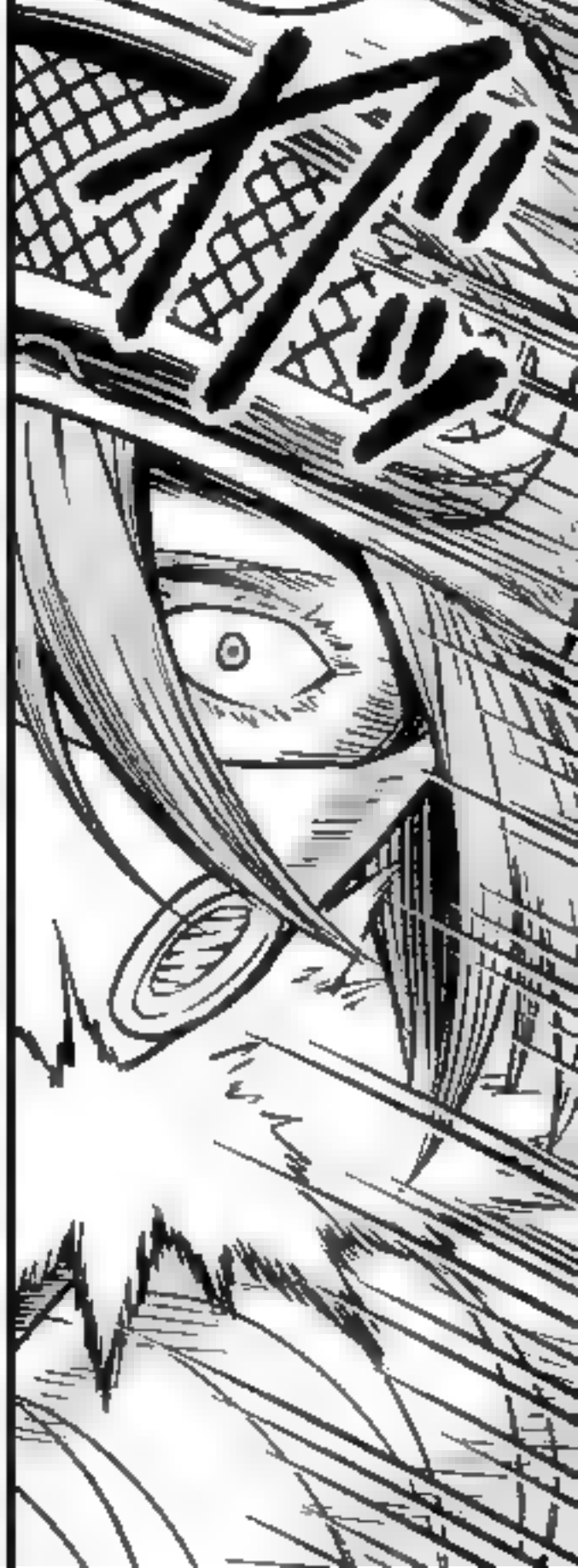
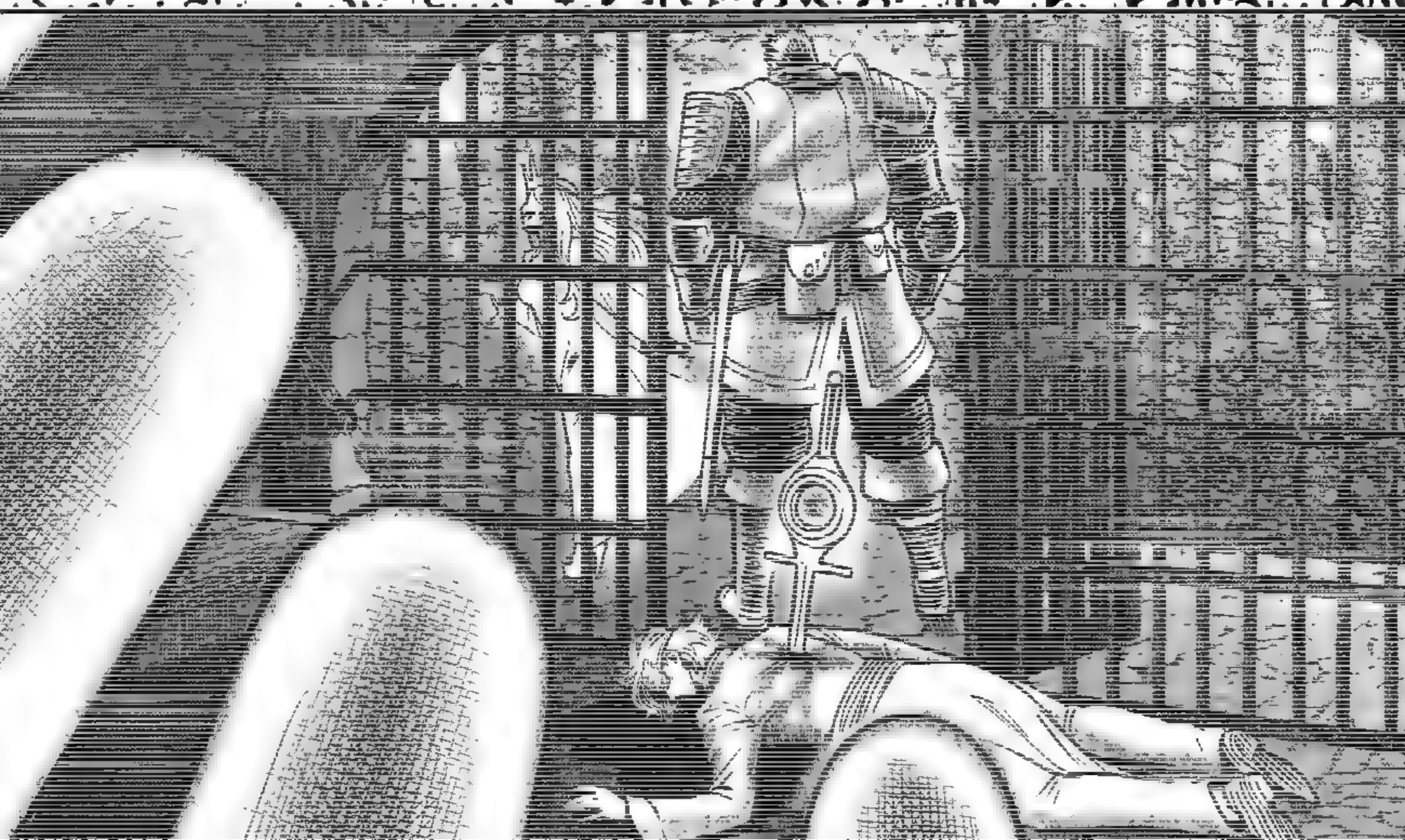
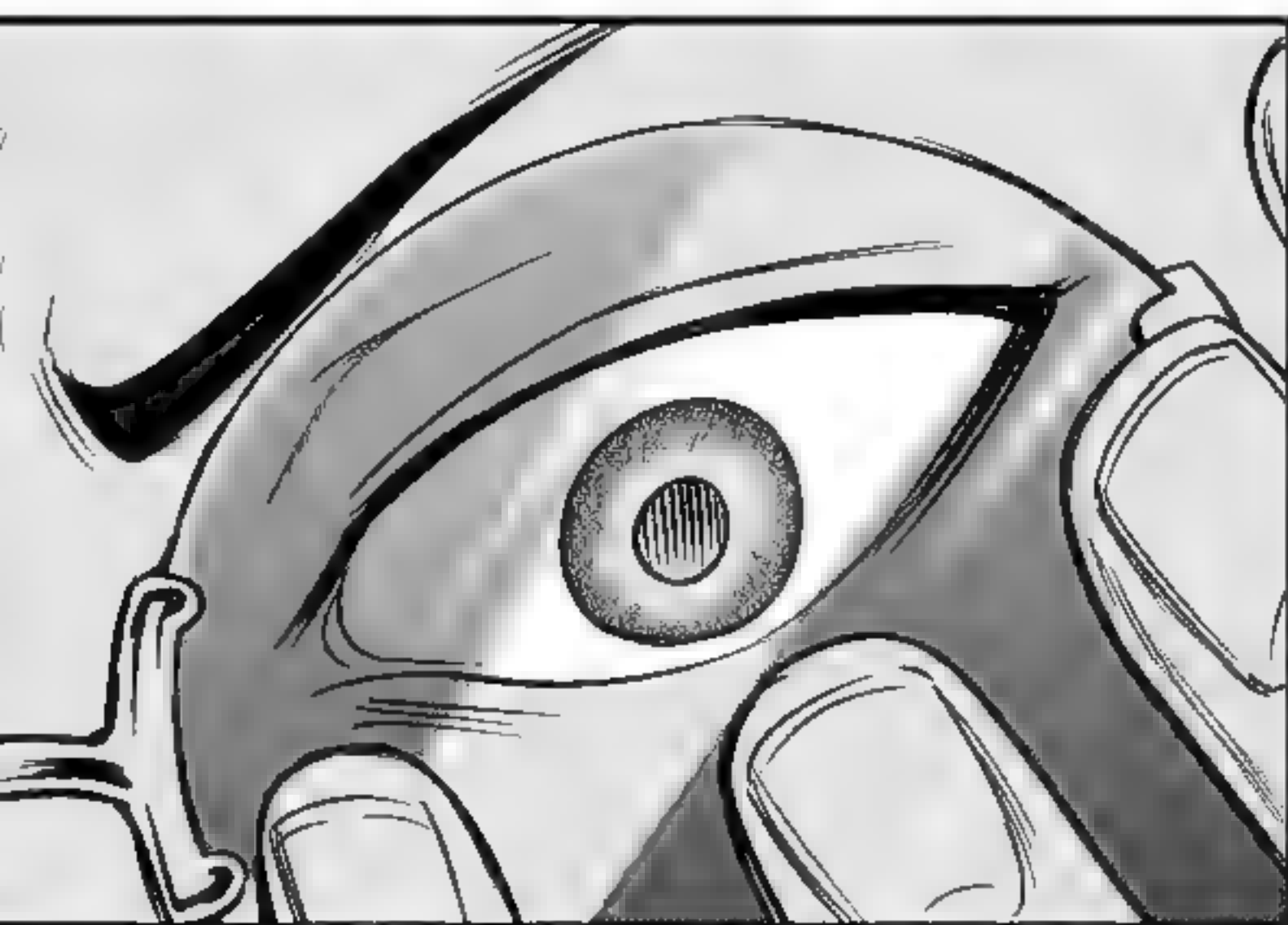
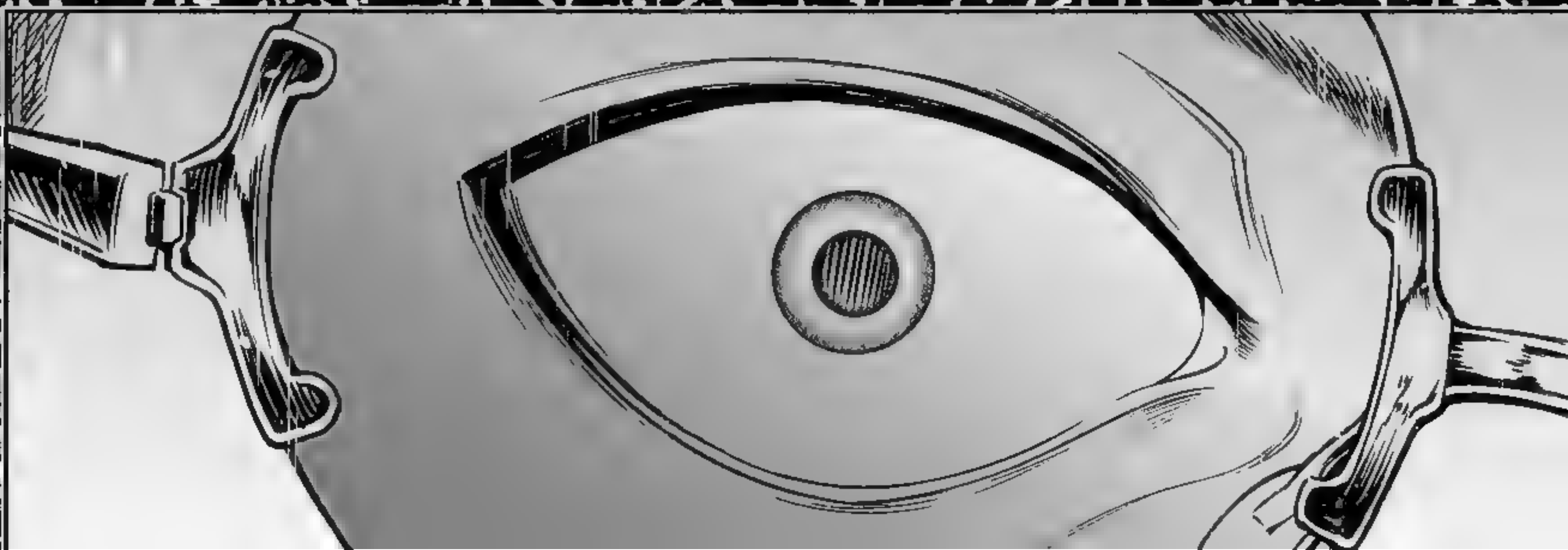
彼らの若々しい情熱に触れれば気付くこともあるかな〜…
とは思っていたけど
…そう
さっきの試合は勝敗含めて全て計算通りだった
ト…
それなのに何故…
私はこんなにも
イラついている…？
男の価値はどんだけ多くの奴に
背中を押してもらえるかだ
ズキッ…

この頃…
記憶にない光景が何度もよぎる…
しかも薔薇園に来てからより鮮明に…
両チーム
次の選手は前へ!
ザ…

何か迷って
おられるな？
アッティラ王
ニッ
案ずるな
誰もが人生という
吹雪の中を迷う
子羊だ

故(ゆえ)に
私は誰も
見捨てない…
ガッ
凍える
迷い子たちを暖め
行く末を示す
太陽となろう!!
ボッ

さぁ
アッティラ王!!
我が陽光で心の氷を溶かし
ブァアッ
貴殿の中の良からぬモノを消毒し進ぜよう!!
あっつ!
ズキッ
ッ…

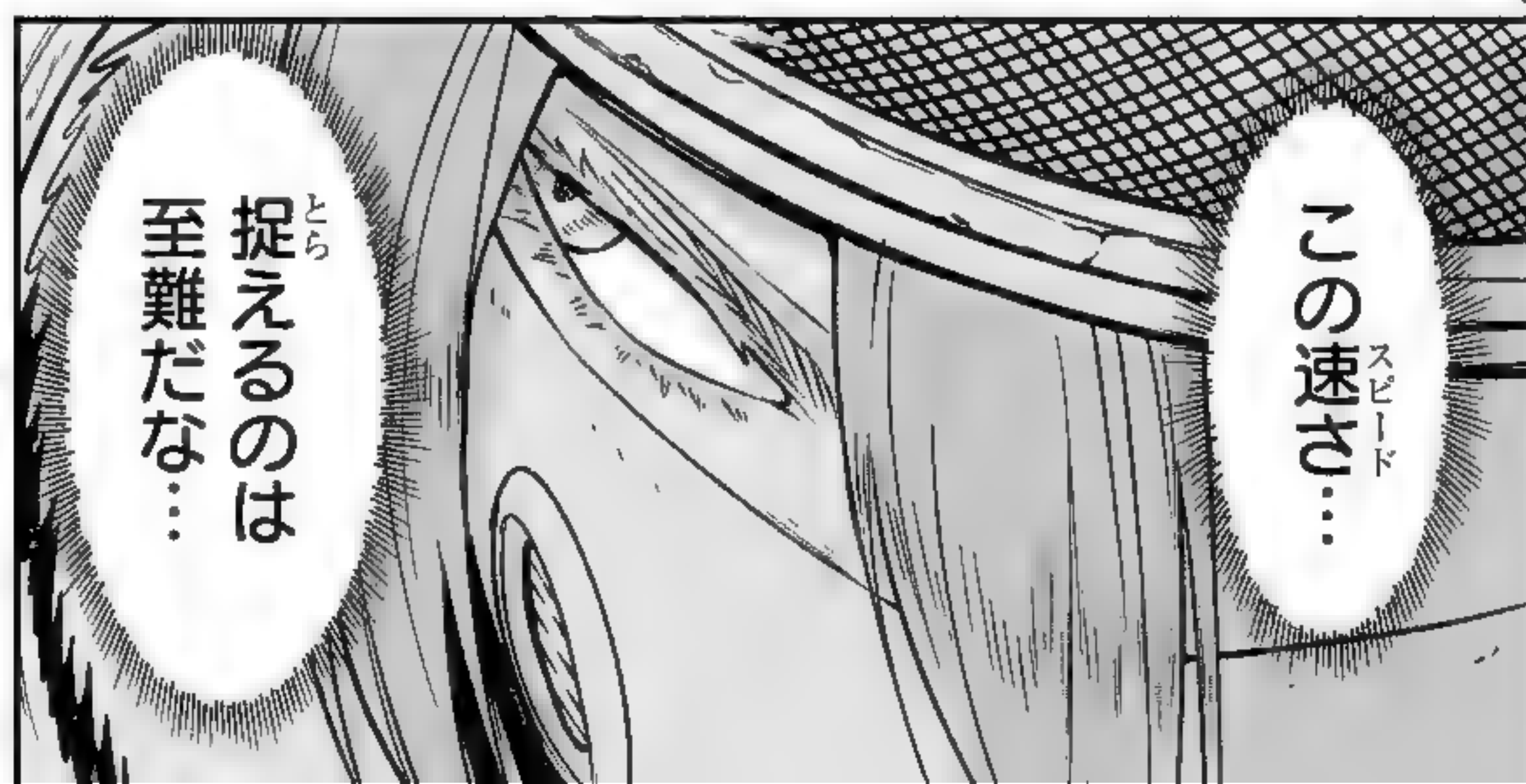
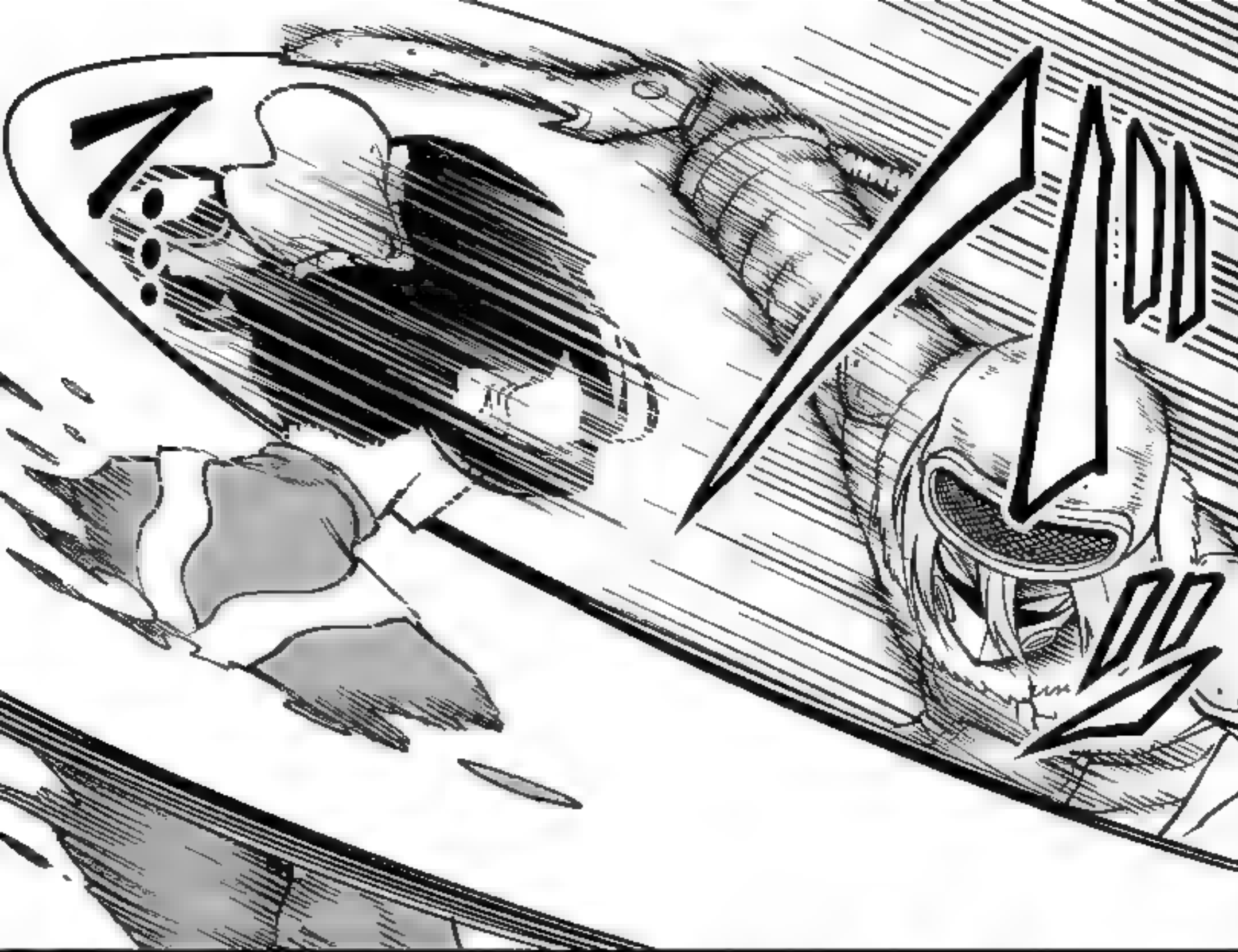
まただ…
なんだ この光景は…
あれは… ハーゲン君…?
それに…
ヒルデブラント氏…?

クリームヒルト
ちゃん…？

ボソ…
良からぬモノ…か
先生…
貴方はどこまでも自分が正しいと思っているんだね…
けど断言するよ
貴方はその〝正しさ〟で
過ちを犯す
※次回は1月24日更新予定です。

シュラ…
ゴン
ゴン
では！
決勝戦第三節──
フゥー…
ス…

はじめ!!
青春万歳イイイッ!!
ドッ

ギュ
ちょっ
先生!!
ンッ
孤立するのは
マズいって!
ちっ
タッ
フ
4
Episode80『知覚 〜 Paralleluniversum 〜』(前編)

邪魔だ
この速さ…
捉えるのは至難だな…
だが…
スッ…

お前…
シュオオオ…
自分が男だとほざいているが目が腐っているのか？
フォ…
そんなスイカみたいな胸を下品に揺らしてバレバレだぞ
ドユン
ドユン
ビキ
ギギ…
あぁ腐っているのは目ではなく頭か…
ビキ
ビキ
くっ…
！
ビキ

カキン…

さて…

ザッ…

まずは一人

何…？

相変わらずあのバカ王の先読みは異常だな…

お前が何を言ってくるか一字一句違わず聞かされているぞ

…って言ってくるけど全部ウソだからー!

私が思ってるワケじゃないから!!

ね!!

コイツの言葉は嘘…

私が女とは全くバレていない…

つまり——

やはり私は完璧で最強なスパイ戦士ということだな!!

ちっ
こんな頭の緩い(ゆる)アホ女…
簡単に手玉に取れると思ったが…
こいつ…
思い込みが激しすぎる!!
くっ…!!
ザ
ザザッ
やめろ…!!
オオ…
これ
あげるよ

はい…

お近づきの印…

コツ…

コツ…

罠だ…！

こいつから何か貰ったら呪われる…！

けど…

あれは――

幻のワキ汗フェチ専門誌

「腋☆愛愛」!!

腋☆愛愛

伝説級WA

SUPER・NU

朝山ラン

平手軸子

日出えり

辰野栄

英

汗だく初ヌード特集

ダ毛＆剃り跡フェチ特集

成

創刊記念特大号!!

ほ…
欲しい…!!
フゥッ…
ハァッ…
けど
呪いが…!!
ぬおおおぉ
よく
わからないけど
喜んでくれてる
みたい
さすが
アッティラ君
チョイスの
プレゼントだね!
よし…
あとは私が
ヒルデブラント氏
を――

うわっ！

この炎は…
メラ…
オ
オオ

ス…

アッティラ王よ…

王たるものがアイドルや未亡人の追っかけなど恥ずかしくないのか

いい加減現実を見て結婚しろ…！

シュオォ…

バチ

バチ

バチ

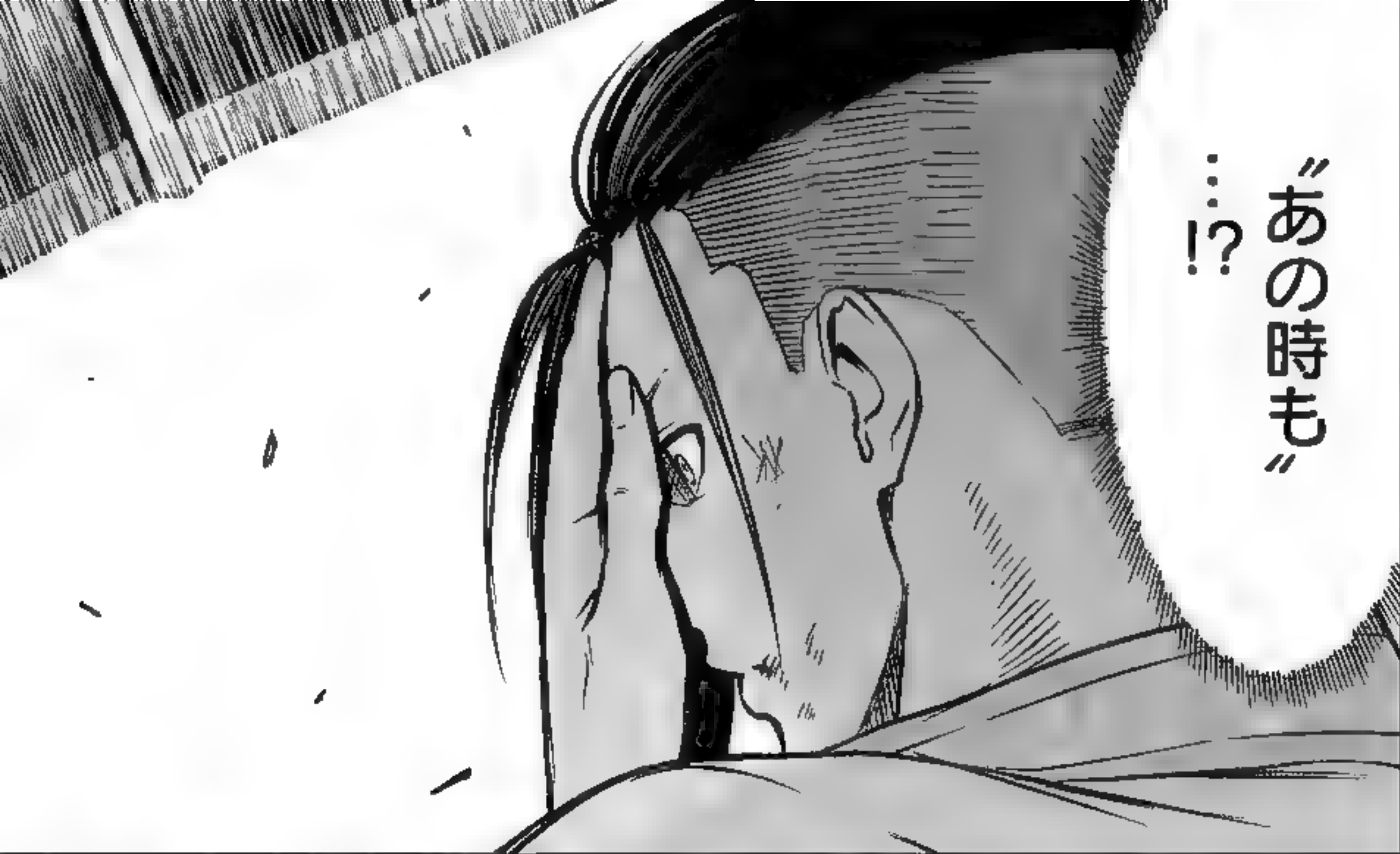
この技も…！
チッ
なるほど…
「修行」を通して生徒たちの技を吸収したのか…
ザッ…
！
そうだ!!
良き教師とは生徒からも学ぶもの!!
ビュバッ

前髪君の奇怪な動きまで…!!

マズイ…
ここまでの進化は予想外…！

生徒の業を正しき道に昇華し
手本として示す!!
それこそが教育者!!
貴殿の悩みも
私の中で昇華しよう!!
ズザザザッ
ドゴ

16

グク…
全く…
どこまでも押しつけがましい人だ…
あの時も正論を偉そうに——

〝あの時も〟
…!?

17

!

パラ…

なるほど…

18

私が今まで〝なんとなく〟わかってきたのは――

フォ…

この幻のせいか…

※後編は1月31日更新予定です。

ス…

Episode80『知覚 ～Paralleluniversum～』（後編）

ぐぅ…！

なんだ…!?

今の思考は…!!

そう動くのも

知・っ・て・い・る

フフ…

流石(さすが)だ
アッティラ王…

カシャカシャッ

貴方(あなた)もこのランスロットと
同じ領域に至ったのだね!!

カシャシャシャ

"好き"が限界突破
した者にしか
至れない領域!

そう!!
ストーカーの
極致へと!!

フフ…

ズラァ…

アーサーちんがどこにいようと〝視る〟ことのできるこの魔法具…

カシャッ

カシャッ

コレを開発するうちに偶然観測してしまった…

「並行世界」というべきか…

早起き
水汲みに向かった

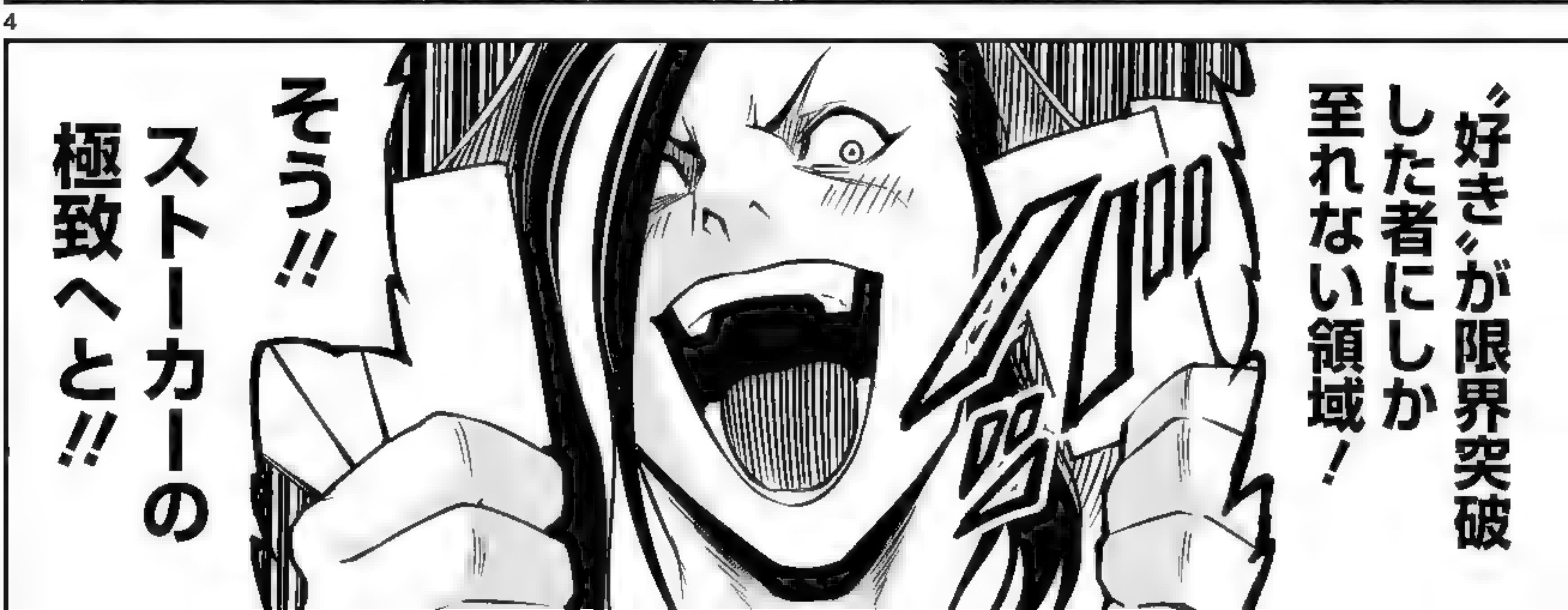
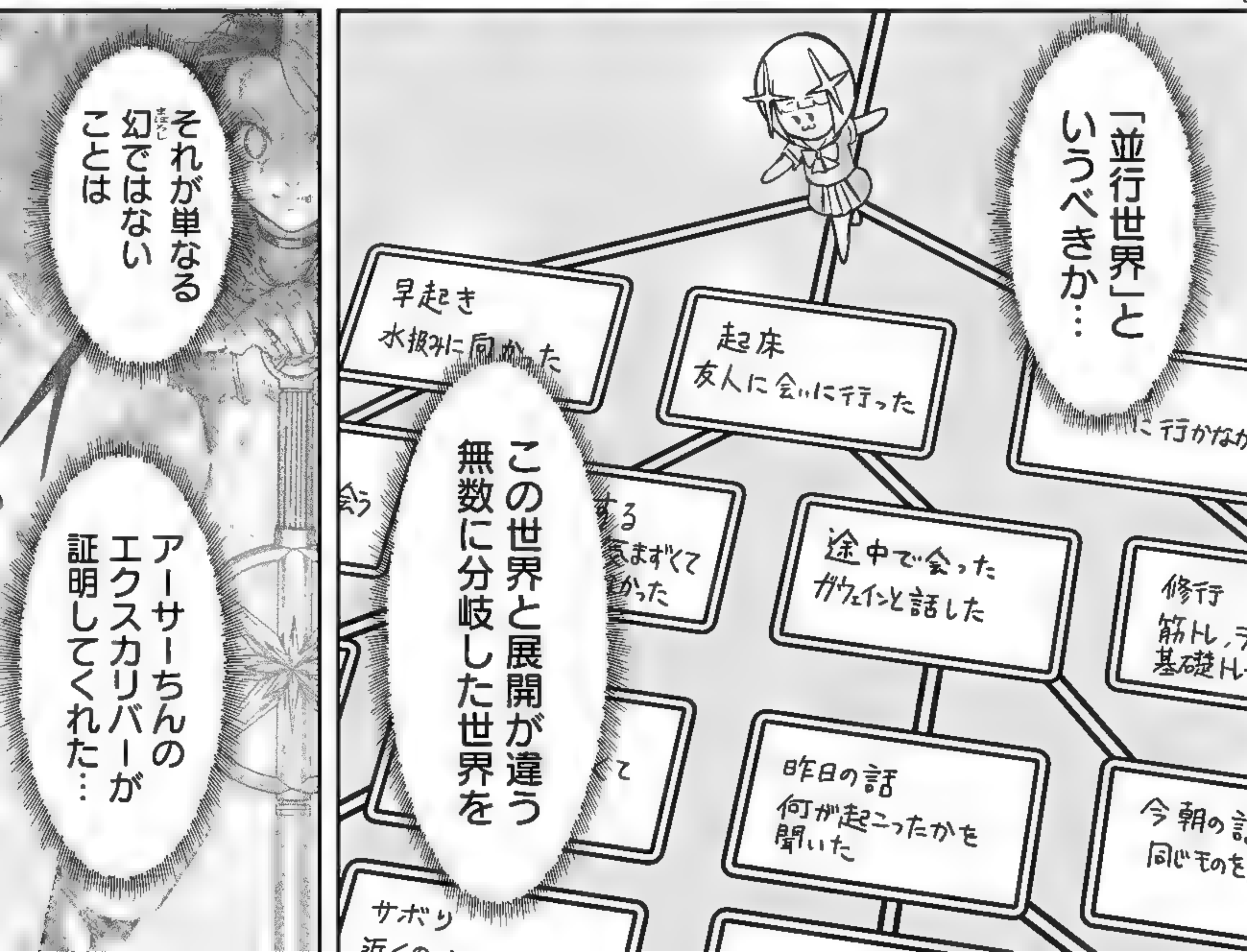
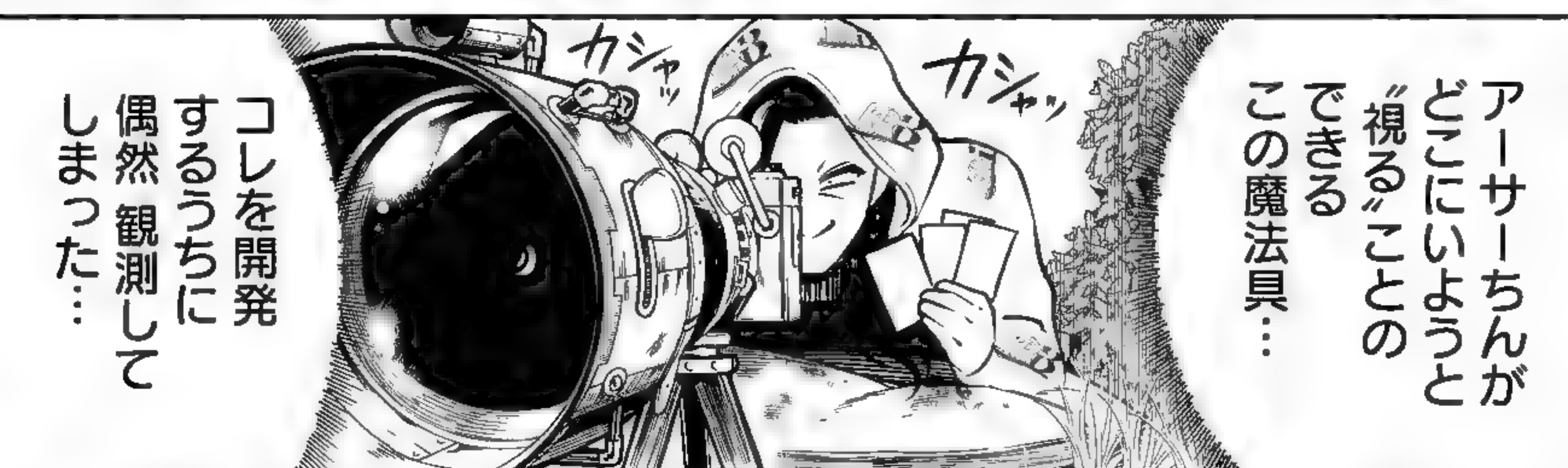
起床
友人に会いに行った

途中で会った
ガウェインと話した

昨日の話
何が起こったかを聞いた

この世界と展開が違う無数に分岐した世界を

それが単なる幻(まぼろし)ではないことは

アーサーちんのエクスカリバーが証明してくれた…

おそらく
あれは

枝分かれしていく
並行世界の遥か遠い所から
可能性を引っ張ってくるもの…

それに比べて
私が観測できるのは
ごく近い世界だけ
なのだろうが…

私には
それで十分…

お…新しい世界発見！

カシャシャシャ
シャシャ

しかし――

カシャッ

カシャッ

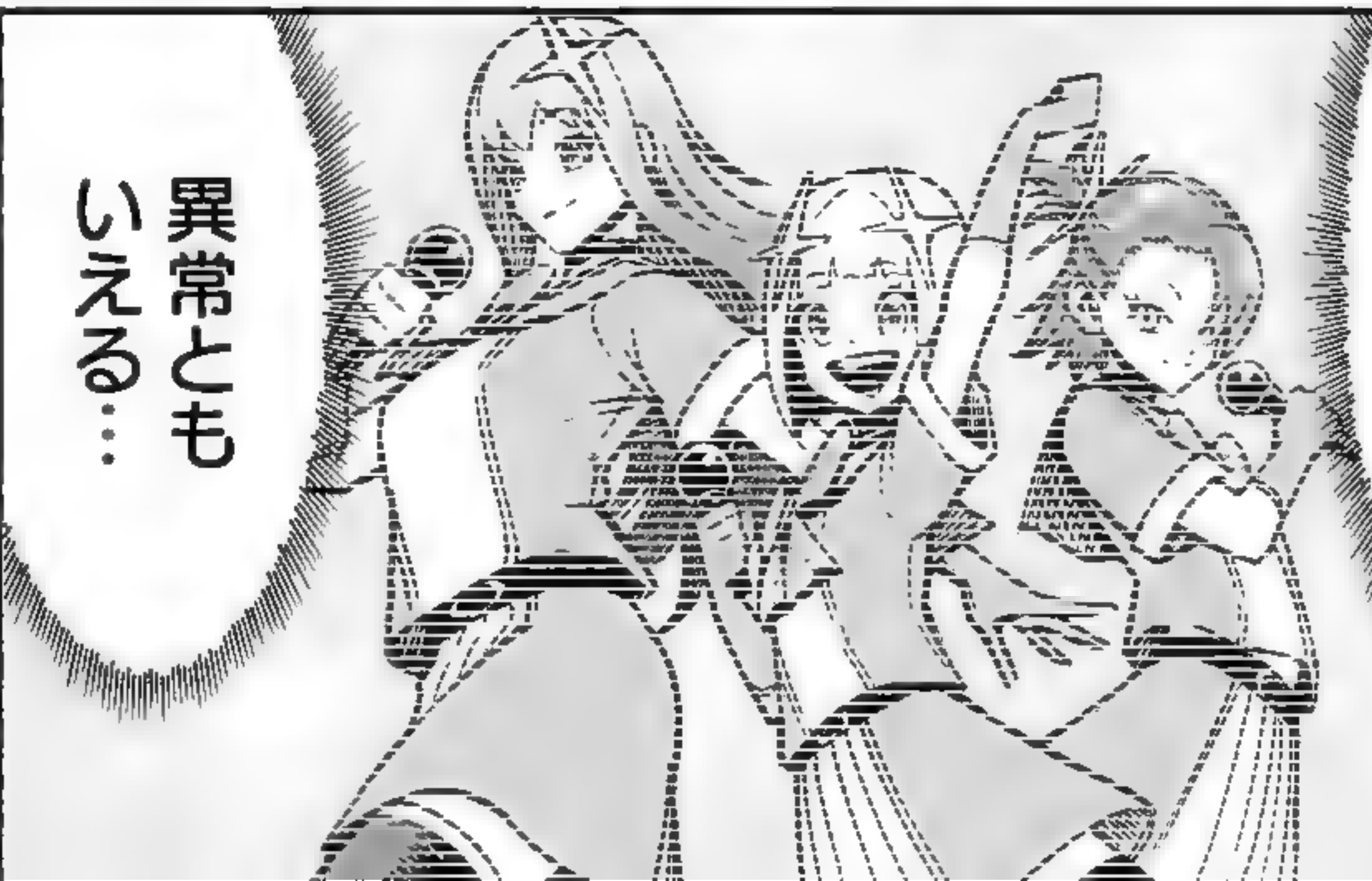
不思議
なのは…

私が観測できる
範囲の世界では――

KRTは全て
〝騎士団〟…

可愛い服着て
アイドルしてるのは
この世界だけ…

異常とも
いえる…

…ん？
審判の彼
じゃないいか
あれは…
へぇ〜
彼もKRTに入る
世界があったんだな
一体どういう
経緯で…
まぁ
いいや！
次の世界
見よっと！
カシャ
カシャ
シャシャ
シャシャ
お！
エッチな
アーサーちん
発見！
ヴ〜…
よ〜し

次はコレを加工(コラ)しよう!
題して「敗北アイドル失意のAV堕ち――」…
やれやれ…
!
マーリン氏…
ふっ…
ザ…
私が醜聞(スキャンダル)の仕掛け人だとバレてしまったか…
ならば 今後は連携しようではないか!
お互いのやり方で共にアーサーちんを盛り立てよう!

ハァ…

いや元々バレバレだしそんなことはどうでもいいんだけど…

キミが余計なことを知っちゃうから

庇(かば)いきれなくなったよ

…？

なんの話——

※次回は2月7日更新予定です。

Episode81『検証 ～Für die Liebe.～』(前編)

キミ こういうの好きなんでしょ〜？

ガラ

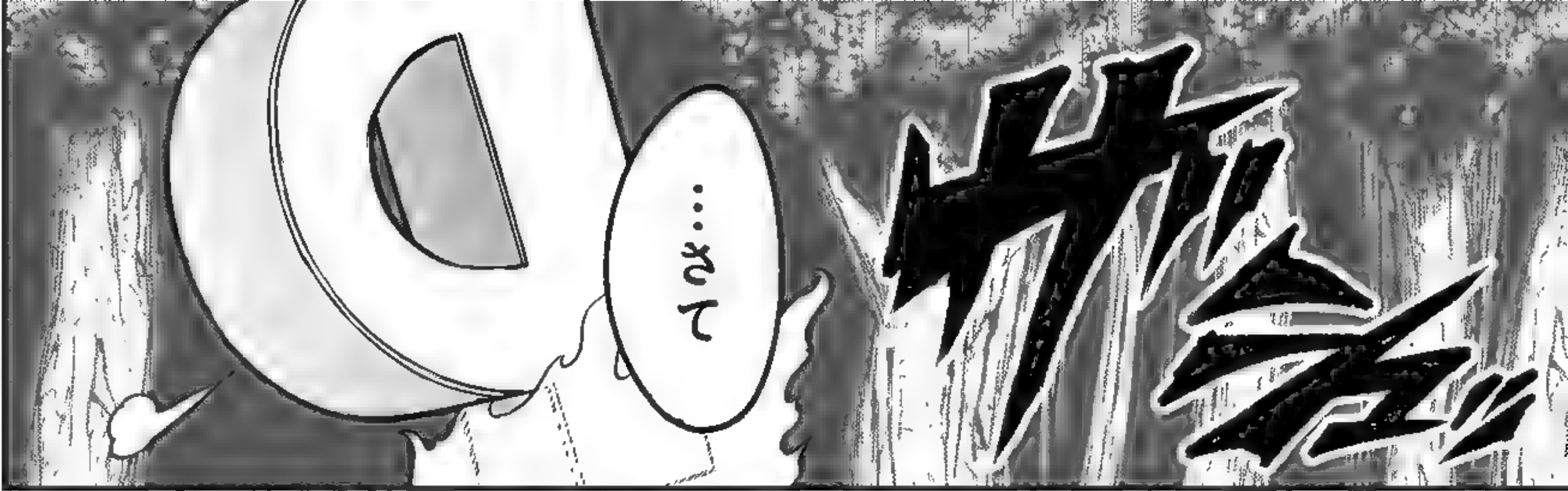
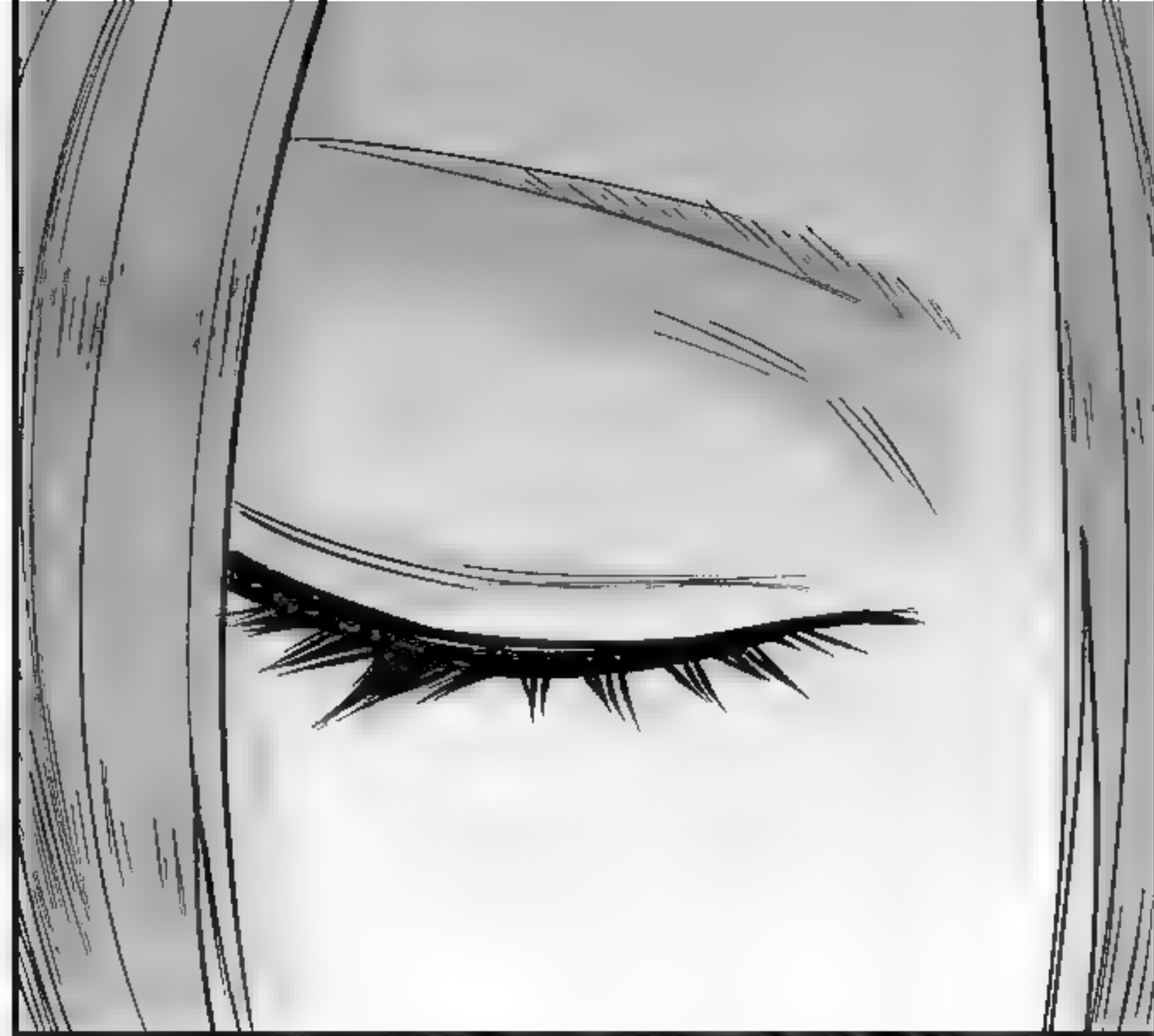
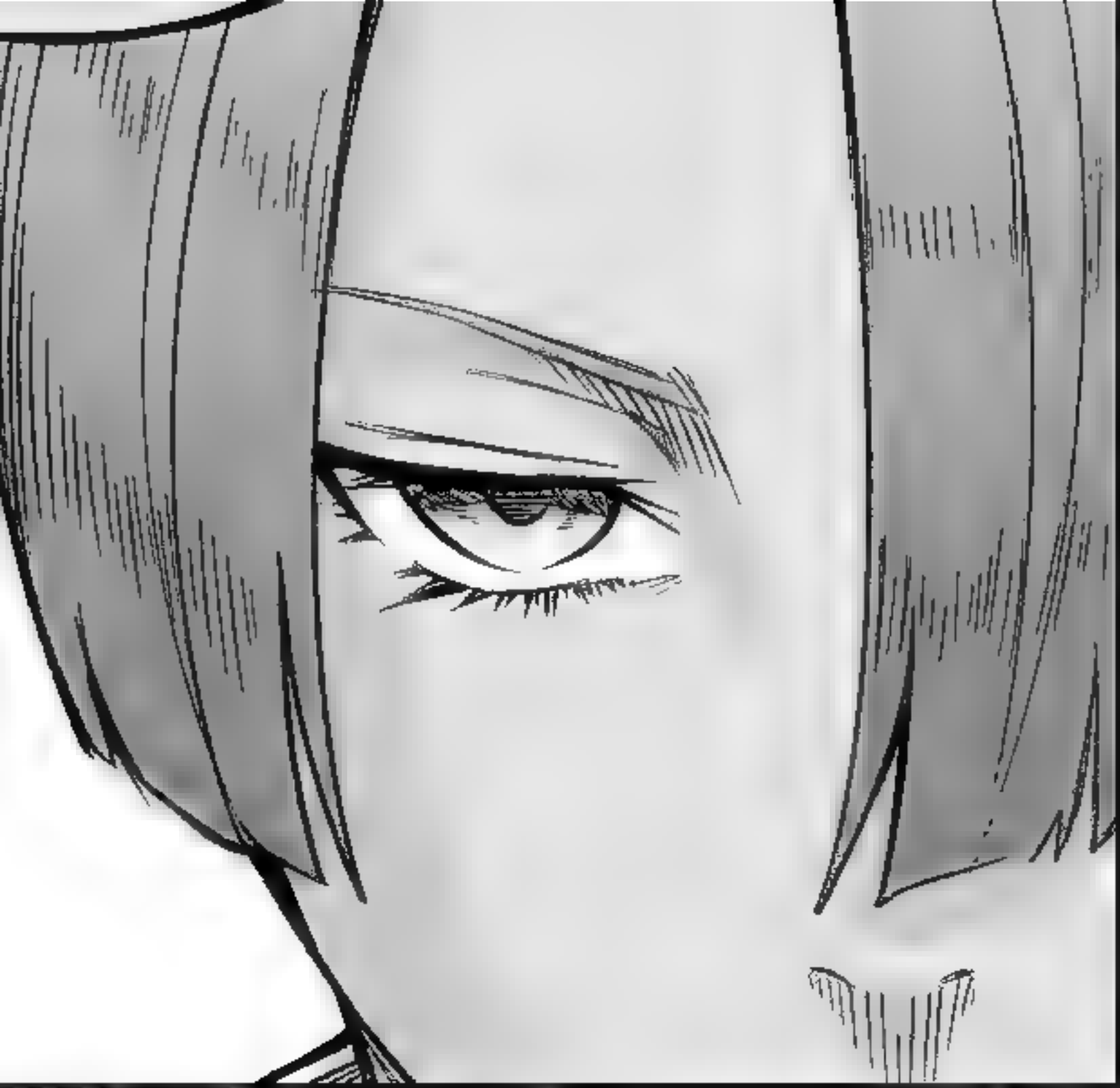
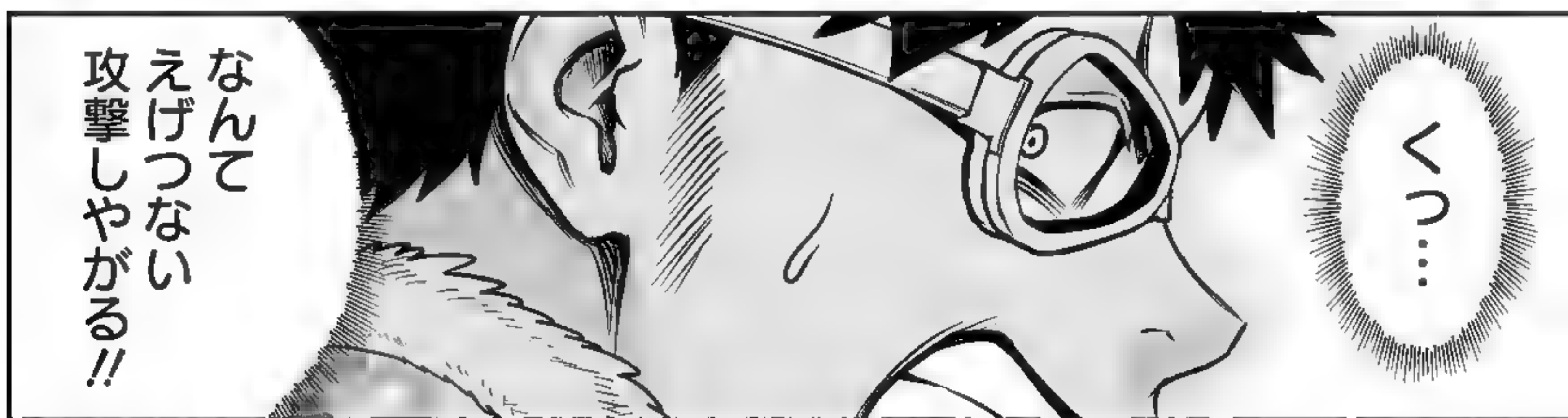
ガラ

まだまだいっぱいあるよー

ガラ

くっ…

なんてえげつない攻撃しやがる!!

チッ…

ミームングを
刀身に当てられれば
あの剣による加速を
止められるが…

それを
見越した動き…

加速した時間の中でも
感覚が追いついて
いるのか…

だが——

!?

視野の方は
追いついていないらしいな
こいつら…
これが狙いで――!

どうだ！
これが俺っちたちコンビの連携だぜ！
く…放せ!!
セクハラだぞ!!
あっ…
いや私は男だが同性同士であっても急な接触はだな…
今だヴィテゲ!!やれ!!
ん？
ス…
俺とお前がコンビ…？
笑わせるな…
シュオオ…
俺に言い寄る女が目当てで
周りを勝手にうろついているだけだろ
よお〜奇遇じゃ〜ん
ねえヴィテゲ様この変な人だれ？

ガーン

そういう姑息な下心があるから女たちからキモがられる

キモイからはなれろ!

しかも小賢しく俺のことを悪く言って自分だけモテようとしてただろ

お前一生モテないぞ

や…やめ…

ガハッ

ビキビキ

ビキビキ

なっ!? 私まで!?

フッ…

いい連携(コンビネーション)だったな
ハイメ
さて
アホ女は封じた…
残る雑魚(ざこ)を片づけて先生の元へ向かうとするか
あわわ…
安心しろ
俺はお前から何も奪わない

ただ

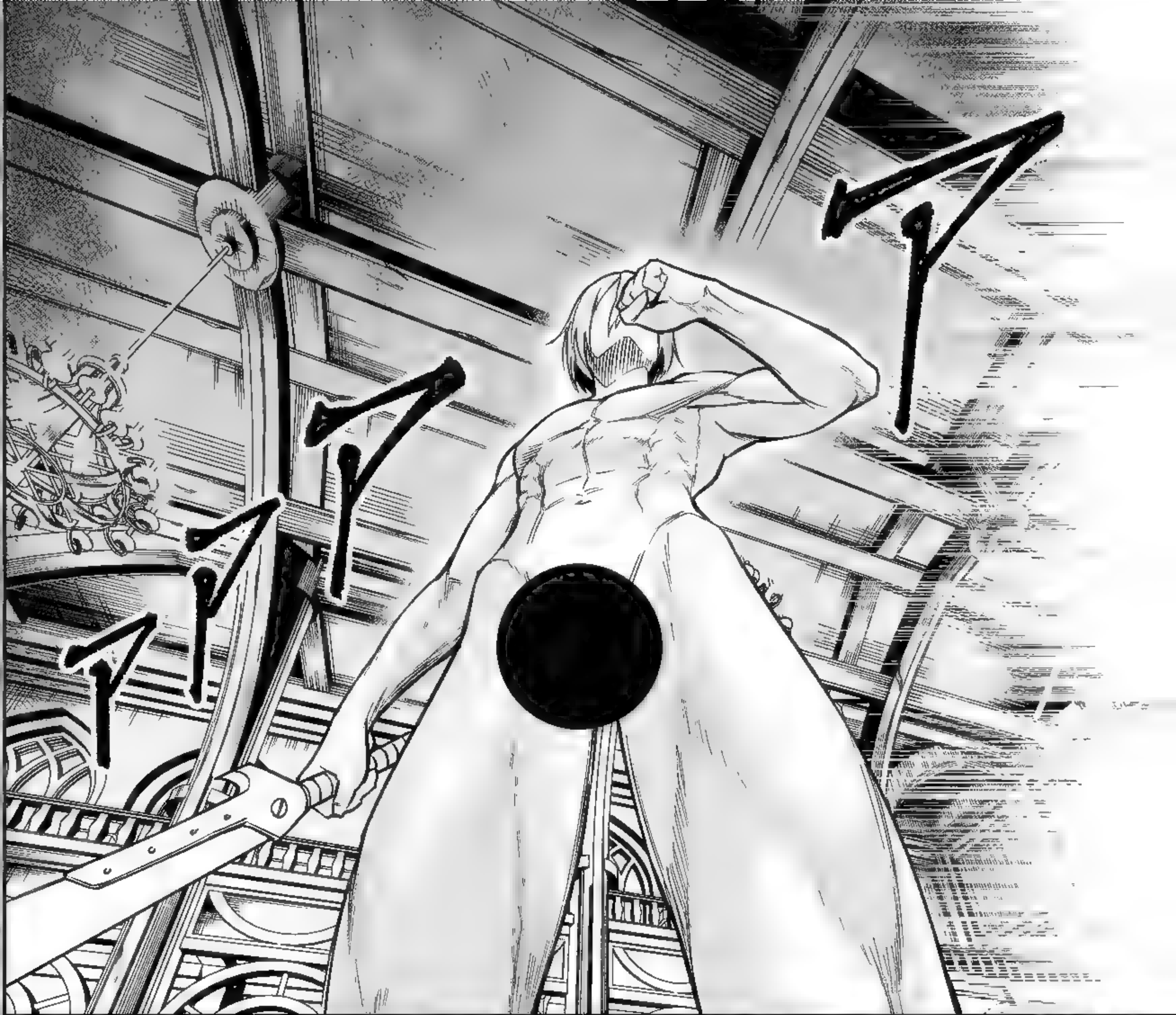
〝正論〟だけだ

ミチオ…

!

ゴッ

11

ア
アア
アアア

ここは…
精神世界…？

先生の「心の対話」に
巻き込まれたか…

しかしこの
場所は一体…

ズズ…

ザザッ

貴様・・・

誰だ…!?

※後編は2月14日更新予定です。

数分前——

ガッ

グオッ

ゴゴゴゴ

Episode81『検証 ～Für die Liebe.～』(後編)

ポン
ポンッ
シュウウウ…
なるほど…
動きは全て読まれているようだ…
まるで"既に経験したこと"——
——のように
さっき攻撃したときに心を読まれたか…
バッ

無駄だ！

敵意ある攻撃は
私には効かんぞ！

ミシ…

ドシュッ

!?

ザッ…

ハッ
目を閉じている…!?
心眼か…?
いや…!
彼が見ているのは――
パコォン…
パコォン…
パコォンッ

ハァ…ハァ…

よし！クリームヒルト君！

今日はここまでにしよう！

ヒルデ先生！個人レッスンありがとうございました！

うむ！上達していたぞ！

流石 我がテニス部のホープだ！

だが…

モミィ…

きゃあ!!

もっと腰を使いなさい…

下半身の力が逃げてしまっているぞ

せ…先生…やめてください…

モミ

モミ

しかもこんな所にボールを隠し持っているではないか…

けしからんな

ムニィ…

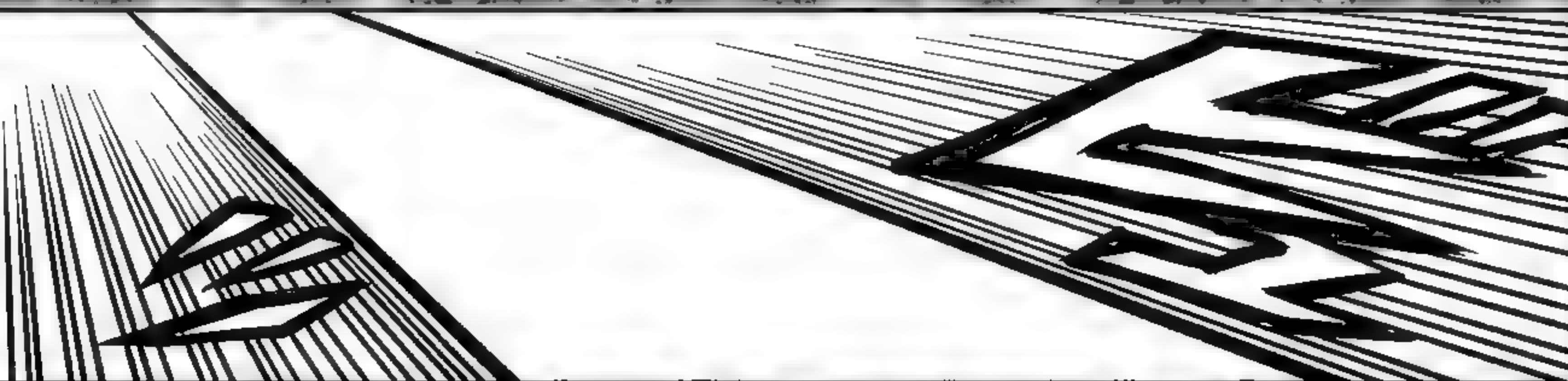
いやぁあ!!

さぁ 体育教官室に 来なさい…

じっくりねっとり 〝教育的指導〟を してあげよう

だ…誰かああ!!

ぐああっ!!

やれやれだね

懲戒免職
不可避だぜ
ヒルデ先生よ
ぬう…！
アッティラ先輩…！
クリームヒルトちゃんを
泣かせる奴は私が許さない！
喰らえ…!!

アッティラインパクト!!

ぐあああああああ――ッ!!!

オォォ…

ザ…

ぬう…！

ぐ…

ぐぐ…

なんという甘酸っぱい青春(ラブ)…

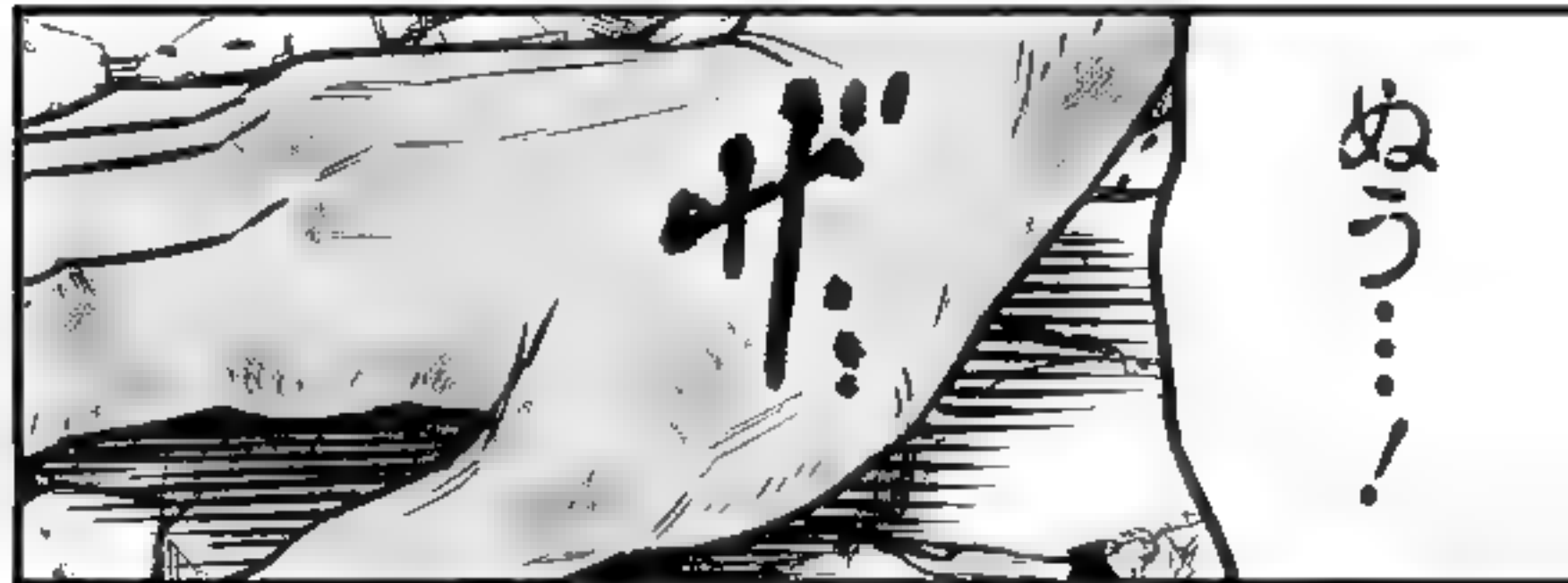
お見事…！

そう…

これはクリームヒルトちゃんを想い守るための力…

キュ…

敵意じゃなく

愛さ

確かに…

彼のクリームヒルト様への想いは本物……

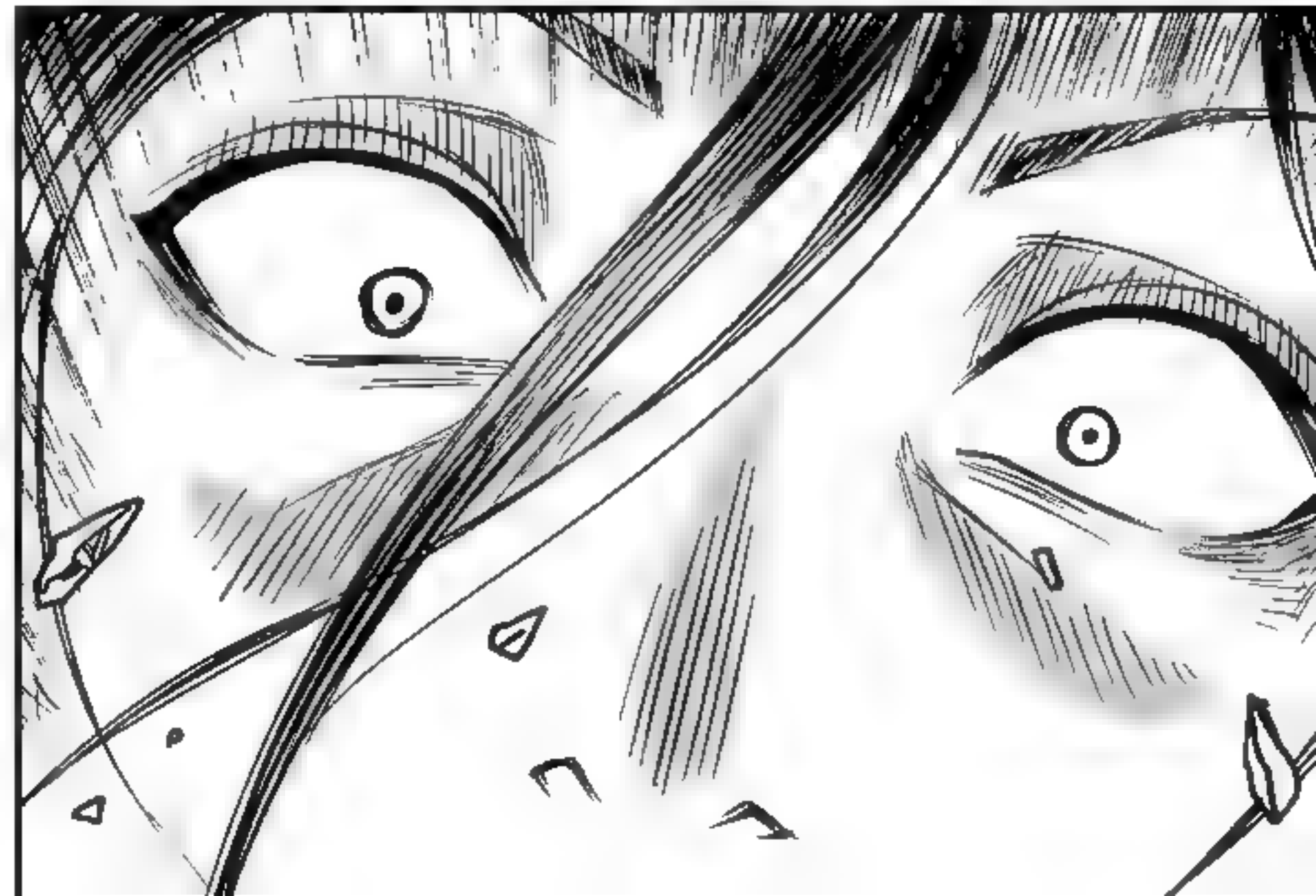
しかも戦いの中でさらにその強さが増している

一体なぜ…？

13

さて…攻撃は見切った

そちらの防御も突破した

ザ…

教師ぶっているが所詮貴方(あなた)の余裕は

「攻撃が効かない」っていうチート頼みだ

どうするんだい？

フ…
そうお思いか?
ニィ…
ならば心の対話で
裸の付き合いといこう!
ズバ

ニィ…

ヒュオォ…

なんだ…？

ここは…？

これがアッティラ王の心の風景…？

※次回は2月28日更新予定です。

ハァ…

ハァ…

Episode82『復讐 ～Tragödie～』(前編)

なんだ これは…

呪いが 形を持って 襲いかかって きている…？

シュウウウ…

しかもミームングで 打ち消せないほど 強力な呪い…！

どういう ことだ…

ザ

ザ

俺は奴から何も 奪ってないはず——

こ…
これは…

リュエデゲール…？

それにこっちはゲールノートとかいうブルグントの王子…

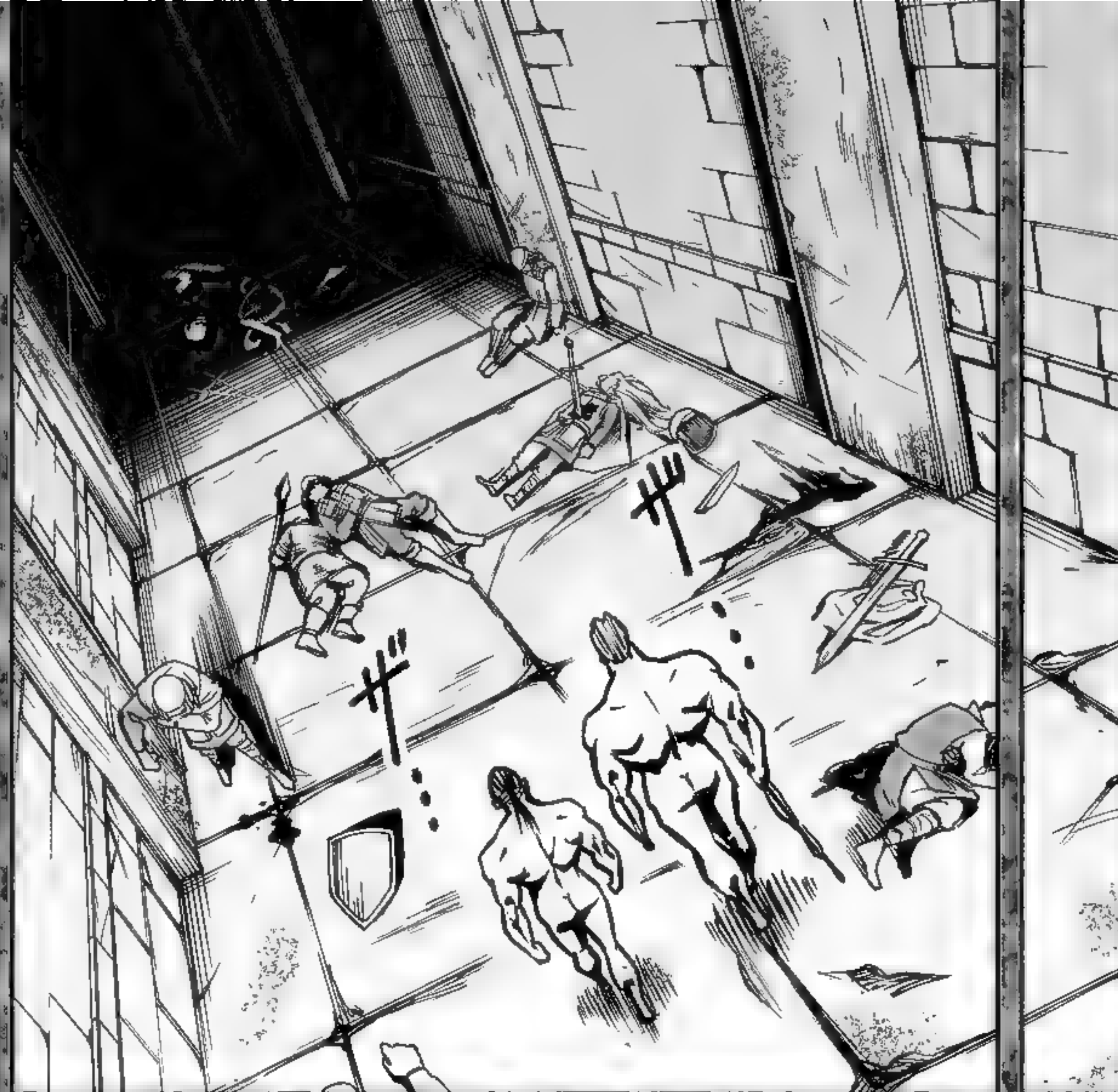
「何も奪わない」…？

ザリ…

違う…

君は奪ったでしょ…

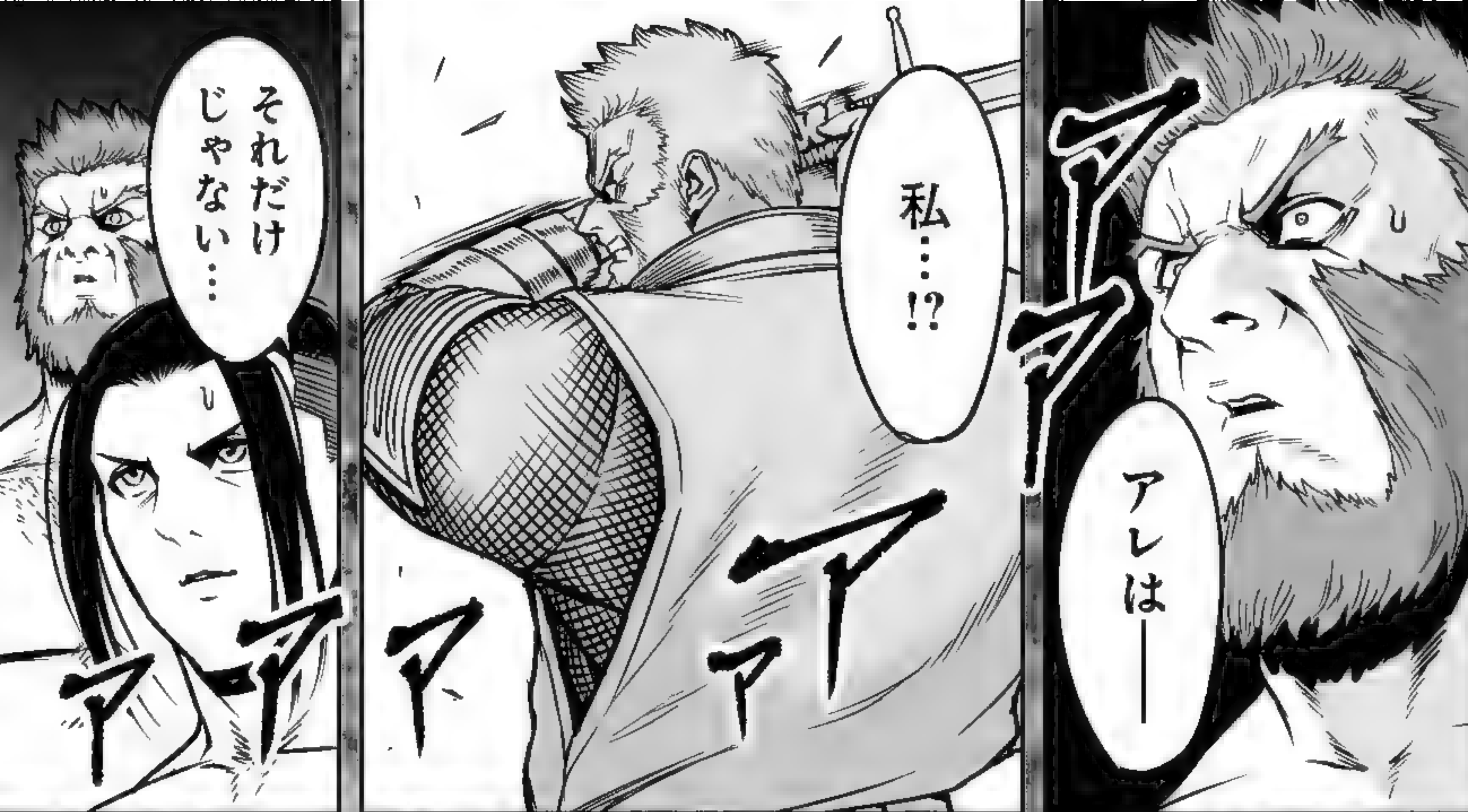
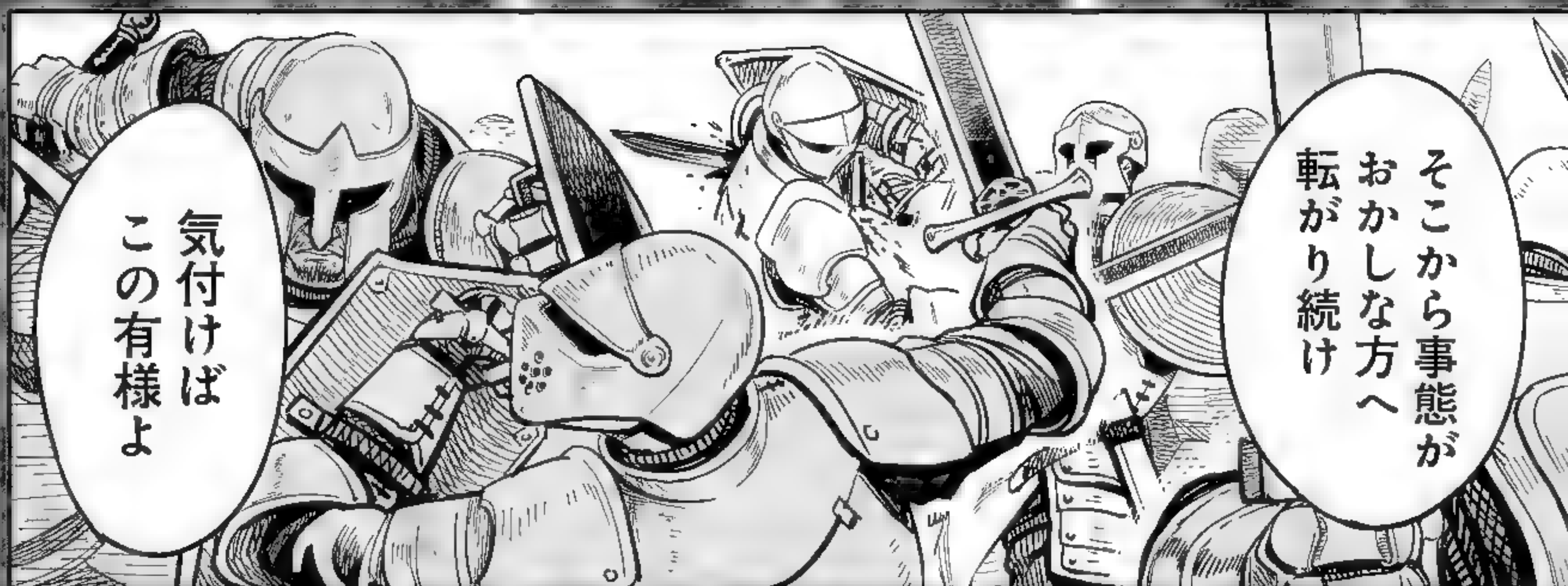
ザリ…

息子の命を…!!

どうやら――
ザ
ザ…
この世界の人間には我々は見えてないらしいね
あくまで貴殿の意識の中だからな
この者たちもただの幻影にすぎん
ザッ…

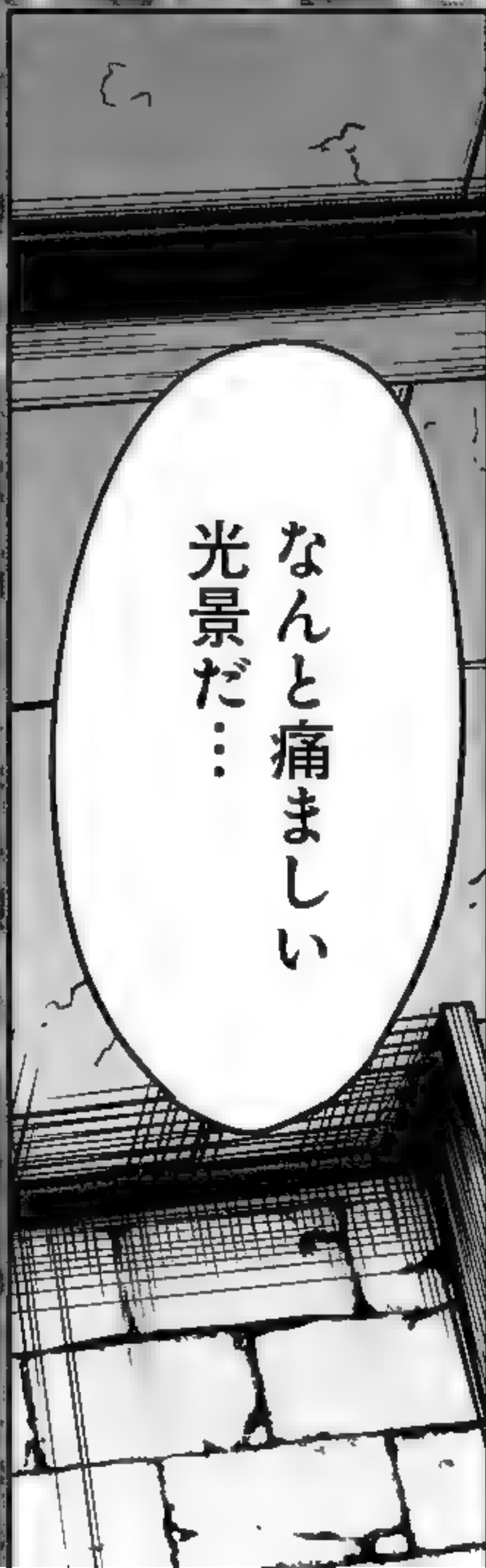
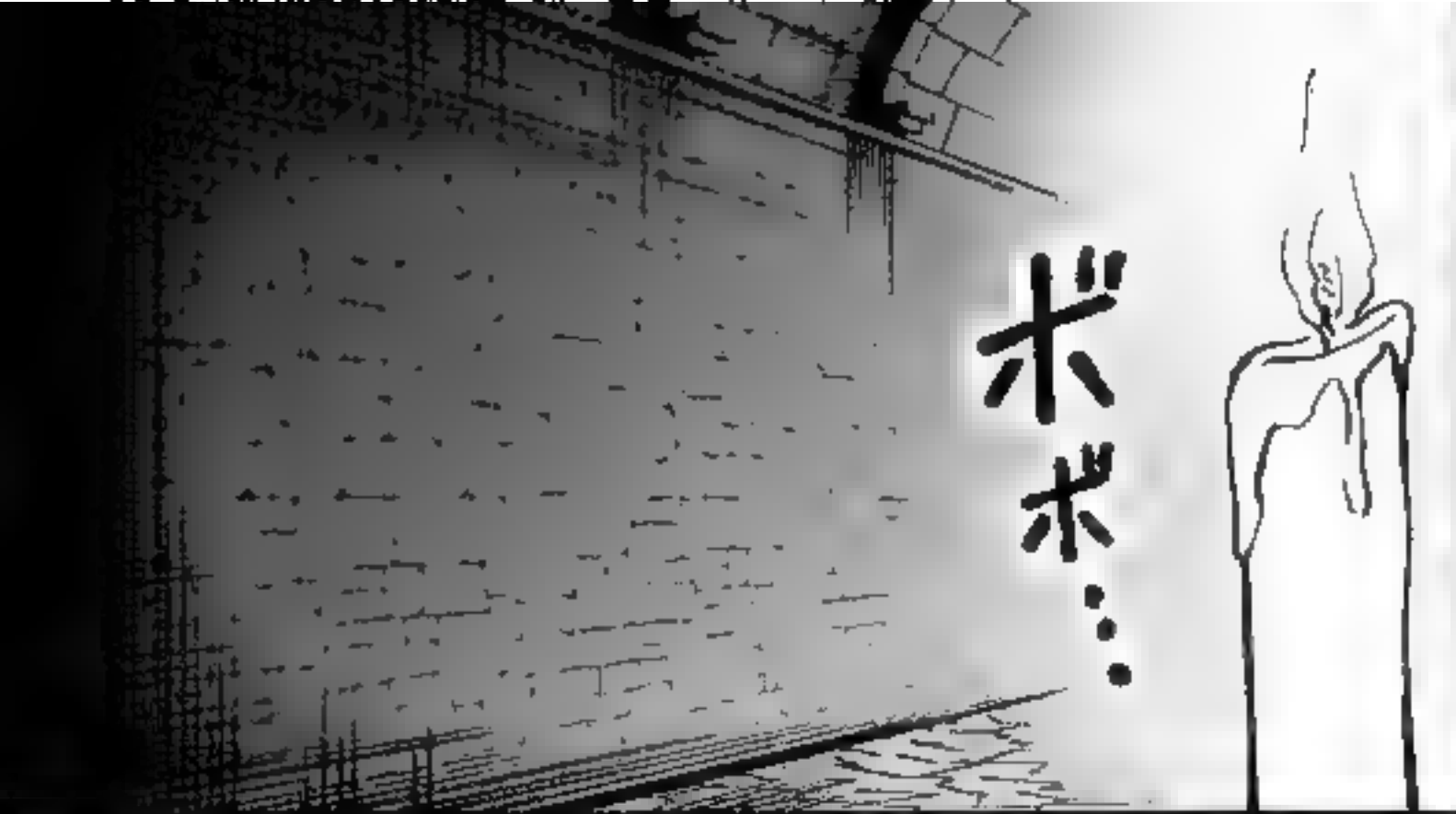
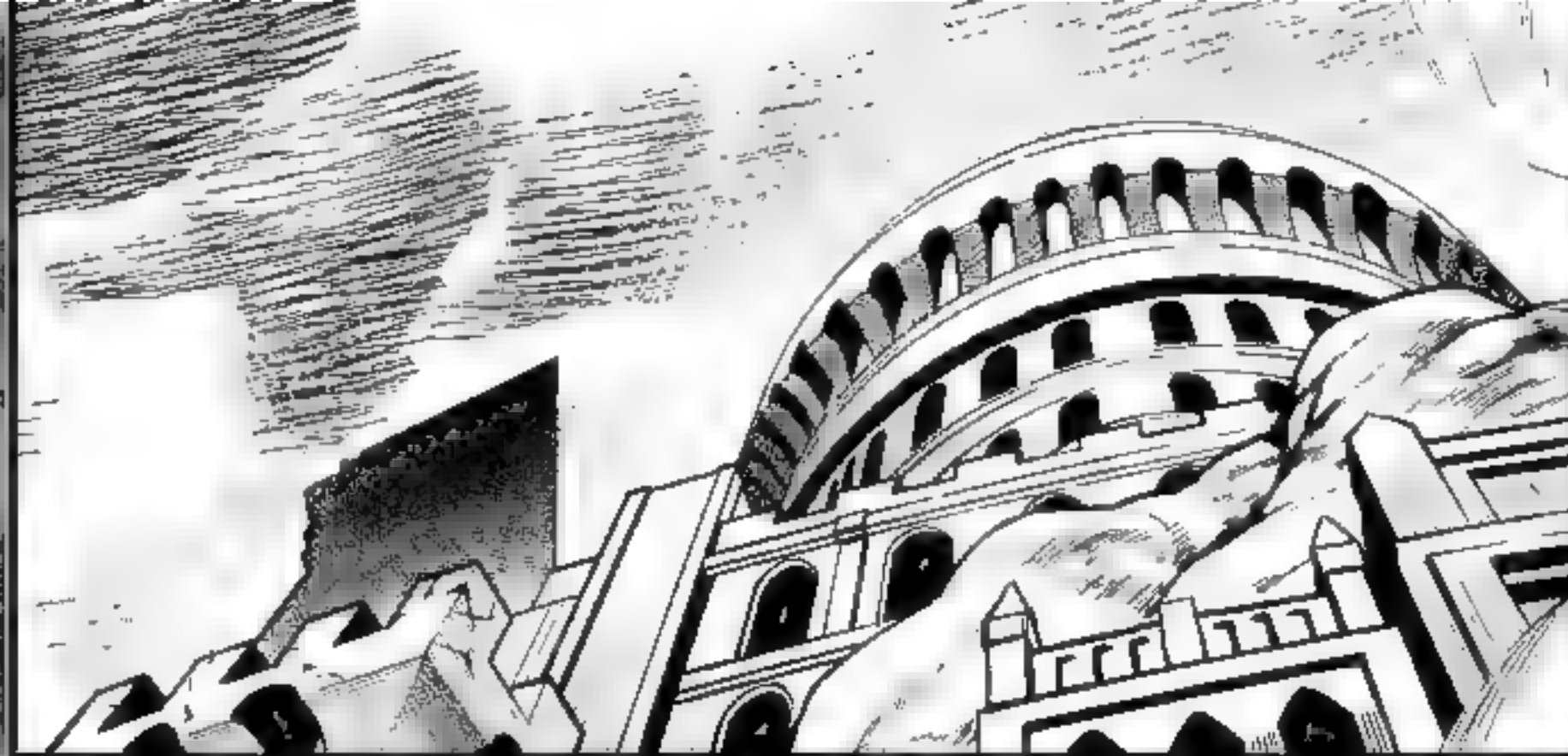
オ
オ
オ
オ
この扉の向こうから
ただならぬ気配を
感じるな…
あぁ…
ザ…
さて…
ギ…

ギイイイイ。。。
御開帳と
いこうか
ザザ
ボッ

アアァアアア

アレは――
アアア
私…!?
アア
アア
それだけじゃない…
ハーゲン君
グンテル君
ギーゼルヘア君
見知った顔が何人も…
ギャン

何故…
我々は戦っているのだろうな
こちらが訊きたい…
私たちはフン族の宴に招かれただけ——
そこから事態がおかしな方へ転がり続け
気付けばこの有様よ
貴殿らが挑発し我らベルン騎士を侮辱したせいだろう！
我々ブルグント騎士団に刃を向けたのはそちらが先だ！

ガ
ギ
ッ
何故こんな名誉なき
戦いで部下たちを
失わなければ
ならないのだ…!!
我が騎士団に
必要だったのは
挑発に揺らがぬ
心の強さ…!
ヒルデブラント殿の
言う通り
我が部下の粗暴さが
状況を悪化させた
のも事実…!

もし私が…
部下たちの心を
正しく導ける教育者で
あったなら――
もし私に…
血気盛んな騎士団を
母のように包み込む
母性があれば――
違う未来があったの
かもしれない…!!
なんと痛ましい
光景だ…

！
！
へ…陛下…！
くっ…
コツ…
コツ
痛みなど…
この世から消え去ってしまえばいいのに…

こんな悲劇
ベルン王たる
このディエトリーヒが
止めてみせる…！
誰だ…
お前…!?
※後編は3月7日更新予定です。

ボボ…
Episode82『復讐 ～Tragödie～』（後編）
君たちの
勇猛さに免じて
命は奪わないと
〝彼女〟は約束
してくれた
安心してくれ
やっぱり我々の
世界の前髪君とは
別人だな…
キレイすぎる…

けれど一人で
あの乱闘を鎮めつつ
ハーゲン君を
捕らえるとは…

戦闘力は我々の知る
汚い前髪君と同じく
高いらしいね…

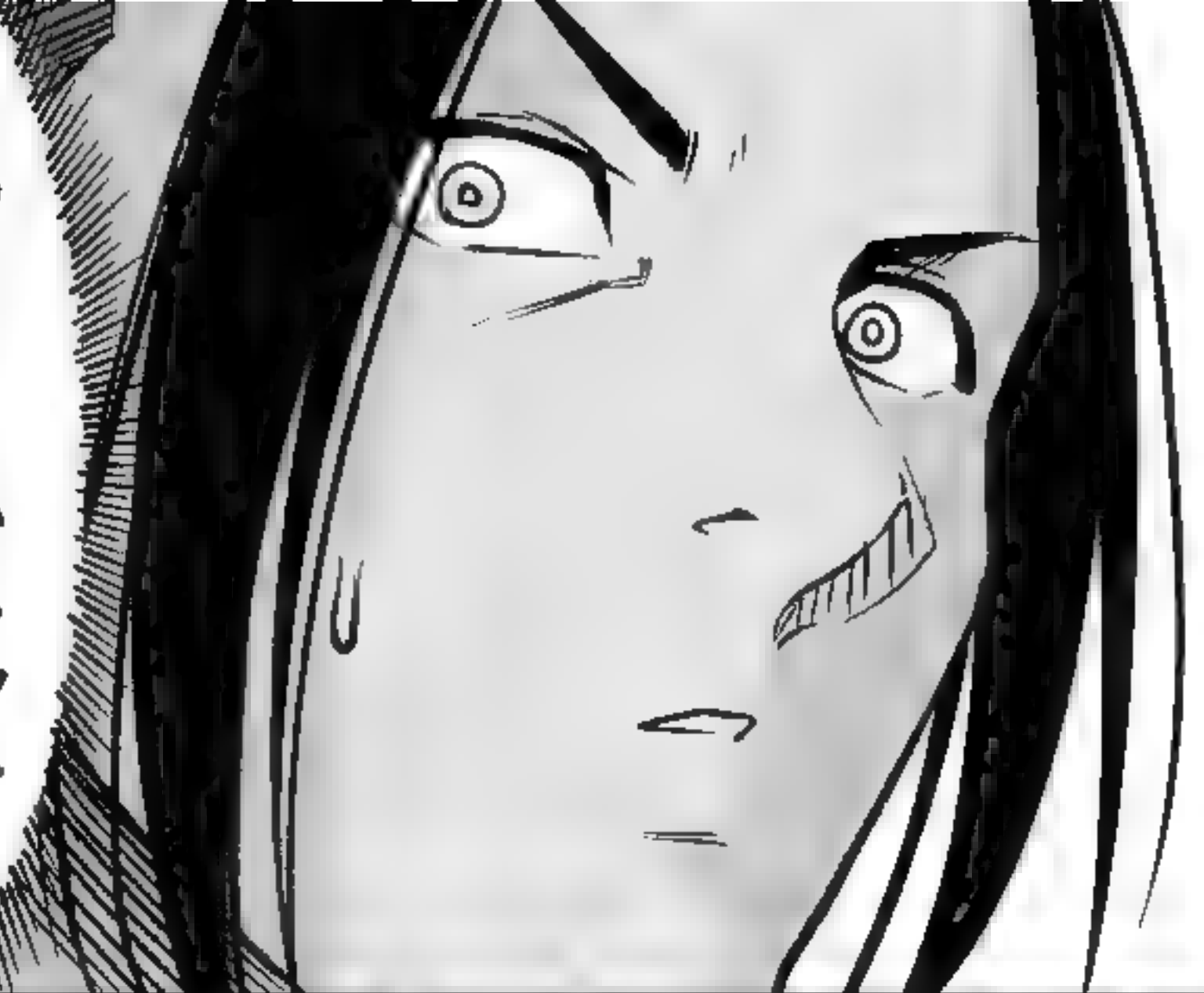
コリッ…

!

ふふ…

コツ…

ごきげんよう

ハーゲン元帥

クリームヒルトちゃん…

お…

王女様…

ジークを殺した私は貴女に恨まれても仕方がない…

しかし…ッ

なにもあんな皆殺しのような真似をする必要はないでしょう!

心優しかった貴女がまるで人が変わったように——

だって

ホントに変わっちゃったんだも〜ん

私はね
お願いをしたの
なんでも願いを叶えてくれるこの指環に
「復讐」をね
そしたら指環が私を変えてくれたの！
ジーク様の仇を討てる素敵な私に！
ス…
ホラ

こんな風にね

グ…

グンテル…陛…下…

アハハ！

そうそう！

その顔が見たかったの！

約束を破りましたな!!

王女!!

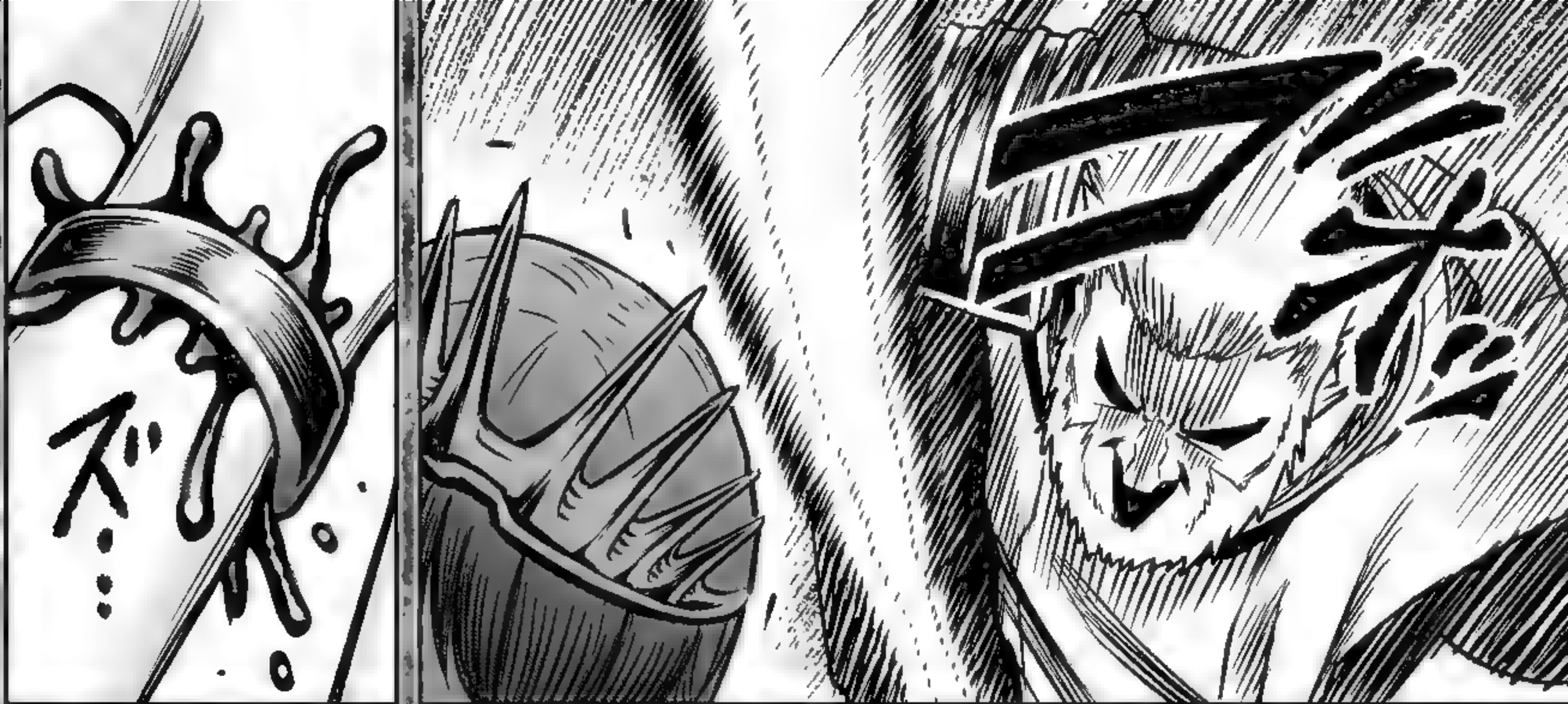
ズ…

な…

なんだ
これは…!?

!?

ギュルッ

身動きが…
取れん…!!

ギ…
どういう事です…？
彼らを手にかけるのは約束が違う
ギシィ…
怒っても無駄ですよ
ズズ…
願いが成就するまで指環が私を守ります
でも指環は…「願い自体は自分の力で叶えなさい」って言うの…
ザ…
非力な私が独力で復讐は無理——
だから——

アッティラ(新しい旦那)様に
お願いして

派手な復讐の舞台を
用意してもらったの

か…
彼女は未亡人になり
傷ついていたんだ…

その傷を癒(いや)すのが
新しい夫の役目
だろう…？

なんと…！

この世界では2人は
夫婦として結ばれて
いたのか…！

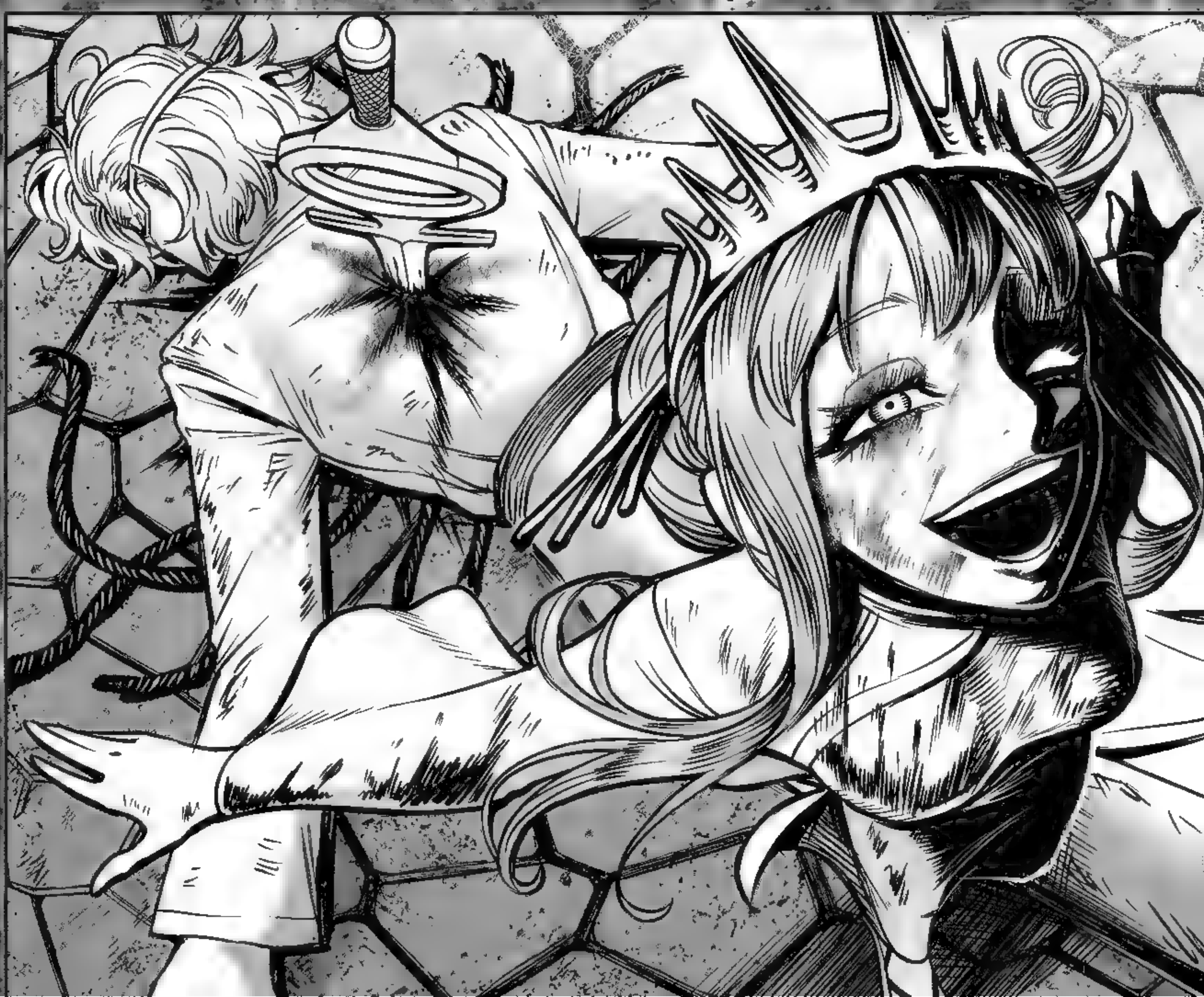
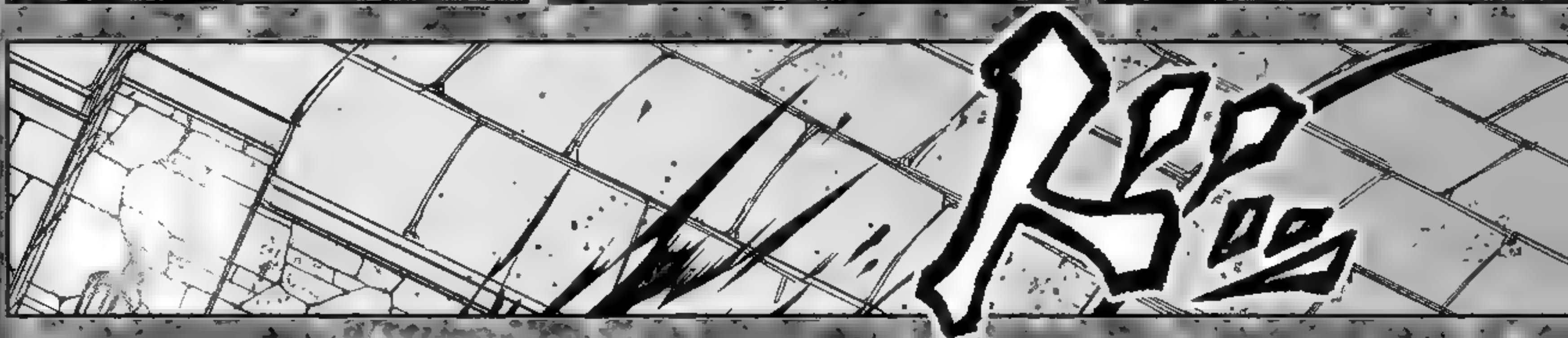
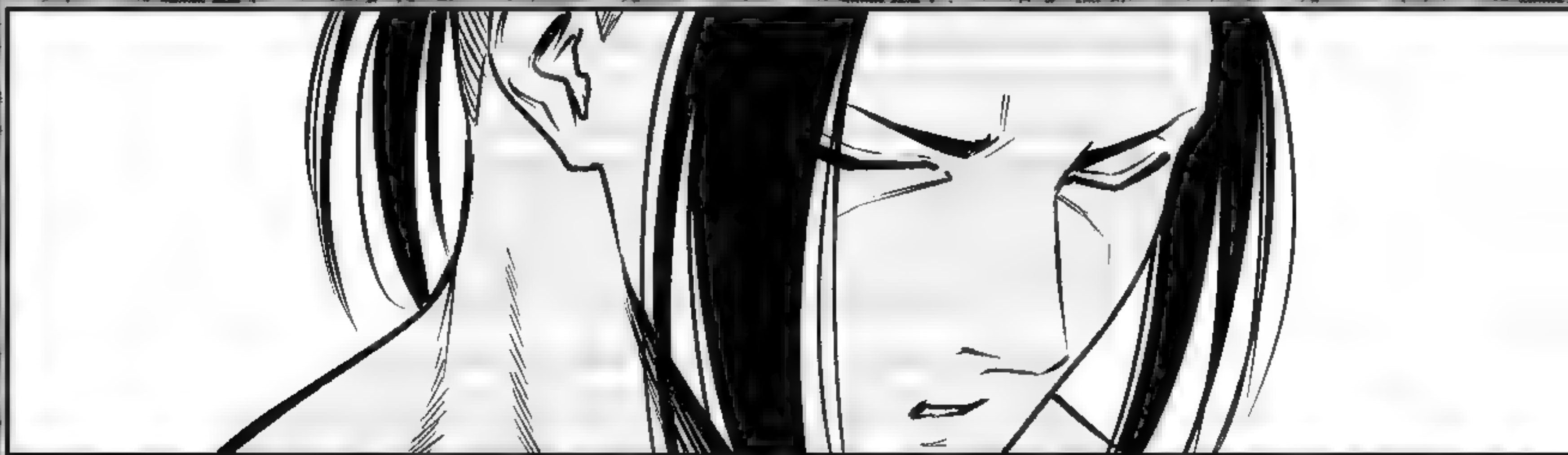
なんて情けない
ザマだ…

こんな事態になったのは
私のせいということか…

戦いしか能のない
バカな男たちを
手玉に取るのは
と〜っても
簡単でしたよ
あはっ！
最高!!
その表情のまま
お逝きなさい！

ハーゲン殿…

…ッ
ブオ…
ガクッ
シュオォ
束縛の力がなくなった…!?
ガッ
この悪魔め!!
バッ
まっ待って…
シュオッ

ザザ…アァ…

アッティラ殿の精神世界が消えた…

だが 本能が感じている…

先ほどの世界は確かに存在する世界…

私たちの「そうだった かもしれない」可能性の世界なのか…

ト…ン

ねぇ 見ただろう？ 先生…

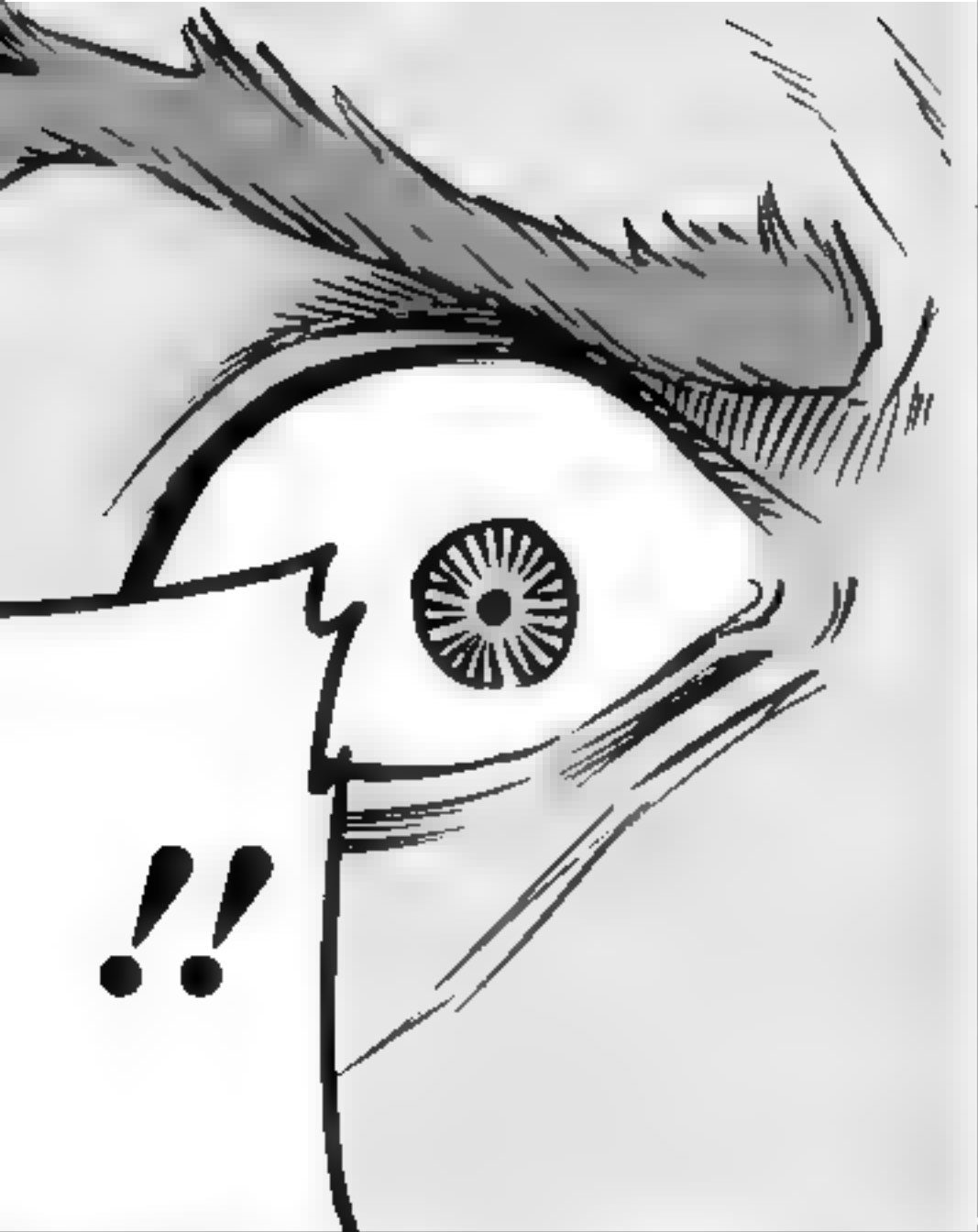
クリームヒルトちゃんは元々私のモノだったんだよ

だったら…どんな手を使ってでも取り戻さないと

それは〝正しいこと〟だよね？

先生

※次回は3月21日更新予定です。

!!
アッティラ殿…
何を言って…

ザ…
な…
なんだ この夥しい数の兵は…
薔薇園の周辺に隠れているのか…!?
明らかに護衛の数ではない…!
まさか…!
心を読まれちゃったか…
そうさ…
私の合図で我が兵は一斉にブルグント各地へ侵攻を開始する

優勝してから
実行するつもり
だったけど…

このまま
ブルグントを
滅ぼし――

ミシ…

クリームヒルトちゃん
を手に入れる…!!

Episode83『伝心 〜Das ideale Paar〜』(前編)

!!

自力で私の精神世界からの脱出を…!?

ザラ…

なんという想いの力──!!

パキン

ガラ…

ザラ…

ザラ…

いやだ…

この世界が…

帰るべき場所…!!

チッ…

ギュウ…

パ

パキッ

ギギ

ギ

ギ

もしブルグントとフン族の全面戦争となれば

先程の世界より遥かに犠牲者が出るぞ…

ギ

ギ

それは「正しい」ことではない！

ザン

ザザザッ

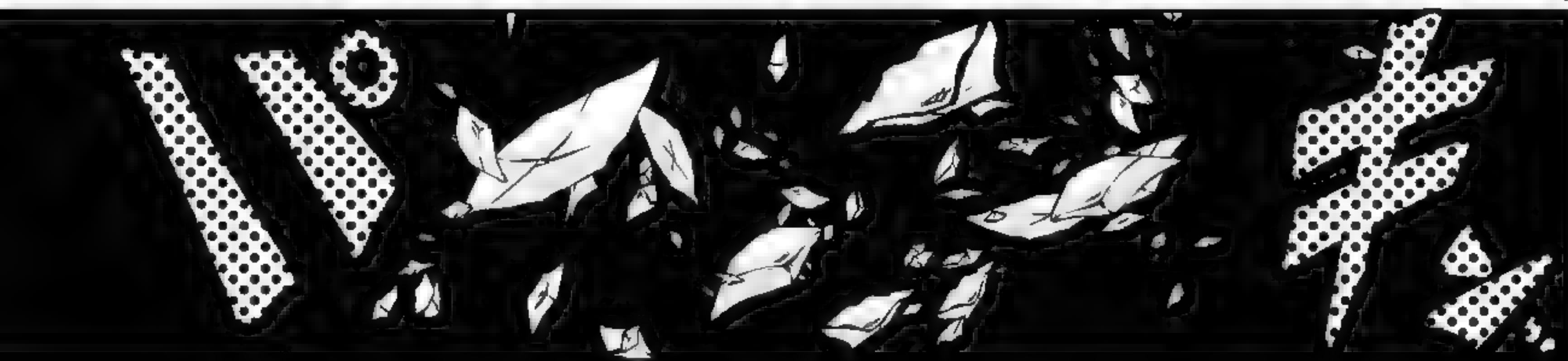
ゴソ…

バレた以上は…

ズ…

スッ…
仕方ないね
信号弾!?
まさか…
今始める気か!!

ダッ

！

先生…

さっきヴィテゲが氷を解除した時に感じた…

アイツ…リュエデゲールの変な呪いのせいでまだ精神世界に…

ギ
ギ
それ…
返してくれないかハイメ君
アッティラ殿もリュエデゲール殿も…
あの世界の影響を受けているのか…？
ド…

!!?

ずっと

貴様の首を獲る機を窺っていた…

だが――

ズ…

フン族と
ブルグントが
潰し合うのは
私の国にも
好都合――

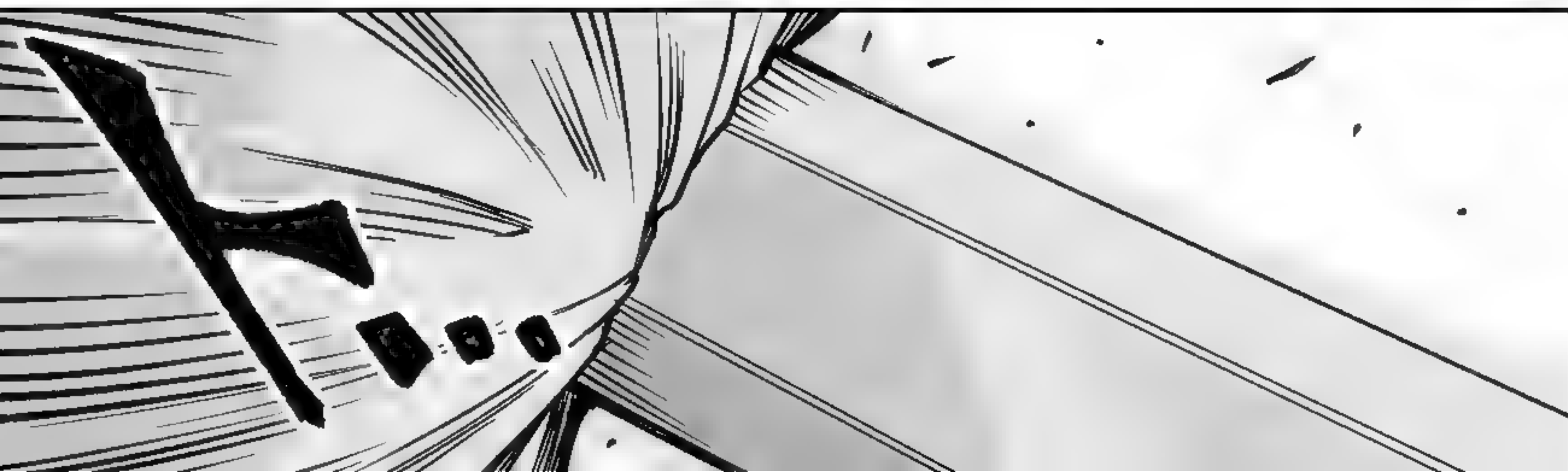
ニィ…

ブァアッ

シュウウ

13

ありがとう
ムーちゃん

助かるよ

お…俺抜きで
あの姿に…!?

あの剣の力で
肉体の時間を
巻き戻したのか…

どの世界でも
私が一番彼女を
愛している…

ズ…

だから…

ズッ…

彼女は私が救う!!

フォ・・・・

!?

身体が…

動かない…!?

ギ…ギ

今のアンタは半分ドラゴン…

ポン

俺っちのフェロモンで操れる…

ポン

それにしても
アンタ…
がっつき過ぎだぜ
カッコ悪イ
恋愛で大事なのは
あっ
キショイんだよ!
相手の気持ちだろ?
何回目だお前!
な?
先生
キュピン
お前が言うな…

※後編は3月28日更新予定です。

ギ…

くっ…

ハイメ君から
離れなくては…！

バッ

Episode83『伝心 ～Das ideale Paar～』(後編)

させるかよ!!

ヒュッ…

ジャ

ズ…

ドゴ

がっ…

ハイメ!!

その能力は厄介だ

近づけさせません

トーン

トーン

ド…

さぁ 信号弾を返してもらうぞ

ゴン…

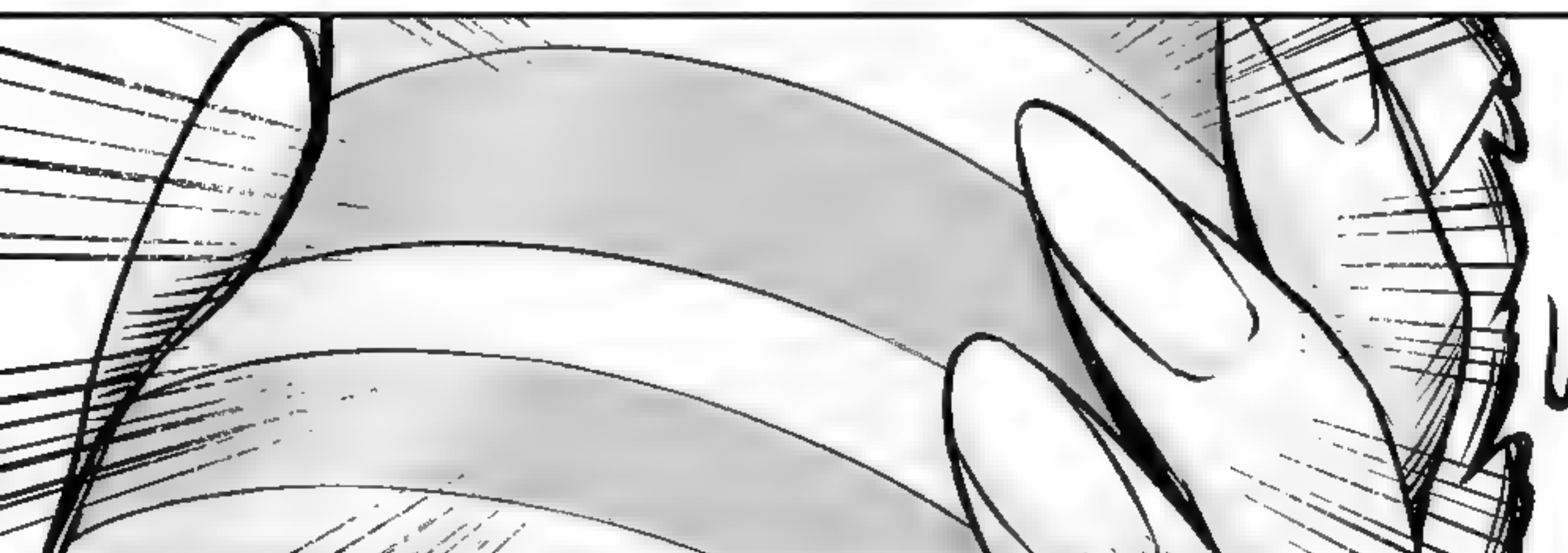
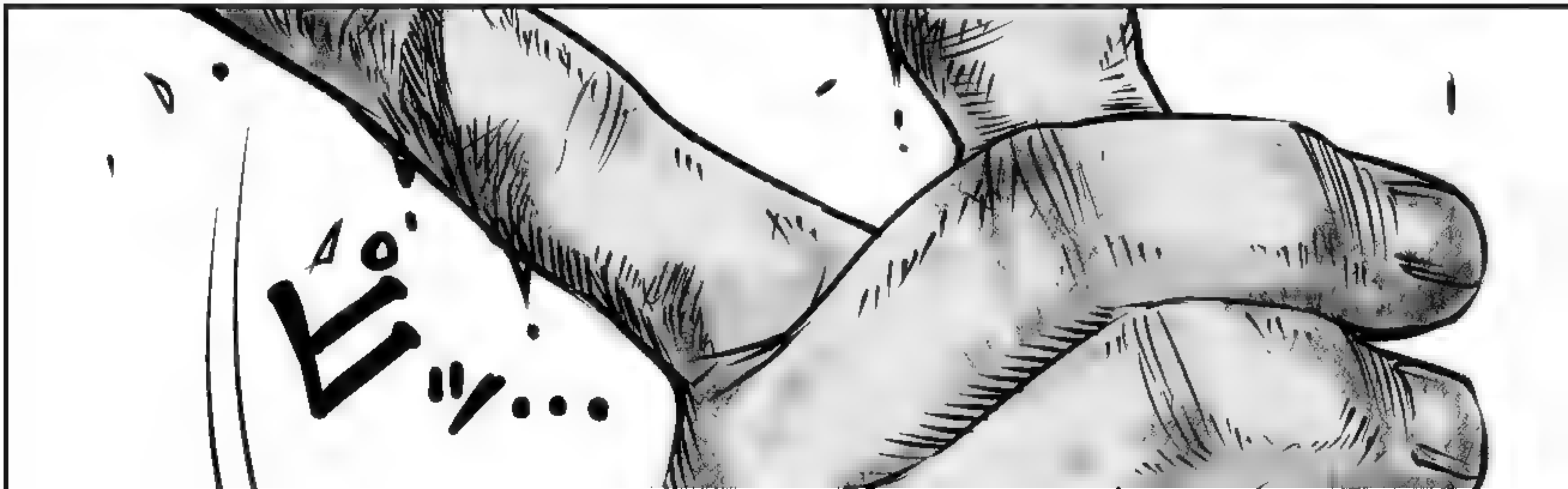
!
なんじゃこりゃあ!!
まさかー—!!

あの時
すり替えを…

そっちか…!!

ピッ…

!?

フォ…
ズッ…
くっ…
シュウウ…
避け…きれ…
フラ…
へへ…
ググ…
俺っちの…フェロモンは
血液中の方が…
濃いいん…だよ…
シュウウ…

クソッ…！
思考が鈍る…
予知ができない…
これもハイメ君の力か…！
それにファフニール君不在で魔力不足…
ブレスも撃てない…
でも——
ザッ…
私しか彼女を救えないんだ!!
まだ王女の心には
ジーク殿がいる!!

ゴッ
あの屑男がなんだ!!
私は浮気も早死にもしない
ガガガガガ
私こそが
クリームヒルトちゃんに相応しいんだ!!
ヨロ…
私は…精神世界で…数百年…
ジーク殿の…心に触れて…きた…
ヨロ…
ヨロ…

いい加減倒れろ!!!

ガ

アッ

ドゴシャッ

彼の想い…!!

その身で
感じ取れ…!!

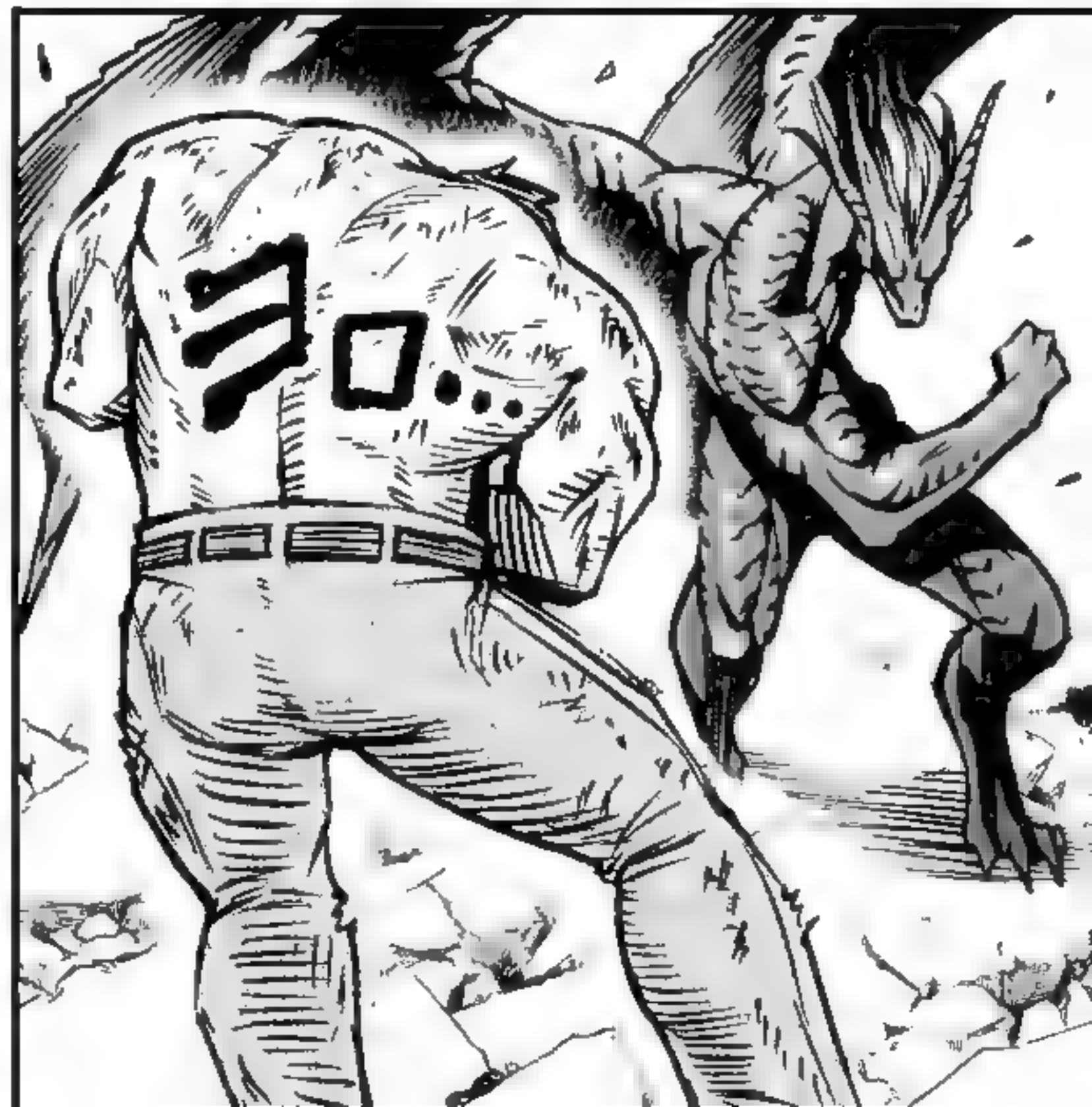
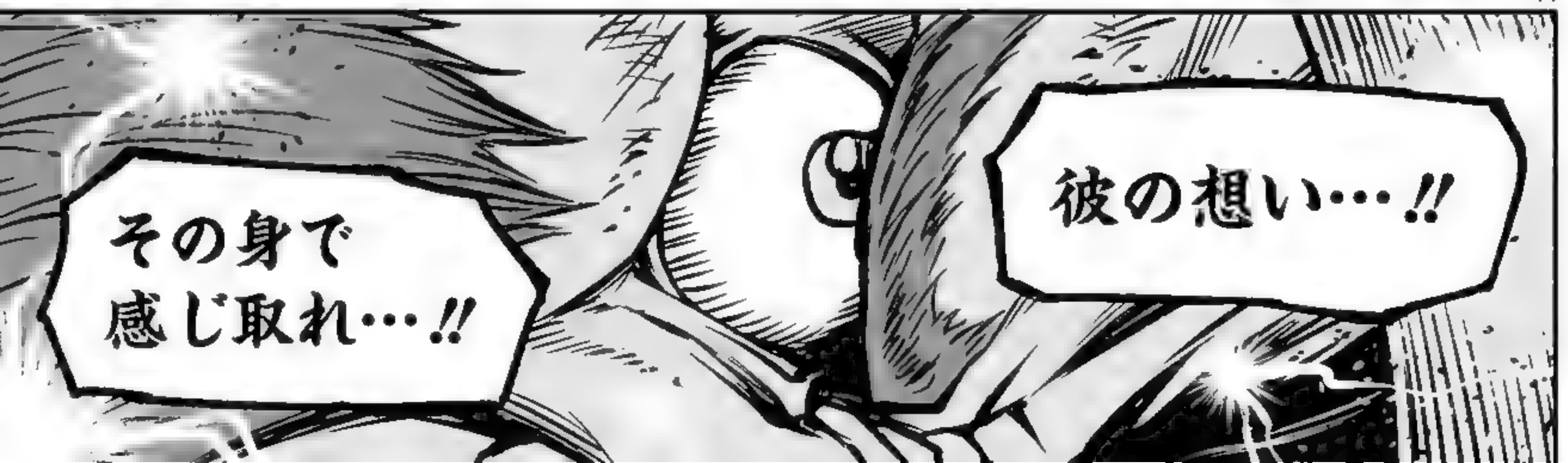
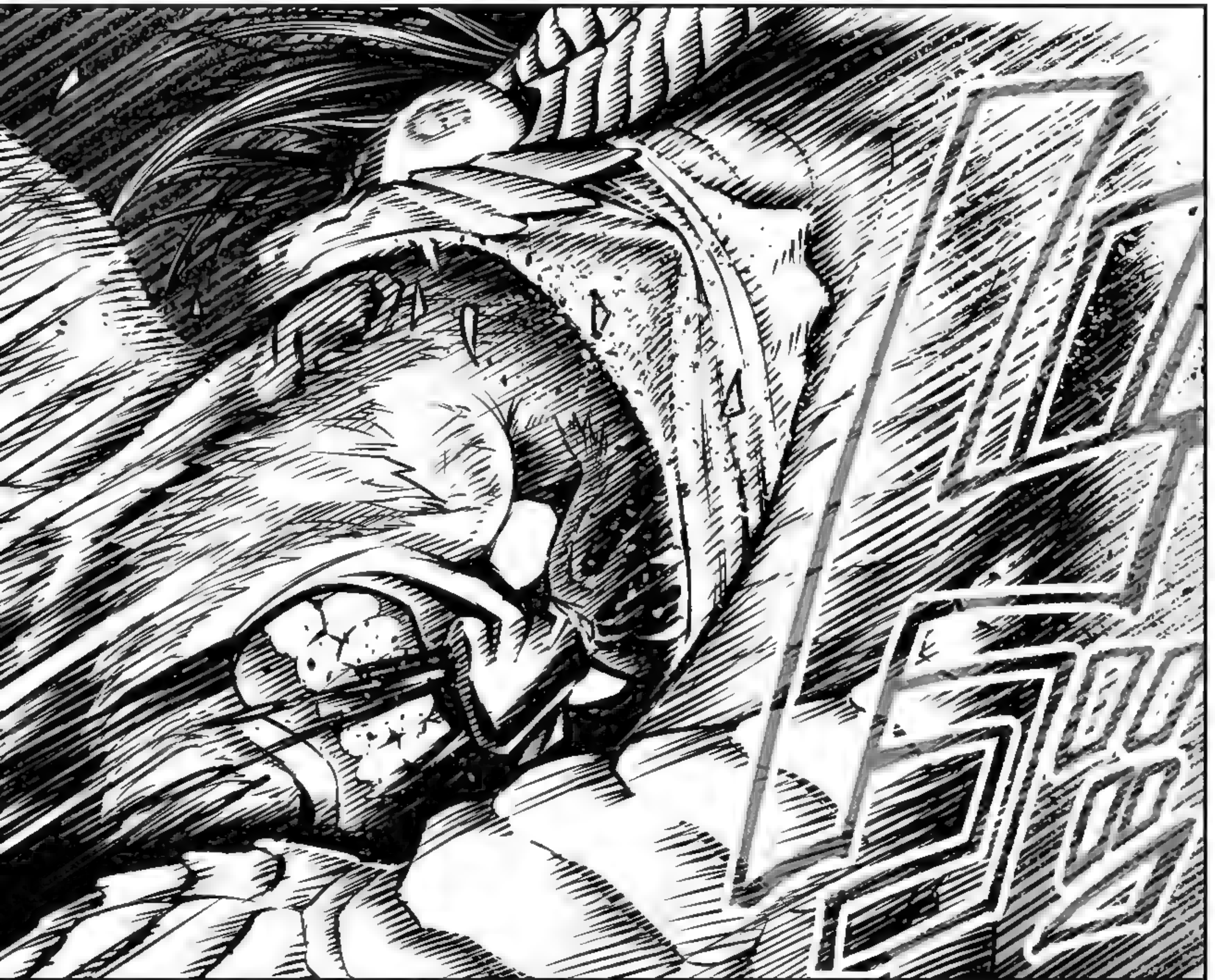
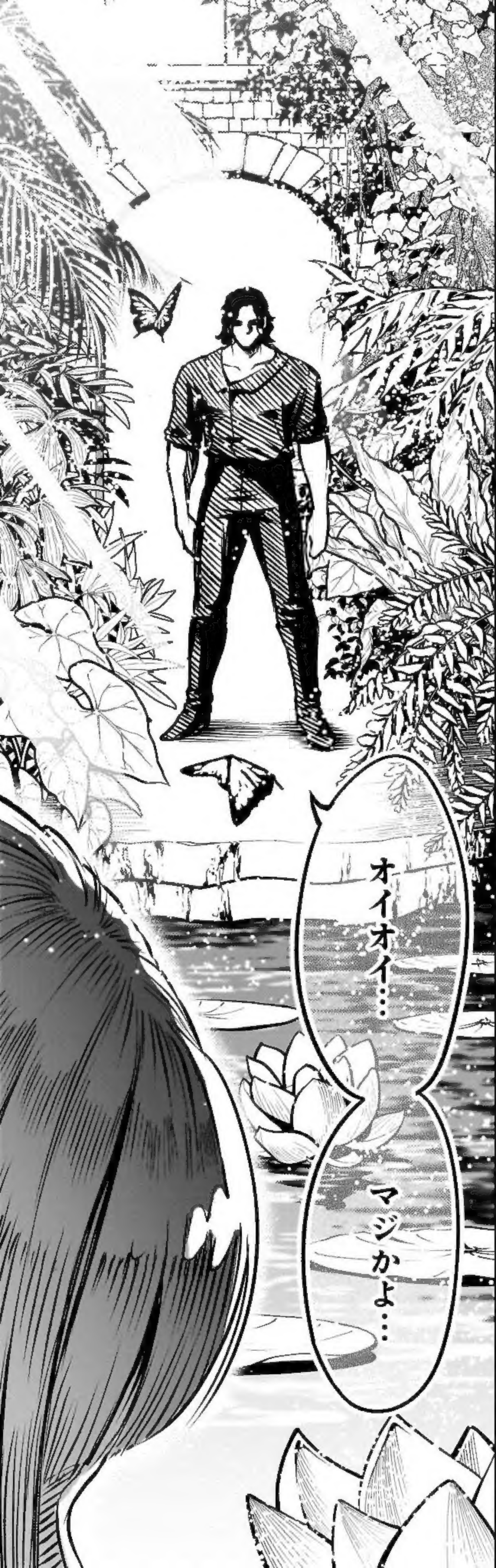
バチッ…

バチ…

なんだ…!?

バチッ…

強い感情が流れ込んでくる…！

オイオイ…
マジかよ…

どんな宝や女も
手にしてきた
この俺が…

立ち尽くすだけで
手すら伸ばせねぇ…

ドクン…
ドクン…

なんだよ…!?

この
感覚は…!!

やめろ 知りたくない

妹との
結婚の許可が
欲しい…？
君の噂は
聞いているよ
君ならば 力で
我らを従えるのは
容易いだろう
なぜ そうしない？
それじゃ手に
入らねぇ…
？
あいつの
愛が
なぜ この男は…

俺と――
結婚してくれ…!!
…お兄様は許可しているのでしょう…?
だったら私の意志なんて――
違う
俺にとってお前の意志(想い)こそ
手に入れたい一番の宝なんだ
私より 彼女を想っている…!?
※次回は4月11日更新予定です。